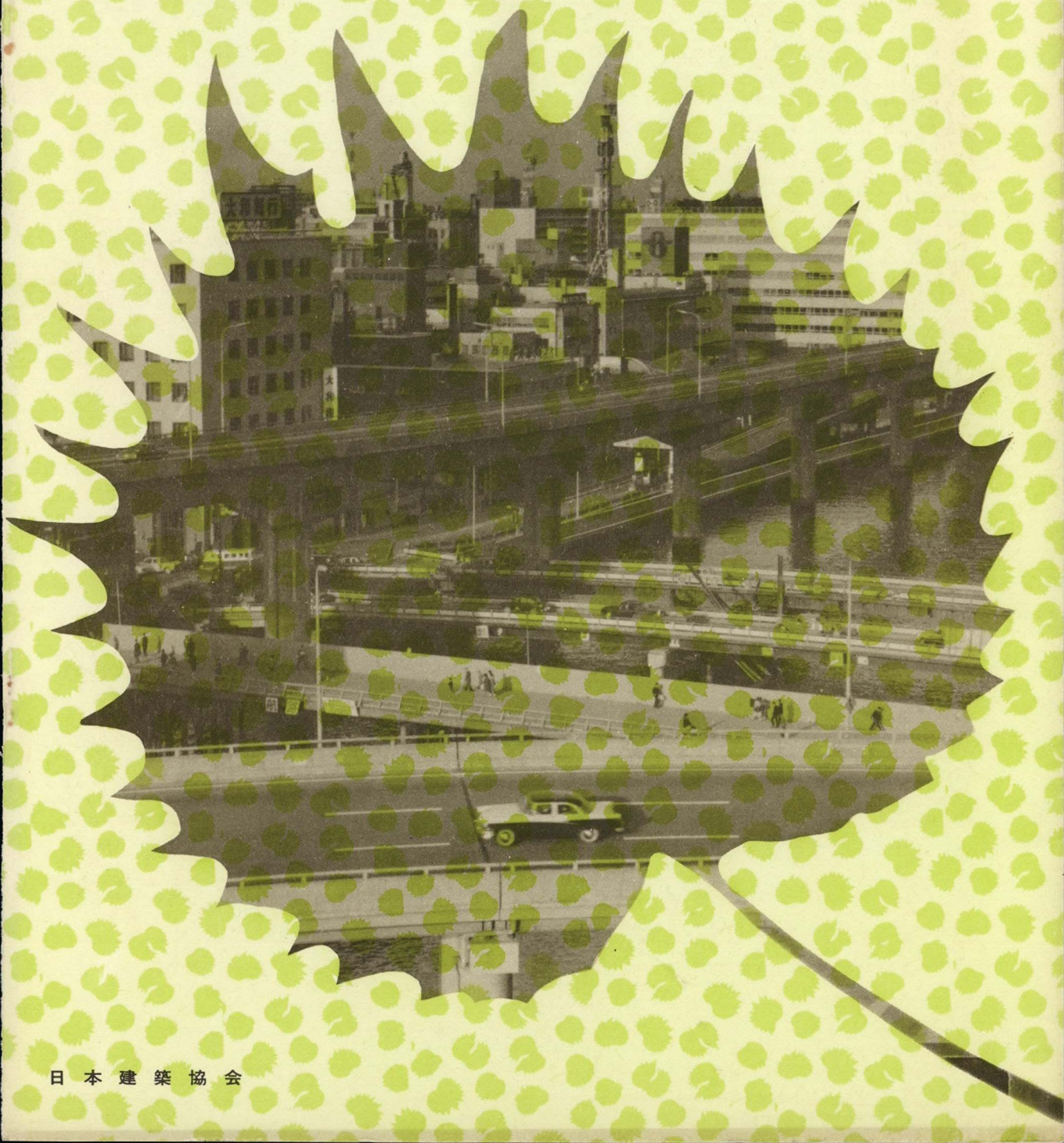
昭和24年3月19日　第3種郵便物認可　昭和41年4月20日印刷　昭和41年4月25日発行　第47輯第4号（毎月1回25日発行）

建築と社会

'66 4

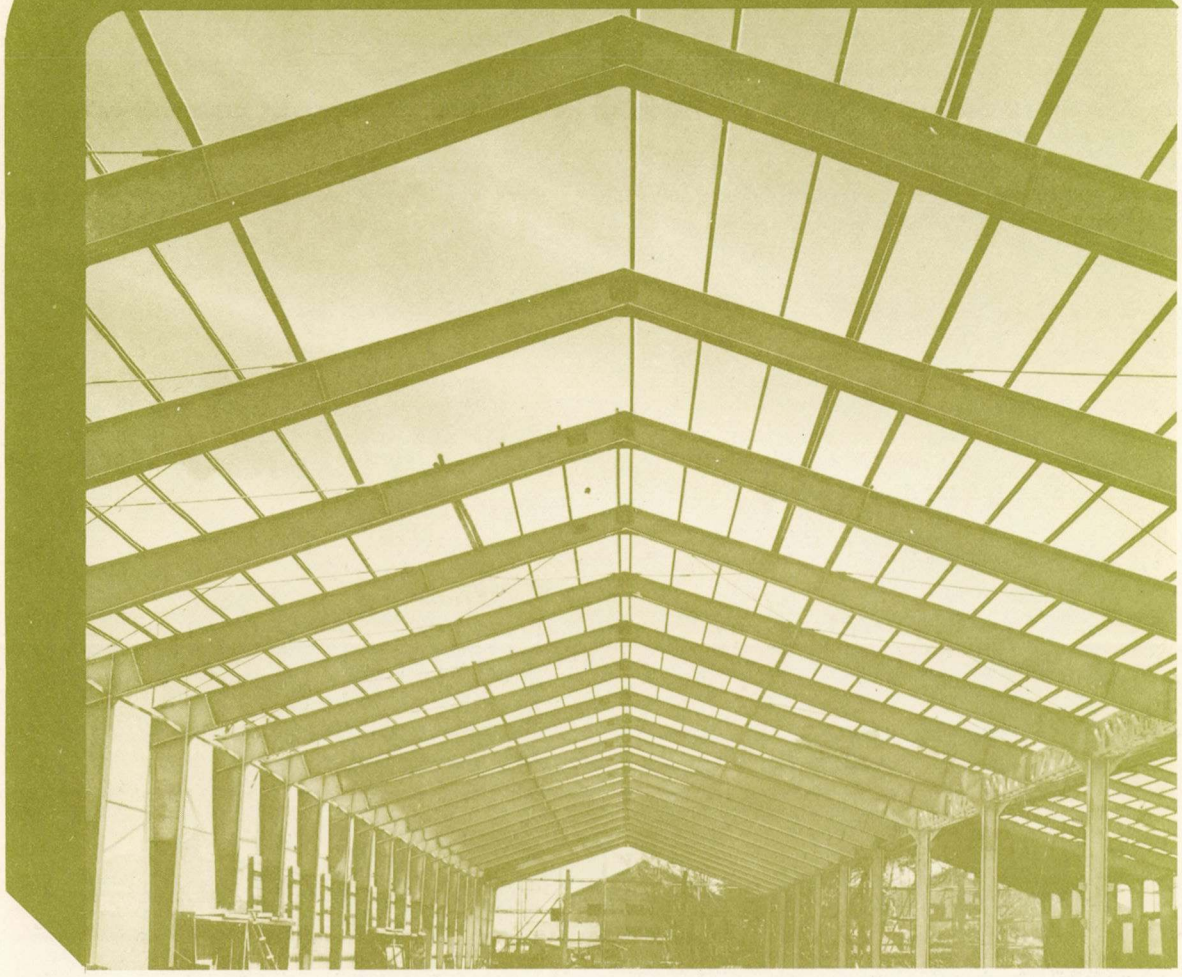
建具金物

建築金物の総論
建具金物のチェックリスト



日本建築協会

"鉄をつくり 未来をつくる"住友金属



Vを生かした
新しいプレハブ骨組み

住友のスミフレームVは、高性能ジュニアV形鋼を主体に、規格量産されています。部材断面の剛性が高いワイドフランジなのでボルト結合も容易。あなたの目的にピッタリの工場・倉庫・事務所体育館などの標準設計も完備しています。ご相談くださると、お望みの建物が、半ば完成。数段も手間がはぶける経済的なプレハブ骨組みです。札幌から福岡まで各地に販売サービス体制を確立。ご利用をお待ちしています。

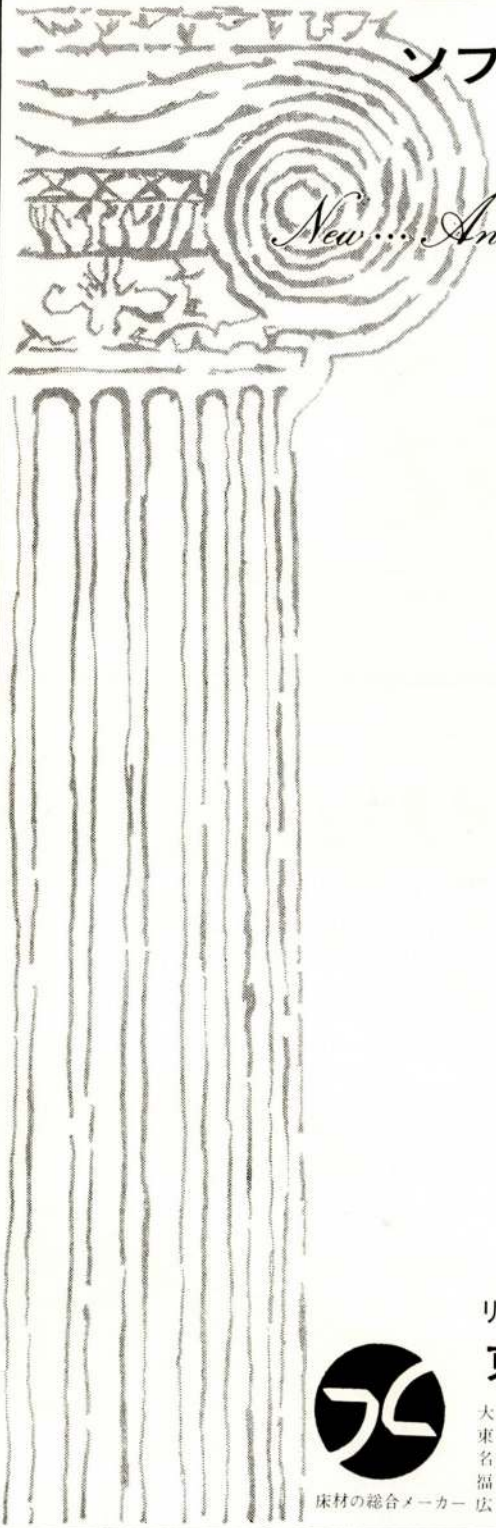
カタログ請求券
スミフレーム V

スミフレームV
住友金属

住友金属工業株式会社
本社/大阪市東区北浜5の15(新住友ビル) 電話(203)2201
支社/東京都千代田区丸の内1の8(新住友ビル) 電話(211)2211
営業所/福岡・広島・岡山・高松・名古屋・静岡・新潟・仙台・札幌

MATICO

ソフトステップ・ソフトタッチ



マチコソフト

軟質ビニルアスベスト系タイル
２．０×３００×３００㎜１２色

マチコソフトはギリシヤ古典美を現代感覚にアレンジした高級床タイルです。天然大理石の感じそのままの絶妙な色合いと、豪華な色彩の渦巻柄は一枚一枚のタイルにデリケートな変化を与え、芸術的な味わいのある立派な床をつくりあげます。模様は練り込みになっていますので美しさはいつまでも消えません。材質はビニルアスベスト系ですが特殊樹脂を多量に配合して軟質とし、弾力性にすぐれ歩行中に足をすべらせることがなく大変快適です。また摩耗や汚れにもよく耐え、掃除も容易です

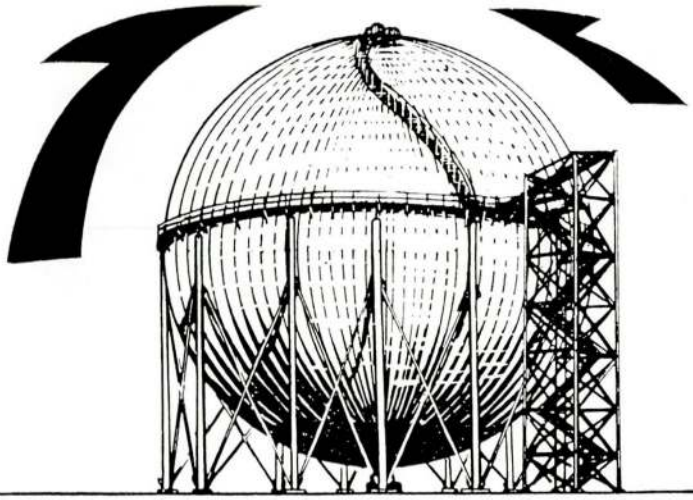
リノリューム・リノタイル・ビニラートタイル・マチコタイル

東洋リノリューム株式会社

床材の総合メーカー

大阪市南区順慶町通４の25 三和ビル　TEL 大　阪（252）2921
東京都中央区銀座４丁目三和ビル　TEL 東　京（567）8341
名古屋市中区菅原町２の11 名古屋センタービル　TEL 名古屋（231）5380
福岡市今泉町４丁目１２６の２　TEL 福　岡（75）0425
広島市東観音町７番４号　TEL 広　島（31）6139

近代企業としてたくましく躍進！



大阪瓦斯株式會社

取締役社長　藤阪修美
本社　大阪市東区平野町５の１
ＴＥＬ(202) 2221〈大代表〉

コーキングパテ

ウヅラED

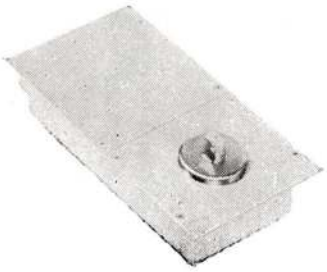


柏原瀝青株式会社

本社工場　大阪市西淀川区御幣島東２ノ５　電話大阪(471)1494～4
第二工場　大阪市西淀川区御幣島西３ノ99　電話大阪(471)０４２６

パテタイル

NHN



ニッカナ フロアヒンジ

発売元 株式会社 ニッカナ
東京都中央区日本橋本町2～7(信和ビル)
TEL (241) 1301 代表
大阪営業所
大阪市西区新町通4—39
TEL (531) 4776 代表
製造元 ダイハツ工業株式會社

新発売の
遅れた理由が
わかった！

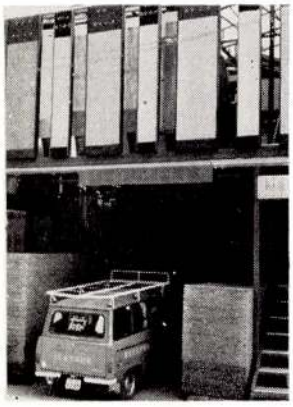


フロアヒンジの限界を越えた超薄型……市場に出揃ったこのタイプ・両開用ダブルシリンダー型では最も薄い。業界随一の超薄型に、驚くべき耐久力をそなえ、画期的な性能と機能をもっている。埋込み作業、据付作業も簡単に出来た！ニッカナ製品を見て、使って見て新発売の遅れた理由がわかった。
この優れた製品に要した研究期間の成果が、新発売の遅れを取り戻すことであろう。待っていた超薄型！フロアヒンジも矢張りニッカナである。

世界特許

シェブロン アングル

①打抜模様は美しく超軽い
②模様の抜穴は均等で強い
③どんな角度もビスで組める



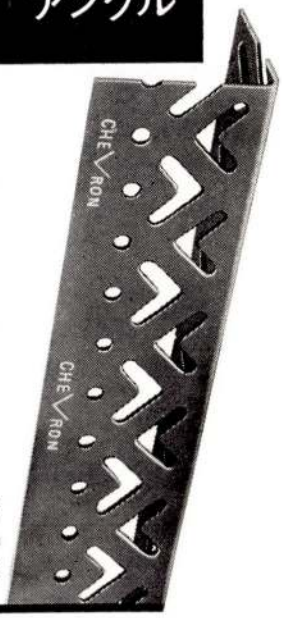
⇧物干台、ガレージ、物置
家族で組める







⇦どんな棚でも手軽に組める



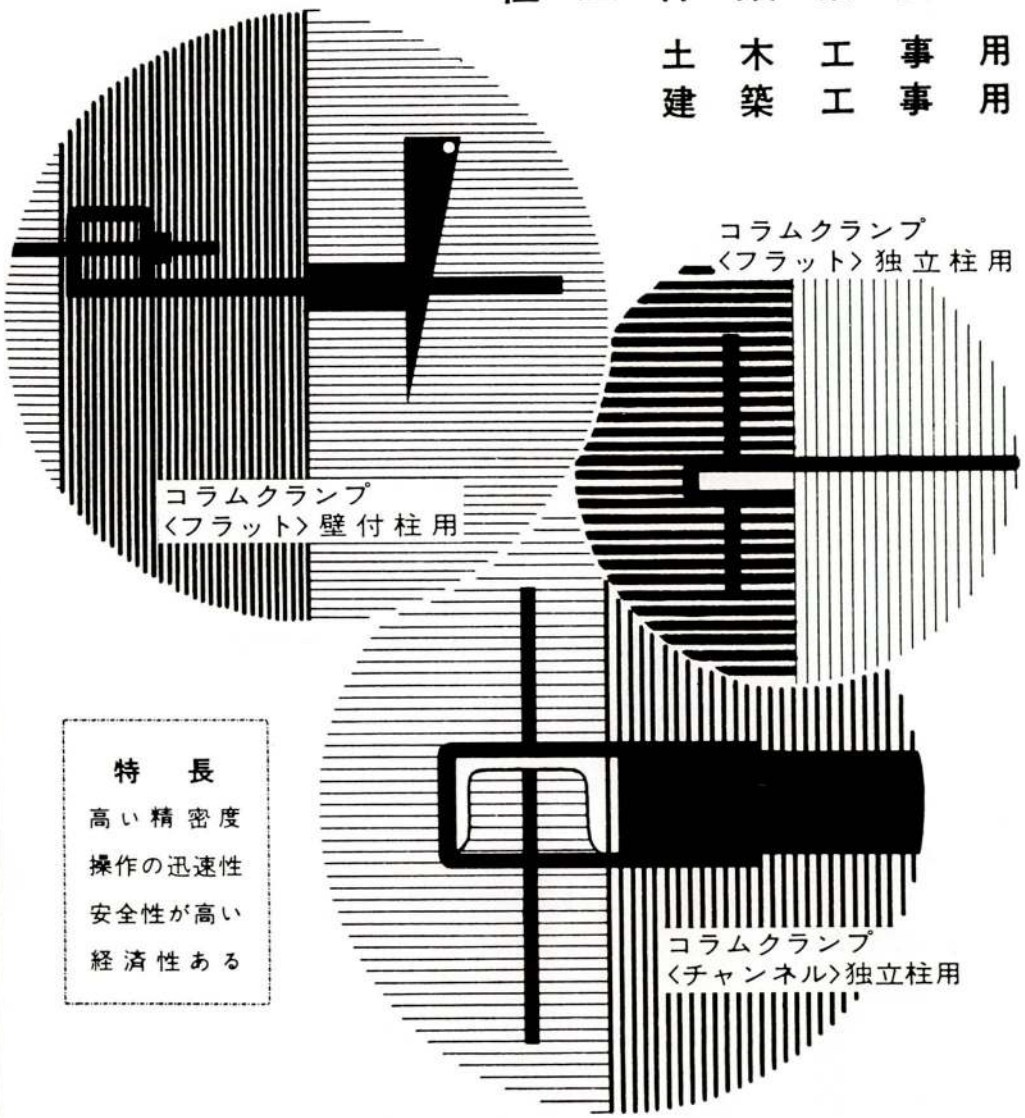
大阪・四ツ橋
株式会社 山本建材社
電・(541)1861—5・2131・7060
2233・7170

カタログ進呈

コラムクランプ

柱型枠緊結金具

土木工事用
建築工事用



特長

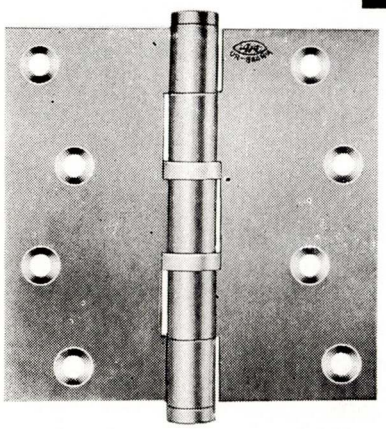
高い精密度
操作の迅速性
安全性が高い
経済性ある

富国交易株式会社
東京都千代田区内幸町2の2　富国ビル502号室
電話　東京（591）6854・6859・7977番

●ドアーを大切にしハウスキーパーの役目をはたす

アート DR-844ヒンジ

RA システム

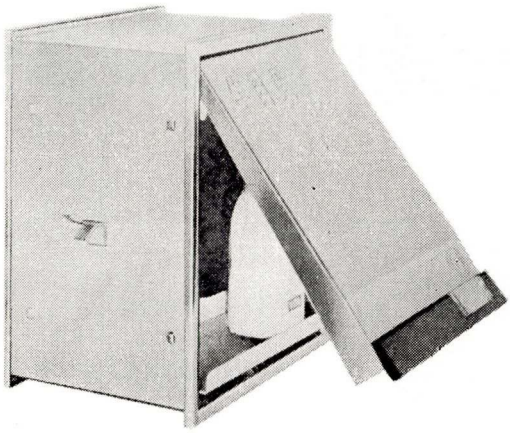


●RAシステム（90°抜け芯装置付）です
●耐蝕性・耐熱性にすぐれ、錆びたり変色したりすることはありません
●高精度を誇り●音を立てない●磨耗がない●注油がいらない●衝撃に強い……など数多くの特長をもっています

●鉄筋住宅・アパート・マンションにマッチする機械性
——牛乳の安全と盗難防止の

ミルク チェスト

近代建築にふさわしいスタイル／ステンレスにヘヤーライン・ラッカー焼付加工し内部は完全防錆下地メラミン焼付塗装



■牛乳の安全性…盗難を防止します
■牛乳が配達される場合…表蓋が自動的に施錠されます
■牛乳が取出す場所…裏蓋はかんたんに開きます（表蓋は施錠されたままです）
■空瓶を入れる場合…空瓶を受台に置くと、表蓋が自由に開けられるようになります
■受台には180cc瓶3本が置けます
■取付けはかんたんです
■ミルクチェストの壁厚は 100㎜、150㎜、180㎜ の3種があり、ご要求に応じて製作しております

●JIS規格表示許可工場　日本住宅公団指定メーカー

Art

永和工業株式会社

本　社　大阪市生野区巽矢柄町128　TEL 大阪(751)1271～5
工　場　大阪府枚岡市布市町50　TEL 枚岡(81)5566
東　京　東京都中央区日本橋本町4—4　TEL 東京(663)6748
営業所　（クラウンビル内）

Toyotoki

『ポップアップ付洗面器のよいことは
分っているが 値段が高い――』
とおっしゃる方に
お求め易いポップアップ付洗面器をおすゝめします



前丸洗面器 L1152
534×450
陶器金具セット価格 ¥9,740より



前丸洗面器 L1237
560×460
陶器金具セット価格 ¥10,270より



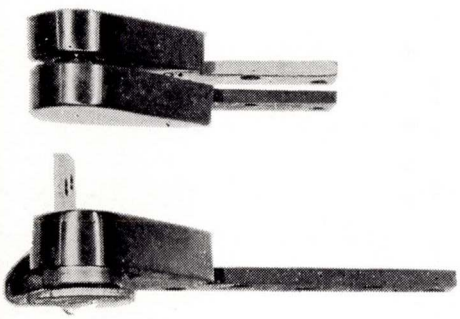
前丸角形洗面器 L1153CF
560×460
陶器金具セット価格 ¥12,170より



角形洗面器 L1238CF
550×455
陶器金具セット価格 ¥12,170より

東洋陶器
本社／北九州市小倉区篠崎町
大阪営業所／大阪市東区高麗橋
Tel. 代 (231) 4518

サンエイ
立枠付 ピボットヒンジ
●回転軸部にナイロンベアリングを採用した耐久品



■ 本品は特に各部品の材料を吟味し、表面が錆びないようボンデライジング加工を施した上に防錆塗装をしております。
■ 焼付塗装仕上製品の他に、他の持出し吊の腕部（吊込後扉から露出する部分）にSUS27（18.8）ステンレス製ヘアーライン仕上の化粧カバーを付けてあります。
■ 回転部分にナイロンベアリング及びスラストベアリングを嵌入してあります。
■ 別製の設計製作をも歓迎致します。

弊社製立枠付ピボットヒンジは……
実用新案登録第517316号の立枠には何んら抵触致しておりません。

555 三榮建材工業株式会社
大阪市生野区巽矢柄町一五一番地
大阪（751） 3653－5

◀日本建築協会昭和41年度役員選任

昭和41年3月14日開催の定時評議員会において会長，副会長2名，理事13名，補選理事1名の改選を行ない，次のとおりそれぞれ選任されましたのでここに会告申し上げます。

記

	新（重）任	留任
会長	東畑謙三（東畑事務所）	
副会長	塚本猛次（日建設計）	竹中錬一（竹中工務店）
〃	鷲尾健三（大阪大学）	
理事	岡橋作太郎（日建設計）	岩下久哉（鹿島建設）
〃	佐野正一（安井事務所）	田中良太郎（大阪市立大学）
〃（技術）	西村栄一（大阪市）	西田康治（住宅公団）
〃（技術）	長谷川哲之助（近畿地建）	政岡基次（政岡土地）
〃（技術）	深尾実郎（大阪府）	増井敏克（新工務所）
〃	浅沼猪之吉（浅沼組）	大林芳郎（大林組）
〃（総合）	鴻池藤一（鴻池組）	白井周二（清水建設）
〃（総合）	松村雄吉（松村組）	銭高輝之（銭高組）
〃（総合）		藤木正一（藤木工務店）
〃（電気）	梶本秀尾（八千代電設）	佐藤太（近畿電気）
〃（電気）	菅谷三郎（大阪電気暖房）	
〃（管工）	伴一郎（西原衛生）	清水愛明（清水工業所）
〃（管工）		吉永義雄（第一企業）
〃（建材）	田中政二（大島応用）	横田喜一郎（工英社）
〃（建材）	安田誠一（安田レール）	
〃（京都）		木下晴一（京都市住宅局）
〃（兵庫）		光安義光（兵庫県庁舎建設事務所）
監事	海上静一（海上事務所）	山邑励二（鹿島建設）

なお，評議員の互選によって評議員会正副議長が次のとおり選任されました。

評議員会 議長　神谷新一君（竹中工務店）
〃 副議長　森川喜代之助君（森川事務所）

◀昭和41年度支部選出評議員当選通知

（兵庫）坂野秀雄君（王子建設㈱取締役）
千葉文雄君（兵庫県建築課長）
前川純一君（神戸大学教授）
（京都）中山保君（京都市住宅供給公社）
森田英一君（伏見高等学校教諭）
（東海）黒川巳喜君（黒川建築事務所長）
西村勝君（文部省名古屋工事々務所長）

◀昭和41年度収支予算

社団法人日本建築協会

去る3月14日開催の定時評議員会におきまして下記の通り昭和41年度収支予算が承認されましたので，ここにお知らせいたします。

一般勘定

収入ノ部

科目	金額	費目	金額
会費収入	16,156,000	正会員	8,748,000
		団体会員	6,280,000
		地方会員	432,000
		准会員	696,000
事業収入	44,280,000	雑誌収入	12,440,000
		講演講習会収入	4,235,000
		集会収入	2,100,000
		契約約款売上収入	700,000
		図書出版収入	16,670,000
		住宅相談所収入	2,500,000
		会員名簿収入	4,550,000
		雑	1,085,000
雑収入	10,000	雑収入	10,000
合計	60,446,000		60,446,000

支出ノ部

科目	金額	費目	金額
雑誌費	13,580,000		
講演講習会費	3,660,000		
集会費	2,400,000		
図書出版費	16,100,000		
調査費	200,000		
住宅相談所費	2,300,000		
会員名簿発行費	4,350,000		
雑	1,900,000		
事業費	44,490,000		
総会評議員会費	200,000		
理事会費	80,000		
部会費	30,000		
委員会費	420,000		
特別委員会費	30,000		
会議費	760,000		
支部交付金	485,000		
支部補助費	100,000		
支部費	585,000		
電話料	360,000		
通信費	12,000		
旅費交通費	300,000		
集金費	832,000		
印刷物費	240,000		
文房具費	120,000		
雑費	204,000		
事務費	2,068,000		
給料	6,195,000		
超勤手当	300,000		
賞与	2,065,000		
給与	8,560,000		
健康保険料	250,000		
厚生年金保険料	150,000		
失業保険料	50,000		
労災保険料	15,000		
職員福利費	167,000		
厚生費	632,000		
賦課金	35,000	賦課金	35,000
会館勘定繰入金	1,500,000	会館勘定繰入金	1,500,000
退職手当積立金	500,000	退職手当積立金	500,000
償却金	31,000	什器償却金	31,000
予備費	1,285,000	予備費	1,285,000
合計	60,446,000		60,446,000

会館特別勘定

科目	費目	金額
収入ノ部		
貸室料	貸室料	1,800,000
繰入金	第二一般会計繰入金	1,500,000
雑収入	雑収入	20,000
	計	3,320,000
支出ノ部		
支払利息	借入金利子	368,000
経費	電気料	108,000
	瓦斯料	156,000
	水道料	18,000
	借地料	725,000
	火災保険料	15,000
	公課	193,000
	修理費	450,000
	給料	300,000
	雑費	216,000
償却金	建物償却金	585,000
	什器償却金	50,000
	計	3,184,000
差引剰余金		136,000



●たいへん塗りやすい。
●仕上りが美しい
●いつまでも美しい色を保ちます。

日本ペイント

〈SB系エマルション壁塗料〉

ビニレックス7000

'67 日本建築協会 創立 50 周年

◀'66 会員名簿発行予告

日本建築協会では今秋10月下記のとおり会員名簿を発行することとし着々と準備を進めておりますが，多数会員を擁する団体として名簿の調整は容易ならぬ難事業でございますので，これが正確詳記を期するためにも会員各位の絶大なるご協力をお願いいたしたく存じます。

勤務先（所在地・役職），住所，電話番号など変更のありましたときは至急にお知らせください。

記

大きさ体裁等	A 5 版横組　上質紙　約 550頁
	発行部数　8,000 部
編集内容	凡例，定款・細則，諸規定，役員，事務局
	本文（正会員，団体会員，准会員）
	建築関係一覧（官公庁・公社・学校・研究機関・団体）
	業者案内欄（建築事務所・建設業・各種業）
	建材・設備ノート……各種同業組合名簿
頒布方法	全会員，広告掲載主に限り一部無料配布

◀東洋棉花株式会社本社ビル見学会

日時	4月30日（土）集合・1時30分～解散・3時
集合場所	**標記建物正面玄関**（堺筋，市バス平野町下車・南二つ目の辻東入る）
申込	4月26日（火）までに電話で願います。定員100名にて〆切ります。
建物概要	所在地　大阪市東区瓦町2丁目64番地
	設計監理　株式会社　大阪建築事務所
	〃　株式会社　池田宮彦設計事務所
	施工　清水建設株式会社
	構造規模　鉄骨鉄筋コンクリート造
	現場ジョイントはハックボルト
	地下3階，地上8階，塔屋3階
	敷地面積　3,416.985m²
	建築面積　2,913.207m²
	延面積　29,204.207m²
	軒高　GL＋26.000m
	外装　柱型　花崗石本磨き仕上
	外壁　南北東面　カーテンウォール，アルミ電解発色およびグレーペーン
	西面　小口タイル貼
工期	昭和39年3月～昭和41年3月

杭

株式会社 武智工務所

取締役会長　福留並喜

大阪市東区瓦町3ノ11(井池筋)旭洋ビル3階

電話(202)3233・3234

天井・間仕切には軽量鉄骨を・軽量鉄骨は日進式を御採用下さい・

耐震・耐火・軽量・堅牢

防錆完全・中空防音

合理的工法・責任施工

株式会社 奥村重兵衛商店

大阪市北区木幡町六〇番地

電話北㈹四一三一～四

青年建築家のみなさまへ

——「建築と社会」昭和41年7月号
「青年建築家特集号」企画——

将来の建築をになってたとうというはきに富んだ青年建築家，真摯な夢を描きだそうとしている青年建築家，デザインに構造に，創意と工夫をもつ青年建築家，そういった新人の出現こそ，今日の建築界にあたらしい刺戟を与えるものとして，大いに期待されるものであります。

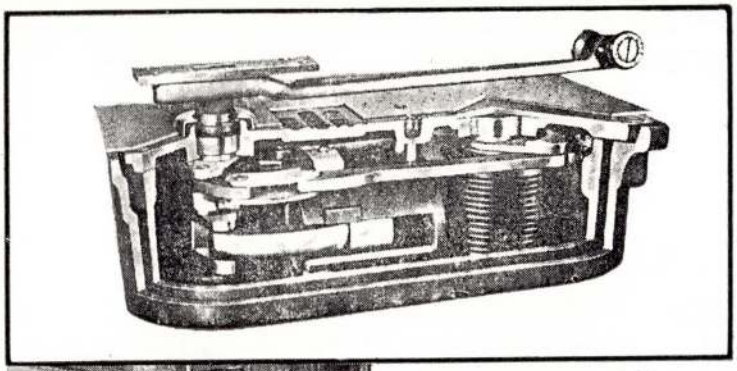
こうした創意にみち，将来性のある青年建築家のために，「建築と社会」7月号を恒例のとおり「青年建築家特集号」として編集することになりました。本年は，その第13年目に当ります。ねがわくは，下記の規定をご参照の上，ふるって応募されんことを。そして，建築界に新風をおくりこまれんことを。

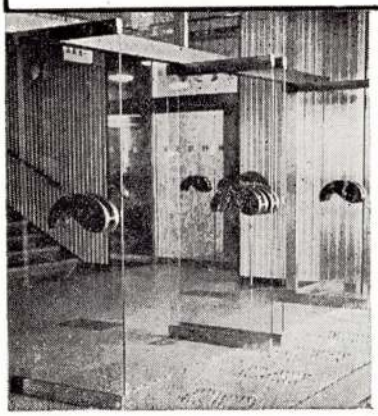
応募規定

1. 応募される人は満27才から満35才までの青年建築家で，本会会員にかぎります。（提出期日までに入会手続をすませた方なら可）
2. すいせん者を通して応募してください。（すいせん用紙は編集委員会にありますから，希望の方はご請求ください）
3. **提出資料**
   - (1) **略歴**
     本人の写真・氏名・生年月日・最終学歴・業歴・作品略歴（簡略に）
   - (2) **作品資料**
     - （i）**設計の場合**（意匠設計，構造設計・設備設計などの場合。共同設計による作品でも，計画案でも可。ただし1点ないし2点）
       - a, 鮮明なる写真数枚
       - b, 主要プラン（黒インキング）
       - c, 概要（所在地・設計施工者名・規模・面積・工期）
       - d, 設計要旨（300字ていど）
     - （ii）**計画・施工・その他の場合**（都市計画，施工計画，研究論文等々）
       - a, その案を表示する資料
       - b, その案の概説（1000字ていど）
       - c, 論文，評論の場合は400字詰用紙15枚以内
   - (3) **青年建築家としてのことば**
     青年建築家としての抱負，考え方，信念，建築観等々……。（400字ていど）
4. **提出期間**　昭和41年5月20日までに必着ねがいます。
5. **掲載方法**
   編集委員会で整理の上，掲載方法を決定いたします。したがって，掲載権およびディスプレイは本委員会に一任ねがいます。
6. 掲載の分は，掲載誌および規定の稿料を呈上します。
7. 提出先　大阪市東区北浜 3—37
   日本建築協会編集委員会
   青年建築家特集号係

昭和41年4月

社団法人　日本建築協会編集委員会





ユートピア印 フロアヒンジ ピボットヒンジ

S.K UTOPIA

専門家が推奨する

金属製扉、木製扉、強化硝子扉
合成樹脂扉、何れの扉にも使用出来ます。

諸官庁御指定品　旭硝子御採用品

製造元

敷島金物株式会社

大阪府布施市横沼町1の46
電話 布施 (721) 7713～4
東京都千代田区神田三崎町2の26
電話 東京 (262) 5310・0403

三星の床材 ソフトンタイル

株式会社 木下謹三商店
大阪市西区江戸堀南通5ノ35
電話(443)0115 8

株式会社 久保商店
大阪市北区真砂町5
電話(364)0206～9

三友工業株式会社大阪支店
大阪市西区南堀江大通1の19 電話(541) 6161～4

合名会社 利倉幸商店
大阪市南区長堀橋筋2ノ20(道頓堀電停前) 電話(211) 0571～4
販売部分室 電話(211) 6923・0575
京都営業所 京都市中京区河原町夷川下ル (23) 3277・3279

和泉産業株式会社
大阪市南区日本橋筋2ノ36
電話(632) 0121～4

石井建材有限会社
神戸市兵庫区荒田町1
電話 ㊺ 2697・2140

株式会社 タテバヤシ商店
京都市下京区大宮通四条下ル
電話 (81) 0871～2

岡田建材株式会社
名古屋市西区桜木町3－8
電話 (571) 7461～3

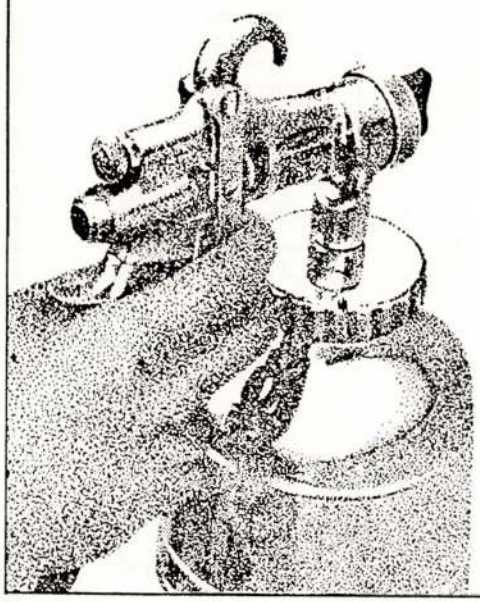
株式会社 名建商会
名古屋市中区宮出町41ノ2
電話 (261) 3671～2・3848

日東物産株式会社
本社・名古屋市中区東瓦町39 電話(261)2501代表
岐阜出張所・岐阜市竹屋町27 電話③2201・2360

育盛建材株式会社
本社・広島市鉄砲町5番16号 電話代表(21)2281
岡山・岡山市東田町3 電話代表(23)8285
福岡・福岡市冷泉町5番6号 電話代表(28)5566
松江・松江市西津田町2258 電話 ② 9551

関西三星タイル会員

常備色 **40** 色に増加 **値下げ**



常備色が40色に増えました。そして大量生産によるコストダウンの結果、次表のとおり一般色よりも安くなりました。

容　量	1ℓ	4ℓ	16ℓ
一般色	530円	2,000円	7,500円
常備色	520円	1,950円	7,200円

特許多彩模様塗料

ゾラコート

関西ペイント株式会社

大阪市東区伏見町5・東京都中央区宝町3

●色見本帳・カタログご希望の方は宣伝課Z係まで

きんきの サッシ



＊営業品目

■スチールサッシ・ドア・アルミサッシ・ドア
ステンレスサッシ・ドア・カーテンウオール
■冷暖房・給排水・衛生設備工事
■電気設備工事
■建設用機械

製造元 近畿車輌株式会社

工場/大阪・東京

発売元

近畿工業株式会社

本　社　大阪市北区梅ヶ枝町108(新梅ヶ枝町ビル)
電話大阪(363)3371(代表)

東京支店　東京都千代田区神田岩本町2(共同ビル)
電話東京(254)2051(代表)

名古屋支店　名古屋市中村区平池町4丁目48の2
電話名古屋(551)2522・8655番

建築と社会

©

建具金物特集

Architecture & Society

1966年・第47集・4月号・目次



表紙のことば：みどり

ヤナギノ緑ノ　ソヨグトキ　私ノアユミハ軽ク
イチョウノ緑ノ　輝クトキ　私ノ胸ハフクラム
緑ニ　イキルヨロコビト　チカラヲ　観テ
アスモ　大都会ニ　私ハ　アユミツヅケル

表紙デザイン：表紙デザイン小委員会 & 菅谷　淳

海外写真	コロシアムの壁（ローマ）	撮影：恒成　一訓	15
作品作風	敷島ビル	設計監理　日建設計工務KK 施工　KK鴻池組	16
	千里ニュータウン南地区センター専門店街	設計　村野森建築事務所 監理　大阪府企業局 村野森建築事務所 施工　KK松村組	28
会員作品	赤のれん	設計　京大増田研究室 施工　KK大林組	34
建築の眼	担当：白石博三・高橋慶夫・山田義行・中村文夫		36
スチッチブック	最近竣工の新建築9点		42
本文			
1建築金物総論	建築金物の変遷と分類	福井　亀之助	44
	建築金物の現状と将来	山本　貞吉	50
	建築金物のデザインについて——日本と外国からみる——	上野　誠次郎	53
2チェックリスト	建具金物チェックリスト	長谷川　哲之助	57
	建築金物リストの作り方	KK竹中工務店設計部	61
3随想・鍵物語	錠と生活——公団住宅から——	星野　二郎	63
	住まいと錠前と防犯	三木　章弘	67
	拝啓　建築家先生様	牛谷　四郎	70
4コラム	大阪における建築金物業界の組織		73
技術の頁	44. 材料部門：BORED LOCK（ボアド・ロック）の構造	鈴木　直	77
観劇記	新春前進座観劇記		82
読者の頁			83
クラスメート	11. 京大昭和14年卒（横尾義貫・増田友也・中原茂ほか）		84
月報	日本建築協会月間の動き（2月分）		89

編集人　松井昭光
印刷　昭和41年4月20日
発行　昭和41年4月25日
発行人　福中定三郎
発行所　(社)日本建築協会
大阪市東区北浜3—37
電 大阪231—9648
振替口座 大阪39975
印刷者　網野栄
印刷所　(株)研文社
大阪市北区堂山町66
電 大阪361—2091
売価　1部　200円・送料共

建物の洗ひと管理の店

住宅美素工事の創始者

- ビルディングの洗浄工事
- 木造建築洗浄・美素仕上工事
- ビルディングの清掃・一般管理

（登録商標）

美素工業(株)
美素建物管理(株)

本　社　大阪市東区瓦町三和ビル
電話（231）5888・4938
営業所　大阪市東区本町二丁目五
電話（261）4070・4079・617

雑音を追放した螢光ランプ《ノイズレス》

ノイズレス



東芝が世界で初めて完成！

東芝螢光ランプ〈ノイズレス〉は、電極付近から発生する障害電波の問題をみごとに解決／全く新しいランプです。明るさも世界最高！寿命もいままでと変わりません。

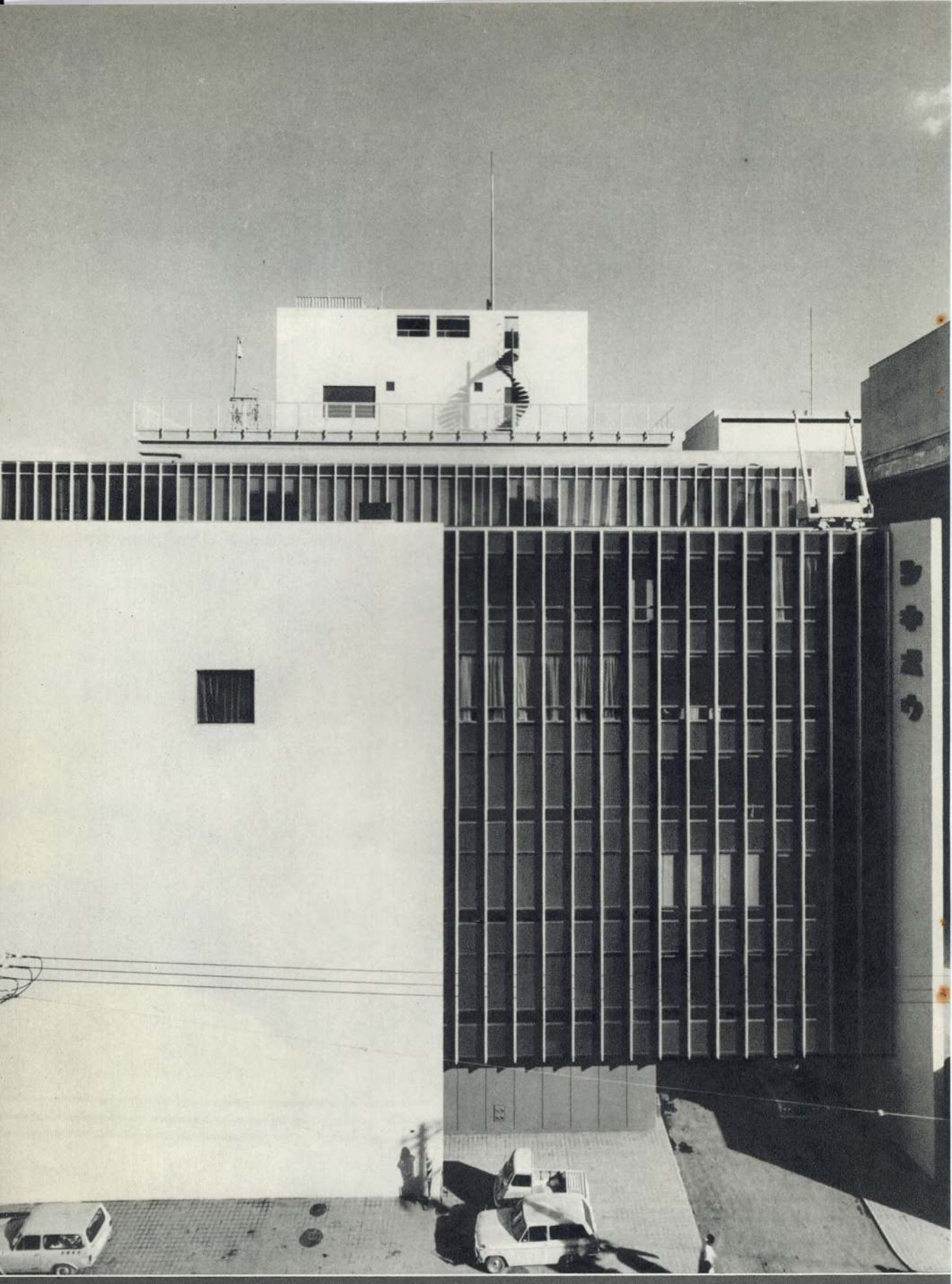
Toshiba 東芝
東芝商事株式会社
東京芝浦電気株式会社

《ノイズレス》シリーズ9タイプ

直管	10w・15w・20w/320円	
	30w/380円	40w/500円
サークライン	20w/440円	30w/500円
	32w/600円	40w/770円



コロシアムの壁（ローマ）　撮影：恒成一訓





敷島ビル

設計監理　日建設計工務株式会社
施　工　株式会社　鴻池組

建築位置　大阪市東区備後町3丁目22
敷地面積　1,661.42m²
建築面積　1,255.69m²
延面積　11,497.52m²
工　期　昭和39年7月1日～
昭和40年10月31日

■設計者のことば

船場、備後町の一角に、全敷紡の中枢として、敷紡本社事務所、同試験室および敷紡関連会社が集められたものである。計画に当って求められたことは

・伝統ある敷紡という企業の重みと品位、マーメイドのマークに代表される華麗で親しみ易い企業イメージを、この建築の上に表現すること。
・また、同時に機能の上でも、形の上でも徹底して無駄を排することにより、建築の積極性を生み出すこと。

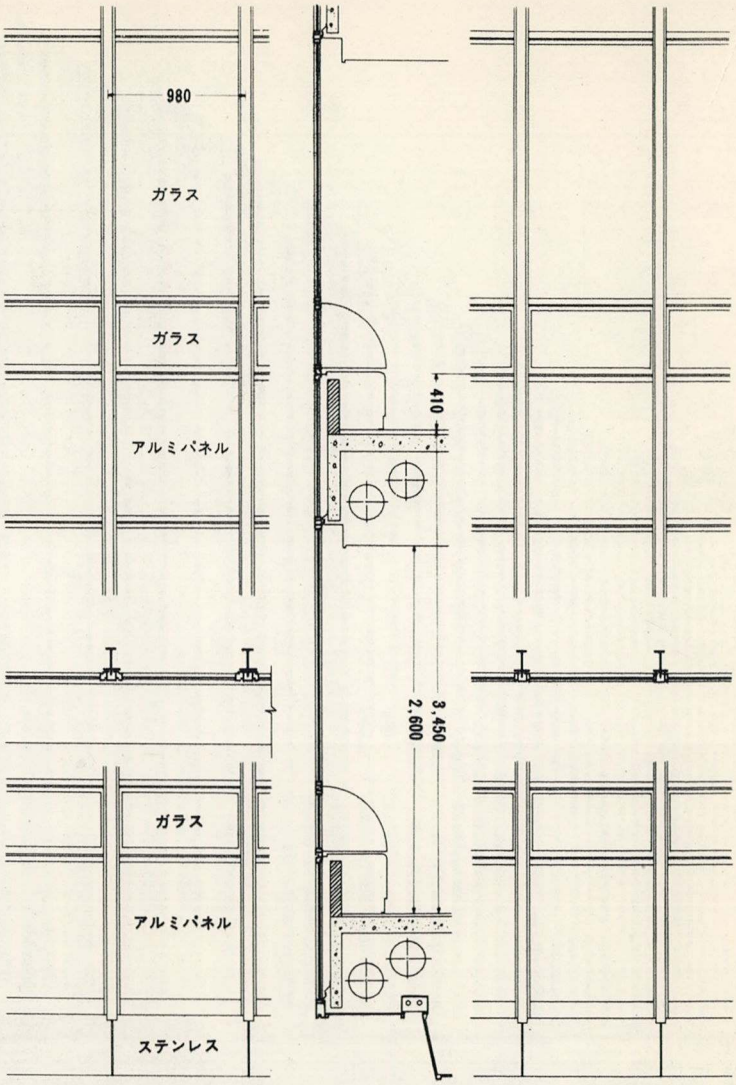
であった。

船場地区の深刻な交通事情に対処して、一階のほとんどを自動車とアプローチのために開放した点、将来の要求に柔軟に対応できるように特に設備関係のかくされた部分に力を注いだ点などが特色である。

仕上げは、内外とも材料の種類、色を極限して構成した。

敷島ビル

設計監理　日建設計工務株式会社
施　工　株式会社　鴻池組



構造大要
SRC－2＋7 P 2
地　業　敷砂利
基　礎　鉄筋コンクリート造ベタ基礎
軸　組　鉄骨鉄筋コンクリート造
基礎底面　SGL－11.850m
軒　高　〃　26.00
最高部高　〃　36.00

仕上大要
外装／屋根：アスファルト防水、モルタル塗仕上、1部アスファルト防水、砂付ルーフィング仕上、砂利敷仕上　外壁：磁気タイル　外廻建具：アルミサッシ、グレーペンおよびアルミパネル
内装／床：NBタイル　壁：モルタル塗合成ゴム系塗料、一部モルタル塗ゾラコート吹付、およびファンシーパネル貼り　天井：ミネラートン、一部布貼り

■施工者のことば

土屋史郎

このビルの大きい特色であるカーテンウォール工法については選定された設計UNITが極めて合理的で、後述のように施工上大きい影響を与えたことは感銘深いものがあります。

本ビルは延11.498m²に対して、カーテンウォール壁面は 933.3m² 8.1%に及んでおります。

北面は全壁面　18.3m×33.3m＝609.39m²　西面は　18.3m×17.7m＝323.91m²　というスケールでカーテンウォールとしては、相当大きいものといえましょう。

私どもがこれだけ大きいカーテンウォールの工事をするに当って感銘し、かつ嬉しかったことは、設計意図が当初から施工の段階もよく読み通してなされていたことであります。

というのは施工計画に入ってから、私どもはこれは案ずるよりうまく行けそうだと思い始めたことでしたが、これだけの広大な面を構成するUNITが設計者によって大変合理的に考えだされていることがだんだんとはっきり判ってまいりました。

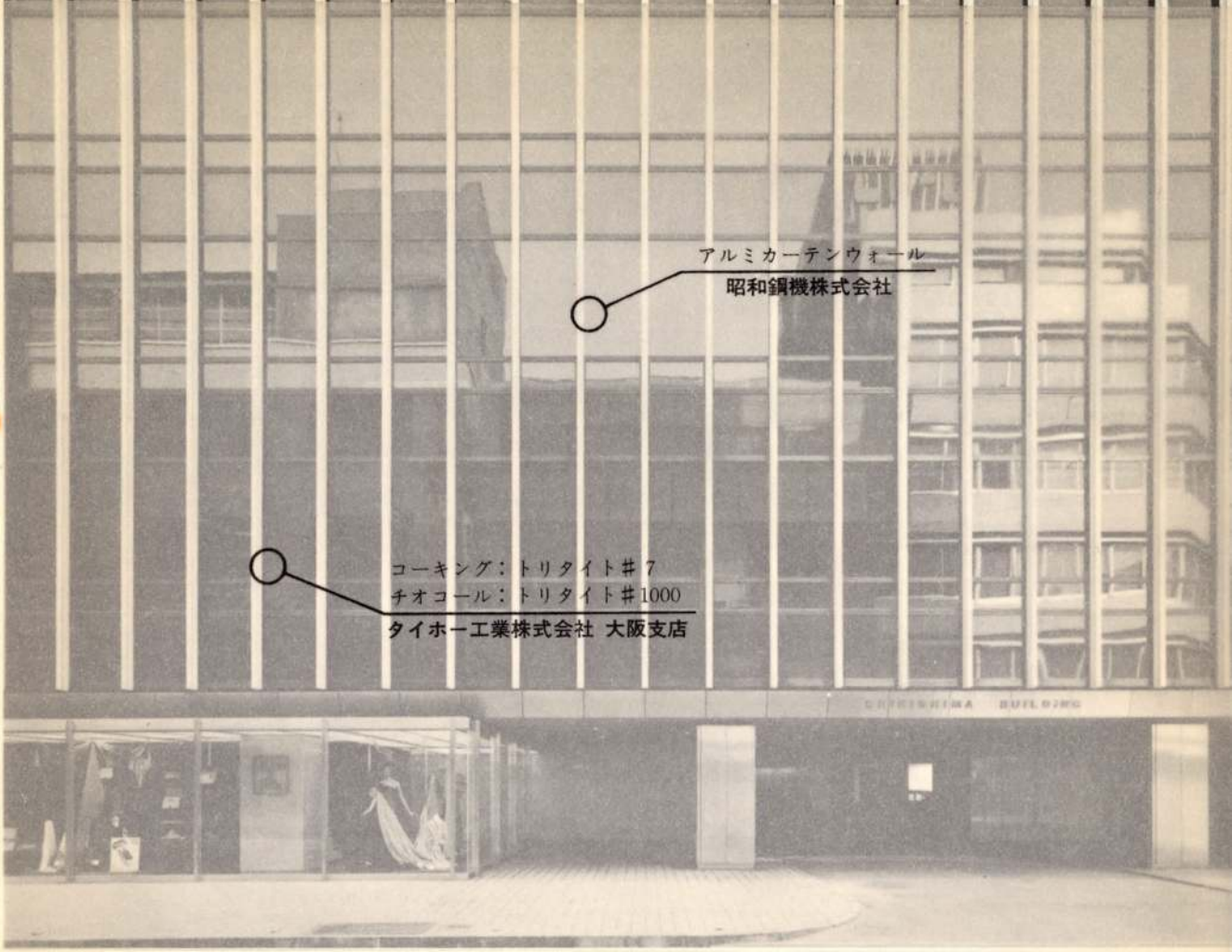
3.450m×0.980mのこのアルミユニットは三段に仕切られ、下段のアルミパネルと上二段が復層グレーペンになっています。

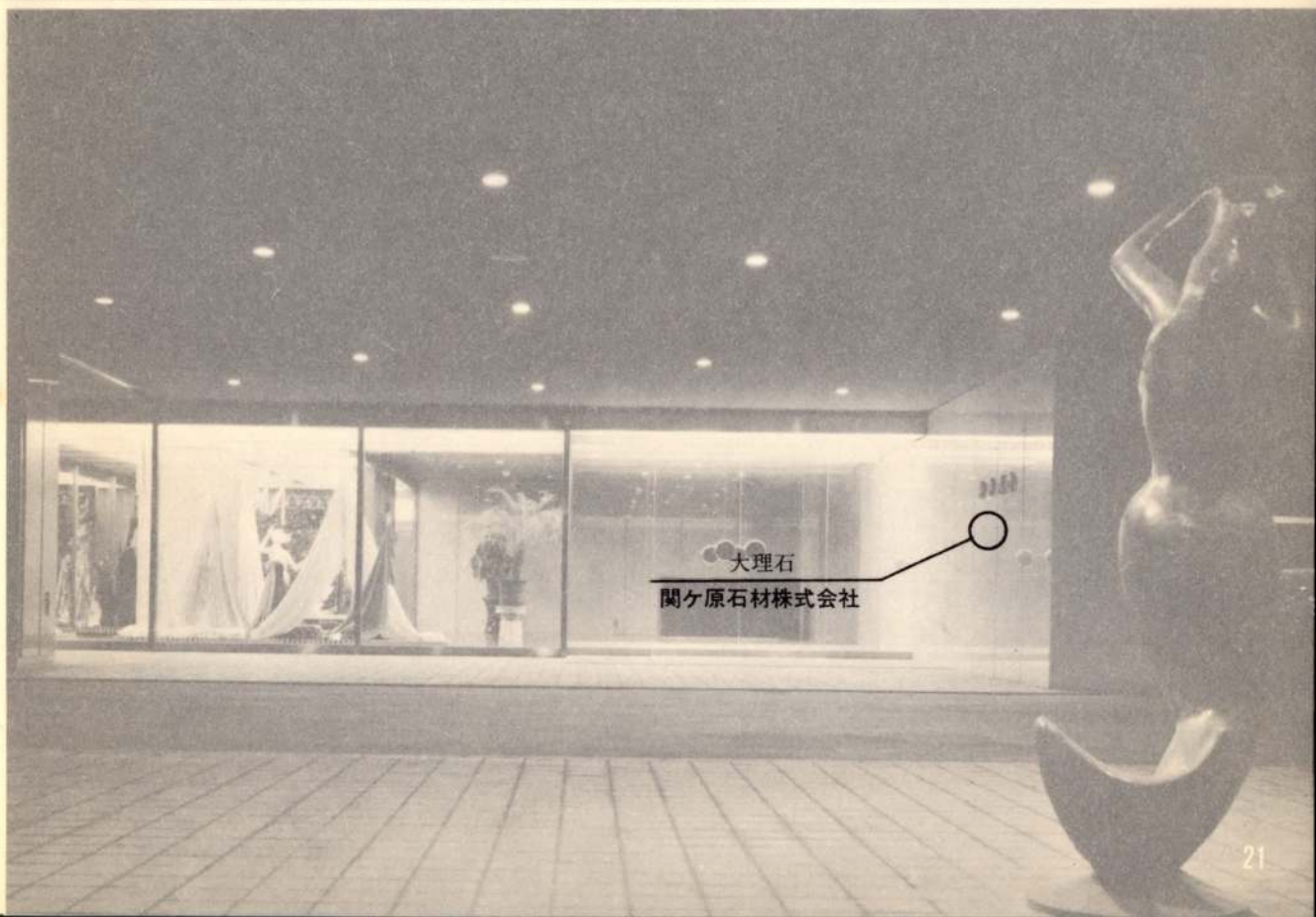
大きさからいって一人で扱えないので、二人掛りになりますが、80kgという重さは2人で扱うのには都合のよいところで、この辺も設計者がよく検討されたところと思います。

これらのことがはっきりするにつれ私どもはこの壁面の大きさにもかかわらず、全面について足場にたよらず、内部より組上げて行ける自信を得ました。1階分全部を1日で組立てるという能率のよさでありました。

こうしてUNIT自体のもつ高作業性のために、1階に資材を永く集積することもなく、各階に分散集積できたことは作業能率上大きい力となりました。

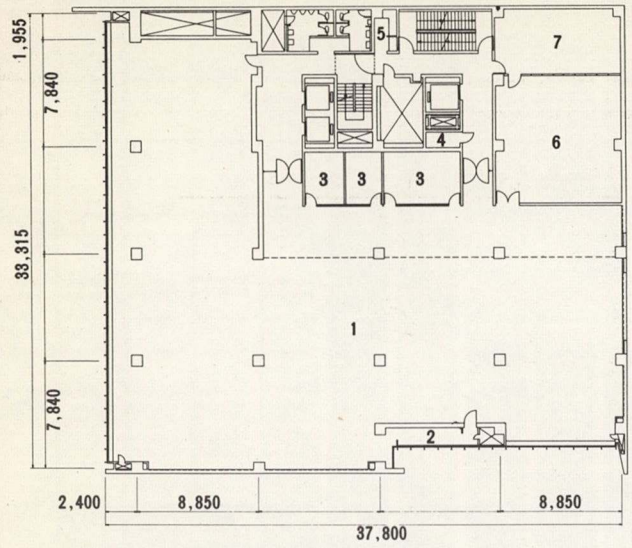
よく機械化が能率化の唯一の方法のように言われますが、施工についても能率的な設計がなされれば人力で遙に能率が上げえるという自明のことのような、それでいて日本の建築生産の中心を射たような大切なポイントを、このビルの建設を通じてよく考えさせられた次第であります。


アルミカーテンウォール
昭和鋼機株式会社
コーキング：トリタイト＃7
チオコール：トリタイト＃1000
タイホー工業株式会社 大阪支店

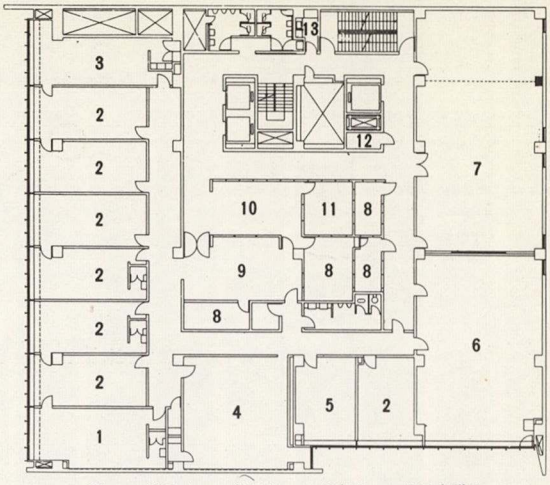

大理石
関ケ原石材株式会社


SHISEIDO BUILDING

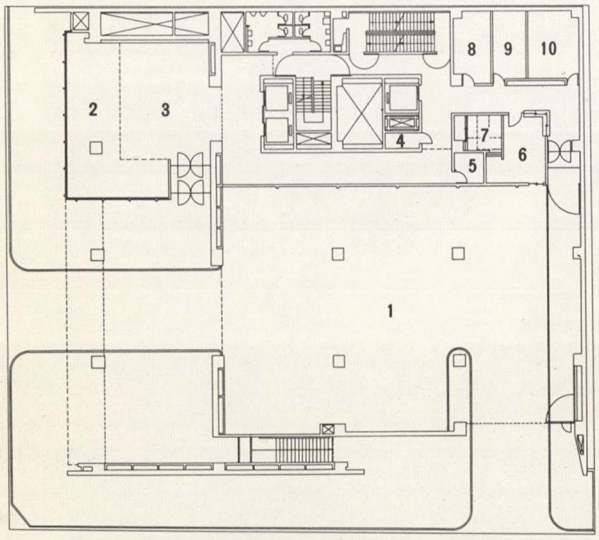




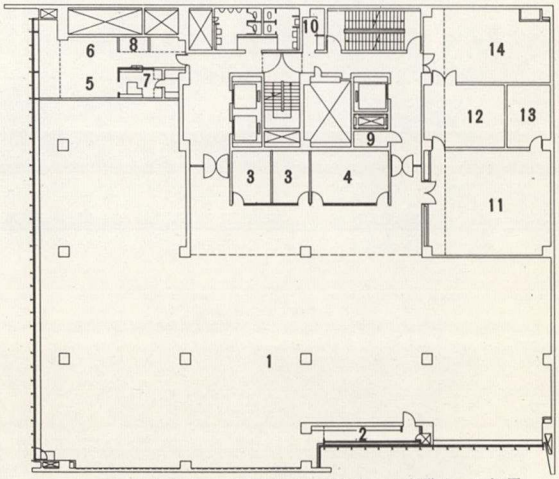
2　階　1.事務室　2.更衣室　3.商談室　4.分電盤室　5.湯沸　6.見本室　7.デザイン室



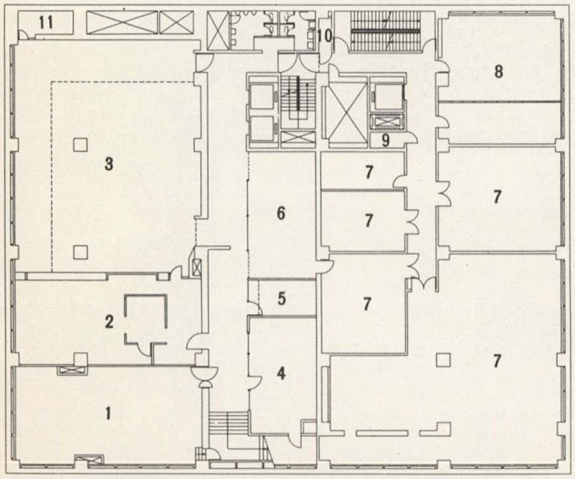
5　階　1.社長室　2.役員室　3.貴賓室　4.役員会議室　5.役員応接室　6.事務室　7.特別見本室　8.倉庫　9.製品陳列室　10.ロビー　11.クローク　12.分電盤室　13.湯沸



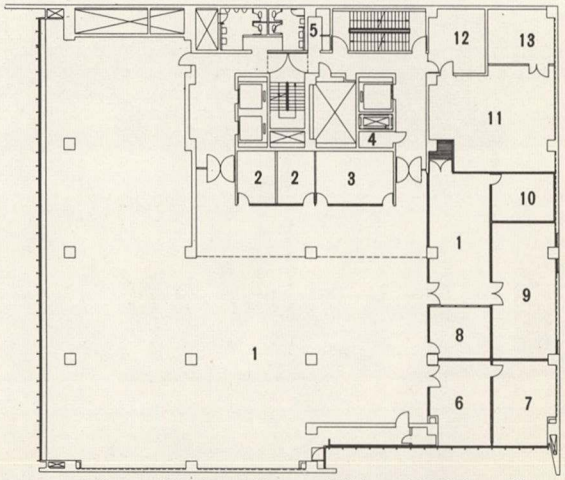
1　階　1.ピロティ　2.ショウルーム　3.受付　4.分電盤室　5.倉庫　6.守衛室　7.守衛更衣室　8.ロッカー室　9.雑品庫　10.更衣室



4　階　1.事務室　2.更衣室　3.応接室　4.会議室　5.処置室　6.診療室　7.薬局　8.休養室　9.分電盤室　10.湯沸　11.検査室（恒温湿）　12.機械室　13.判定室（暗室）　14.化学試験室（恒温湿）



地下1階　1.喫茶店　2.厨房　3.職員食堂　4.理髪店　5.洋服店　6.マーメイドショップ　7.倉庫　8.女子更衣室　9.分電盤室　10.物置　11.ファン室



3　階　1.事務室　2.応接室　3.会議室　4.分電盤室　5.湯沸　6.テレタイプ室　7.タイプ室　8.印刷室　9.パンチ室　10.プログラム室　11.E.D.P.S 室　12.組合用書庫　13.機械室

◆一流品はやはりおトクです



この重さがネウチです

シキボウ カーペット

●品種や価格については裏面をご覧ください。

敷島紡績

●お問合わせは——

マーメイド®

●寸法が大きいから
●パイルの目がつんでいるから——
重くなったのです

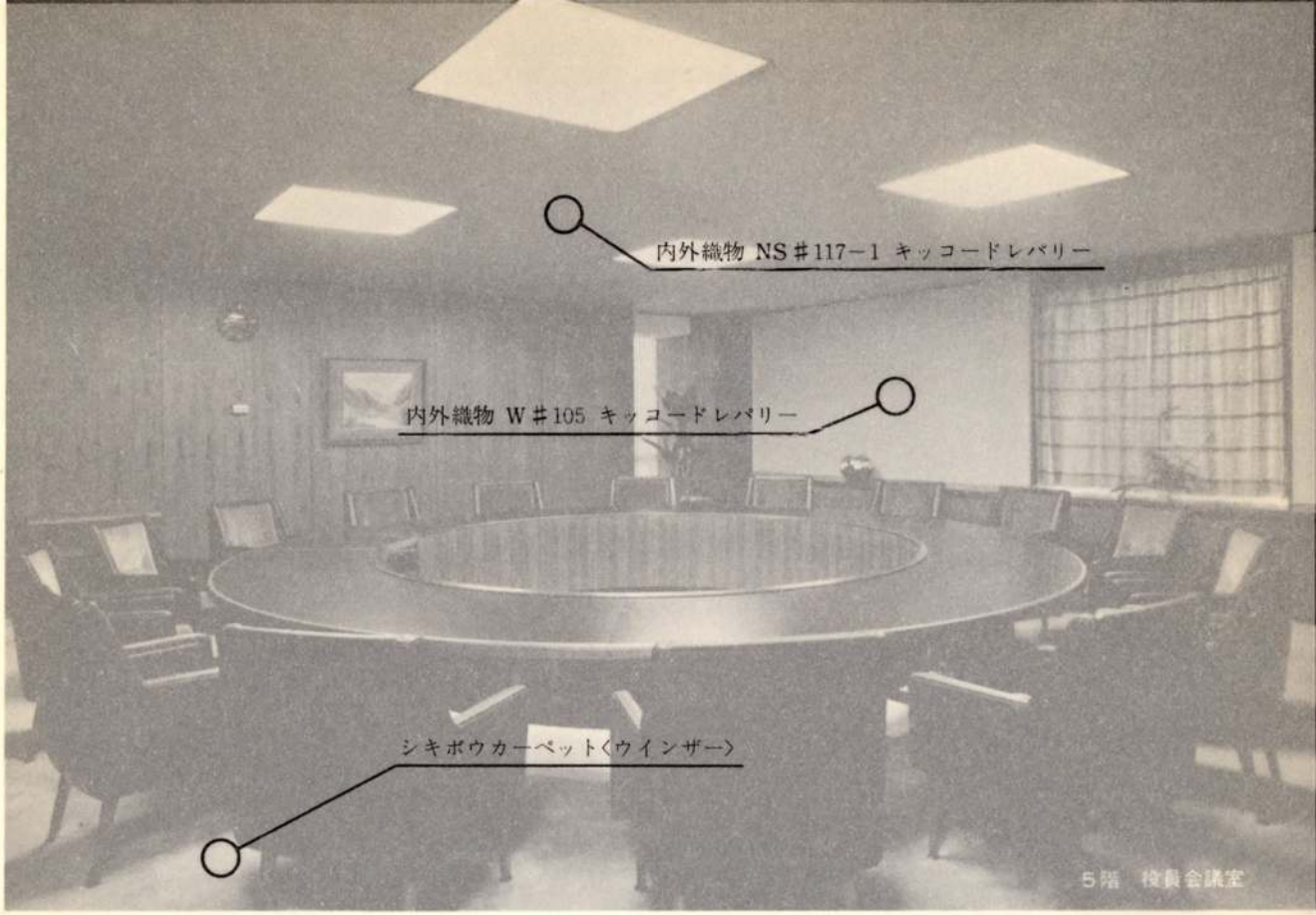
発売元＝三栄商事(株)／内外織物(株)／ 丸 (株)／松本繊商(株)

室内装品課 大阪市東区備後町3の35 電(252)1121 東京営業所 東京都中央区日本橋室町4の5(近三ビル)電(270)8881 名古屋営業所 名古屋市中区栄町2の5(相互ビル)電(971)0167

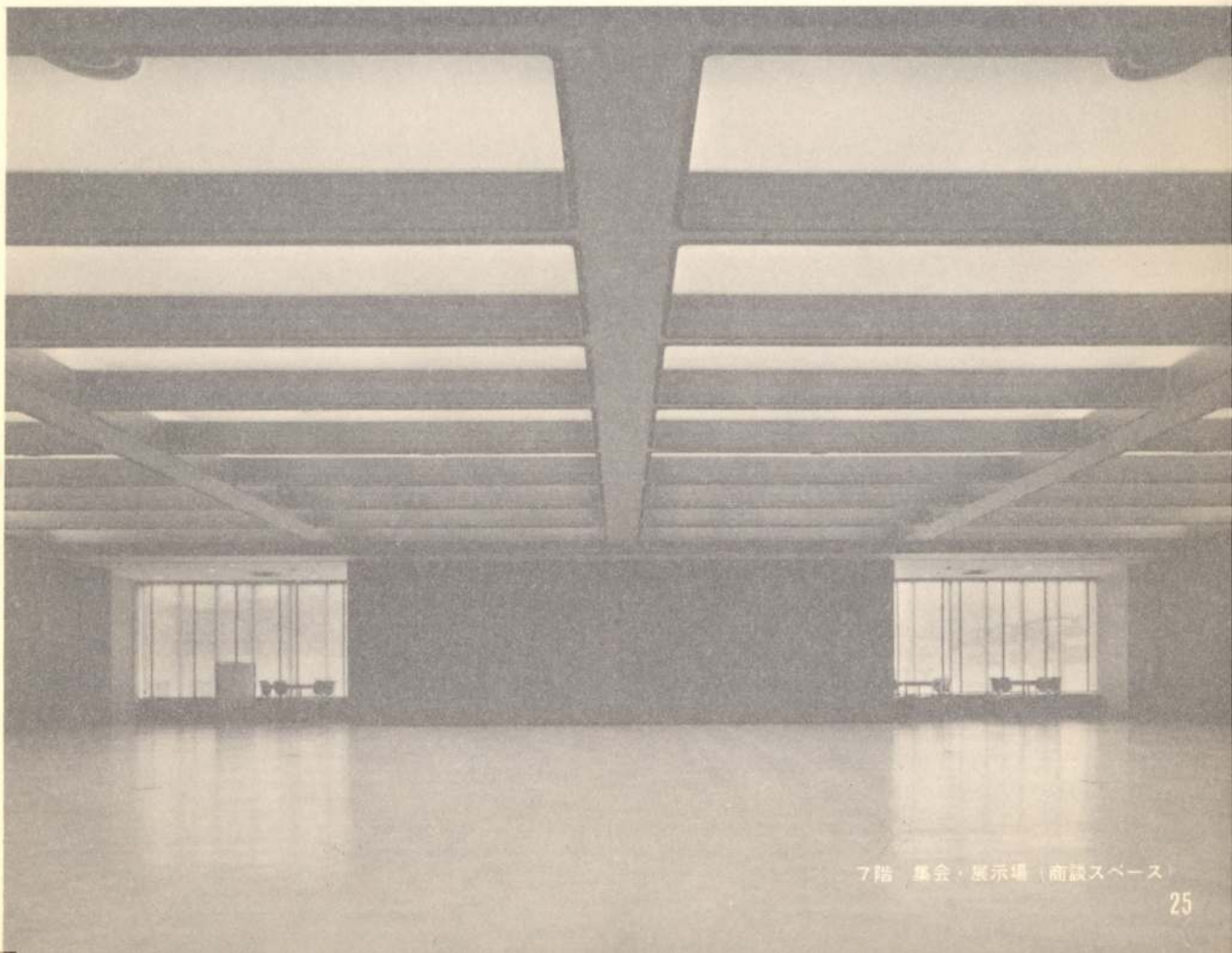
シキボウカーペット 価格表

品種		アデーラ	アデーラデラックス	ソフィア	サイザル	ウインザー		
素材		ポリノジック50% レーヨン 50%	ウール 30% アクリル 30% レーヨン 40%	ポリノジック50% レーヨン 50%	サイザル麻 100%	バージンウール 100%		
パイル長		6 m/m	7 m/m	7 m/m		7 m/m		
色柄		無地	無地	霜降り	無地	無地		
色数		10色	5色	5色	5色	4色		
1畳	85cm×170cm	2,700円	4,000円	2,900円	(1畳当り 円 2,700)			(1畳当り 円 10,000)
15畳	85×261	4,050						
2畳	170×170	5,400	8,000	5,800	5,400	2畳	182×182	20,000
3畳	170×261	8,100	12,000	8,700	8,100	3畳	182×273	30,000
45畳	261×261	12,150	18,000	13,050	12,150	45畳	273×273	45,000
6畳	261×352	16,200	24,000	17,400	16,200	6畳	273×364	60,000
8畳	352×352	21,600	32,000	23,200		8畳	364×364	80,000
ロール物1m当り	91cm	1,600	2,430	1,760	1,640	ロール物	1㎡当り 6,000円(税込み)	
	170〃	3,000	4,530	3,290	3,060		273cm巾	1m当り16,380円(〃)即日発送
	191〃	3,450					364cm巾	〃 21,840円(〃)
	261〃	4,600	6,960	5,050	4,700			
	286〃	5,200						
	352〃	6,300	9,380	6,800				
	382〃	6,900						
	431〃	7,700	11,500	8,400				
別サイズ1㎡当り		1,980	3,050	2,200				

●別注(別巾・別色・パイル長変更)については、販売店・百貨店へご相談ください。



5階　役員会議室



7階　集会・展示場（商談スペース）



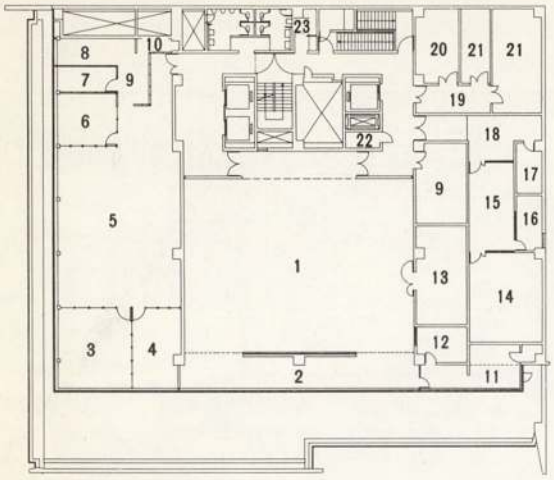
5階　役員会議室



7階　集会・展示場（商談スペース）

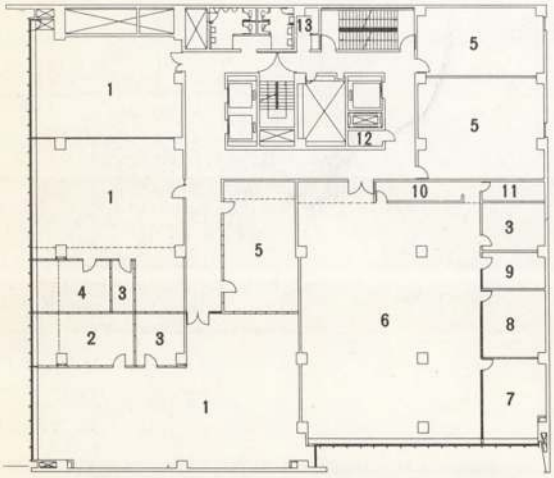
敷島ビル

設計監理　日建設計工務株式会社
施　工　株式会社　鴻池組

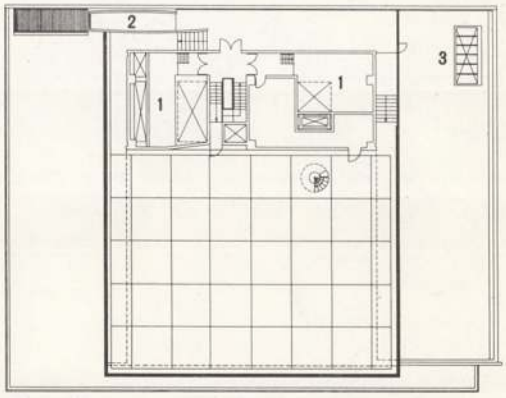


◀

7　階　1.展示室　2.休憩ロビー　3.役員室　4.会議室　5.スターチ予備室　6.応接室　7.見本室　8.テレタイプ室　9.準備室　10.ロッカー　11.控室　12.放送室　13.倉庫　14.交換機室　15.中継台室　16.休憩室　17.バッテリー室　18.MDF室　19.前室　20.見本室　21.検品室　22.分電盤室　23.湯沸室



6　階　1.事務室　2.意匠室　3.倉庫　4.役員室　5.予備室　6.カンバス事務室　7.役員室　8.会議室　9.応接室　10.男子更衣室　11.女子更衣室　12.分電盤室　13.湯沸



屋　階　1.エレベーター機械室　2.排気筒　3.トップライト

建具工事　**昭和鋼機株式会社**

本　社　東京都板橋区前野町２－16　電話(969) 1111大代

大阪支店　大阪市西淀川区佃町3－155　電話(471)代6051～4

防水工事　コーキングはトリタイト＃７

チオコールはトリタイト＃1000

タイホー工業株式会社大阪支店

大阪市福島区今開町2－12 大昌ビル　電話(462)3568直・8061交換

大理石工事　**関ケ原石材株式会社大阪出張所**

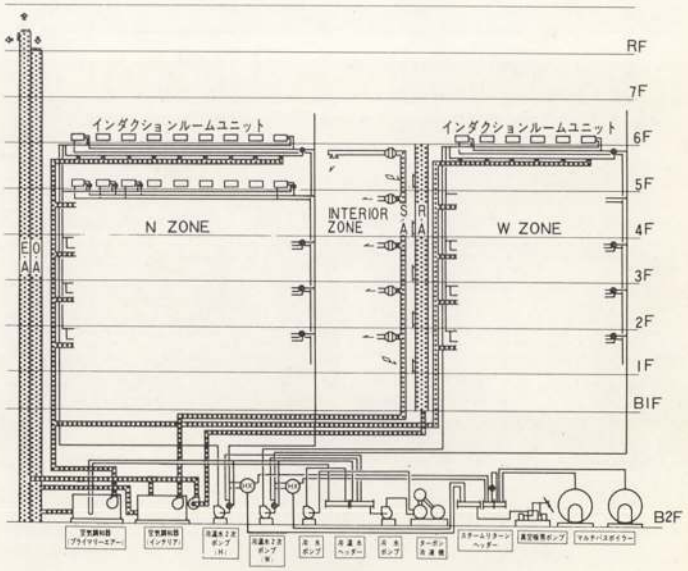
大阪市都島区都島本通り６－41　電話(921) 1677

カーペット　**敷島紡績株式会社**

大阪市東区備後町３－35　電話(252) 1121大代

天井布貼
壁布貼、カーテン
椅子張地
内外織物株式会社

京都市右京区梅津南広町6　電話(86)1551



配管系統図

■設備概要

空気調和設備

インダクションルームユニット（インテリア併用）による全館空調。冷凍機 ターボ型冷凍機(冷却塔使用) 300TRT－1基 50TRT－1基
ボイラー マルチパスボイラー（重油焚）
1,800kg/hr－2基
インダクションルームユニット36NS型－71台
空調器 －7台

衛生設備

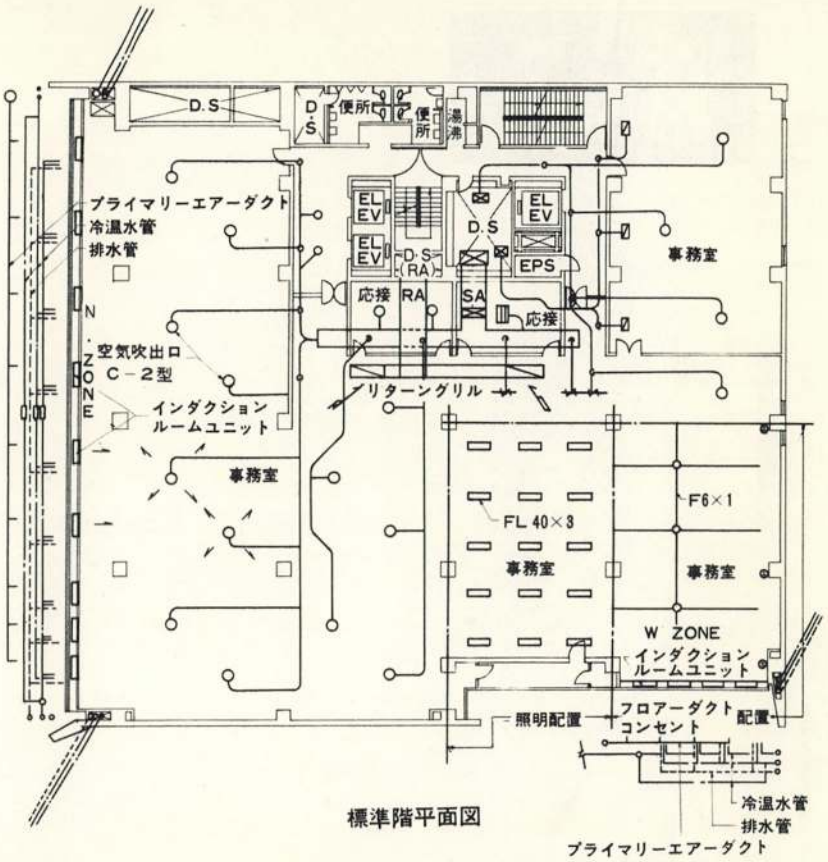
給水：市水道80φ引込 受水槽80m²高架水槽25m³ 給湯：中央式 貯湯槽：900φ－2400L
都市ガス：100φ引込

電気設備

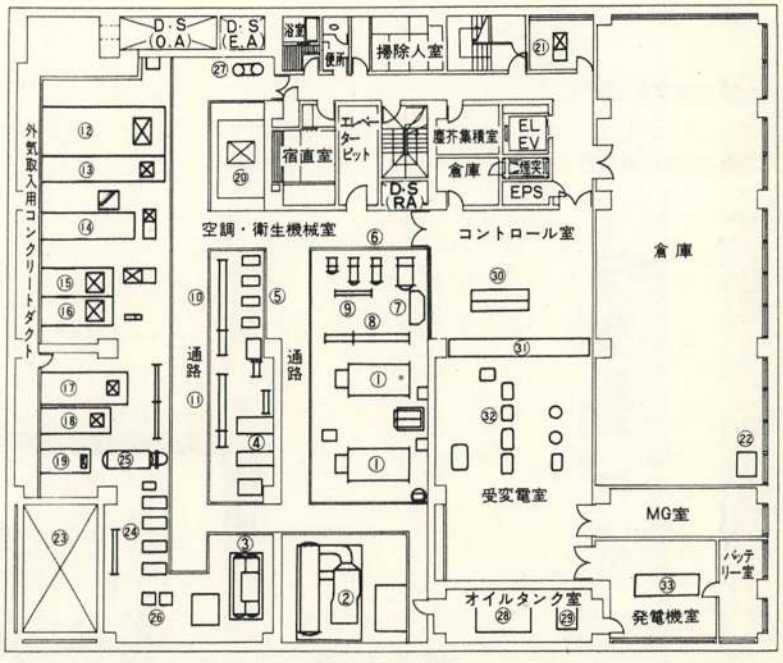
受電：6,600V 変圧器：6.6/210 200KVA－2 100KVA－1 75KVA－2 30KVA－1
6.6/210/105 150KVA－2 20KVA－2
発電機：3,300V 120KVA 170PS－1基
照明：蛍光灯 照明器具：1320コ 白熱灯：179コ 放送、電気時計、電話、出・退表示、応接使用表示、呼出しインターホン、ドアーホーン、テレビ共同聴視アンテナ各設備

昇降機設備

乗用 全自動直流ギアーレス120m16名 2基
人荷用 全自動直流ギヤード90m1600kg 1基



標準階平面図

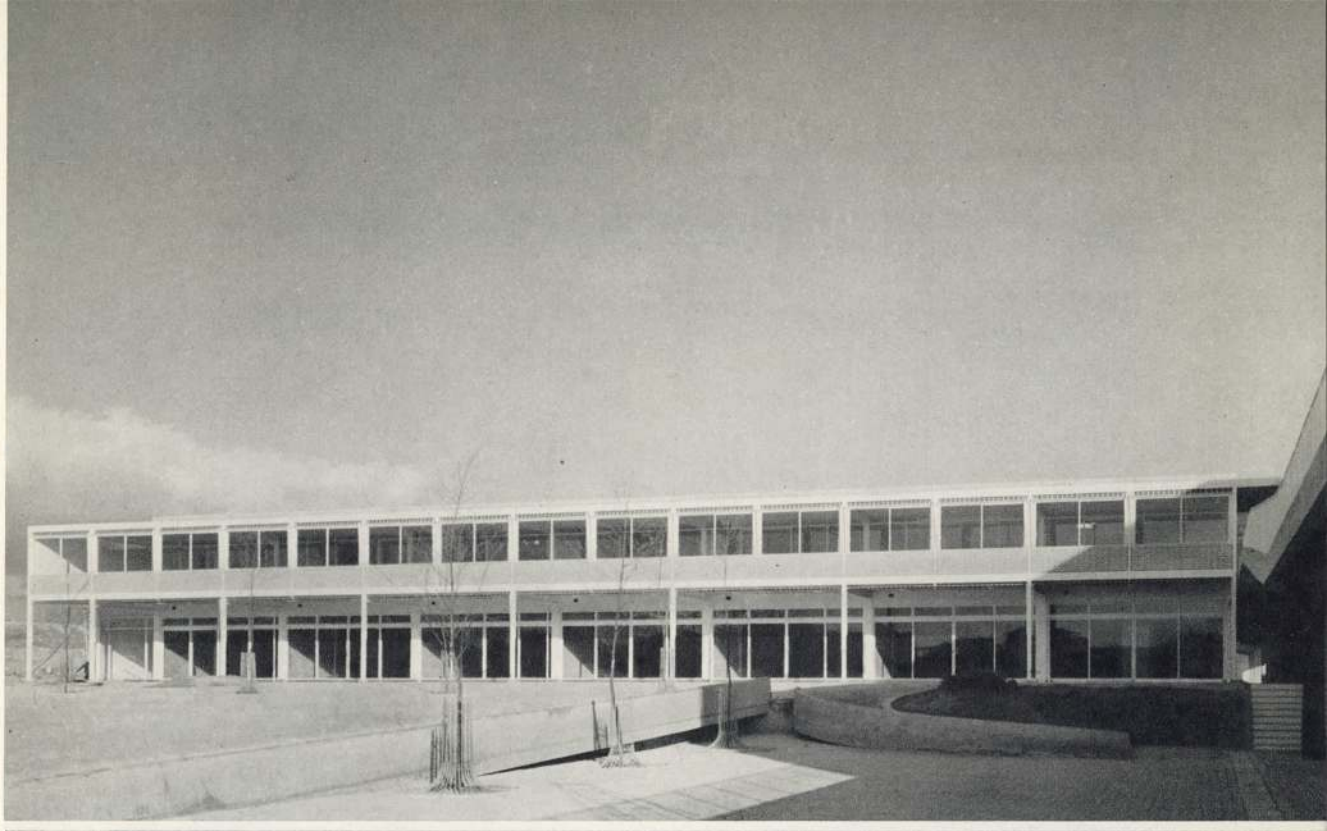


地2階平面図

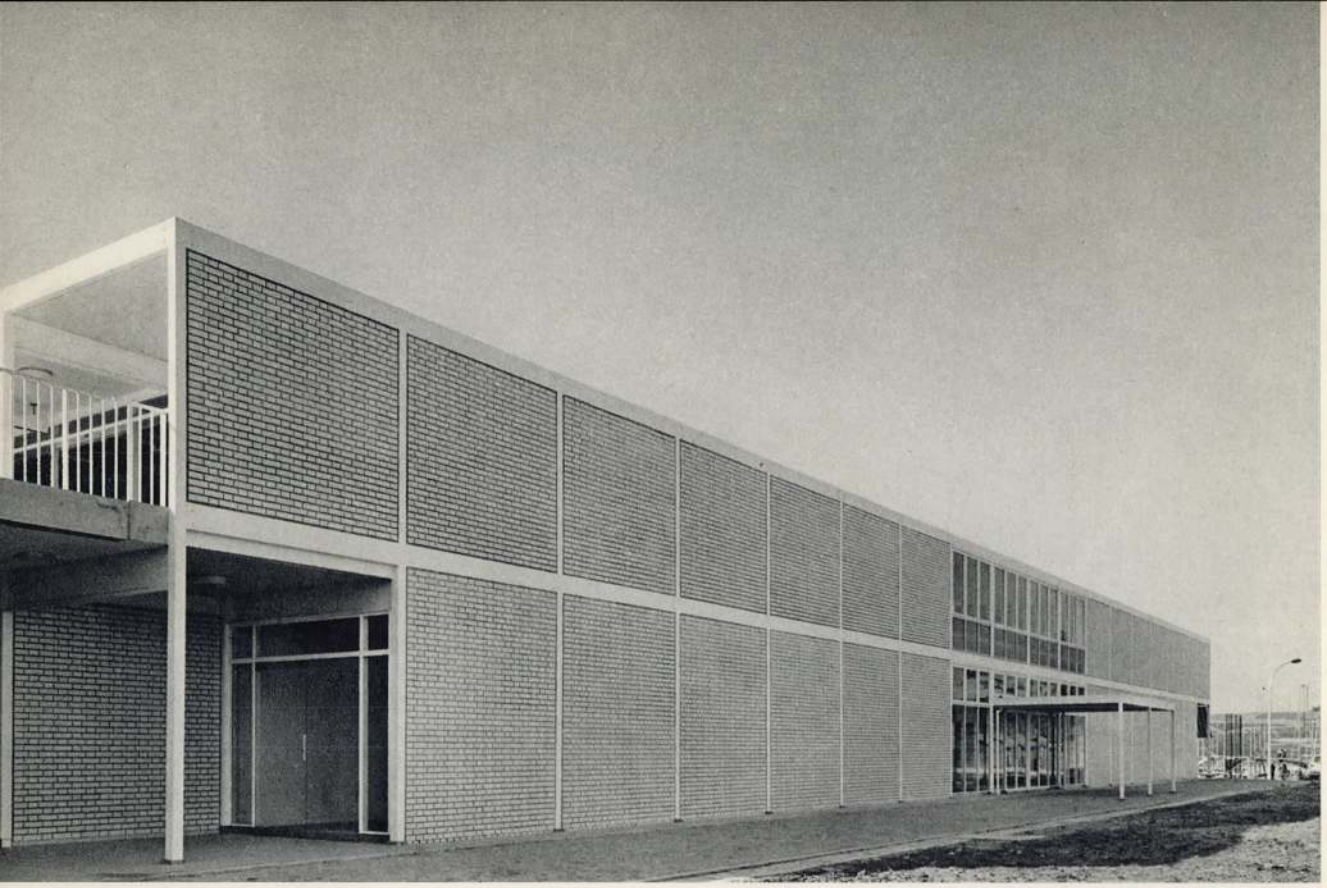
① マルチパス型ボイラー
② ターボ冷凍機 300RT
③ ターボ冷凍機 50RT
④ 冷水・冷却水ポンプ
⑤ 冷温水2次ポンプ
⑥ 熱交換器
⑦ 真空暖房ポンプ
⑧ スチームヘッダー
⑨ リターンヘッダー
⑩ 冷温水リターンヘッダー
⑪ 冷温水サプライヘッダー
⑫ 空気調和器（インテリア）
⑬ 〃 （南側事務室）
⑭ 〃 （インダクションユニット）
⑮ 倉庫給気ユニット
⑯ 機械室給気ユニット
⑰ 空気調和器（職員食堂）
⑱ 厨房給気ユニット
⑲ コントロール室空気調和器
⑳ リターンファン
㉑ 倉庫排気ファン
㉒ MG室換気ファン
㉓ 市水受水そう
㉔ 揚水消火ポンプ
㉕ 貯湯そう
㉖ 排水ポンプ
㉗ 汚水ポンプ
㉘ オイルタンク（ボイラー）
㉙ オイルタンク（発電機）
㉚ コントロール盤
㉛ 配電盤
㉜ トランス
㉝ 発電機

千里ニュータウン
南地区センター
専門店街











↑左：南地区センター専門店街
右隣接建物：既設南地区センター

↑阪急新千里山駅

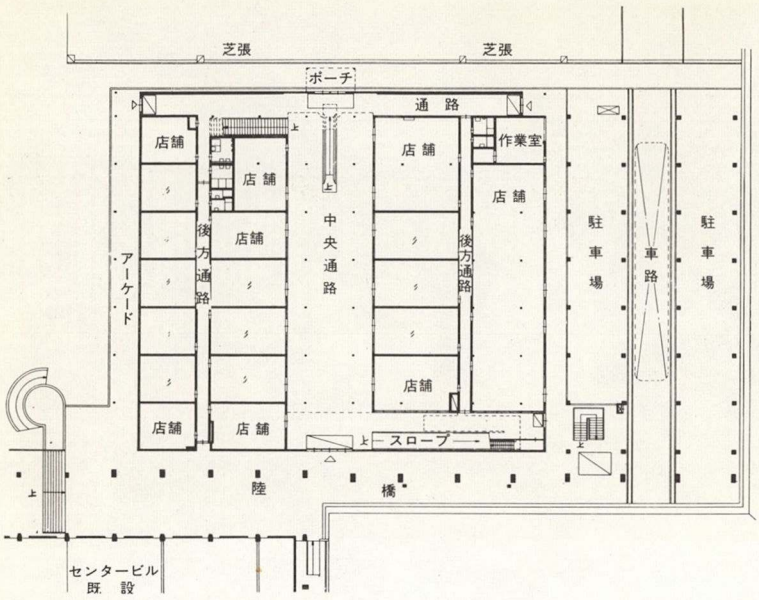


千里ニュータウン
（航空写真：企業局提供）

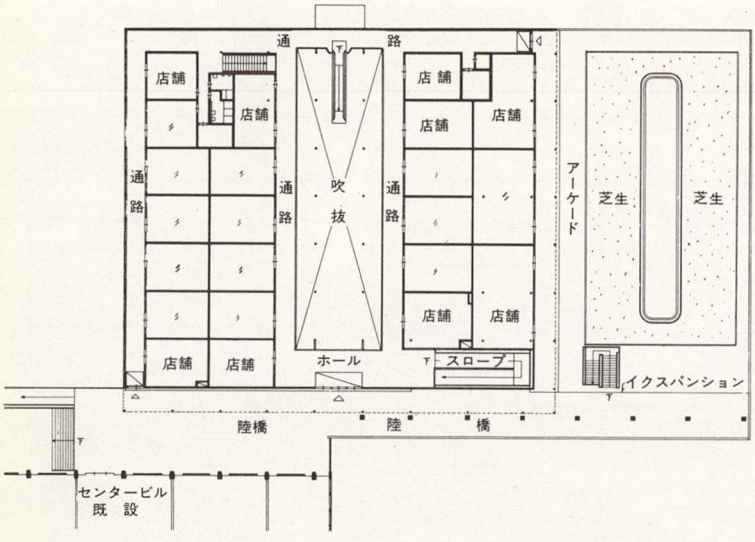
千里ニュータウン

南地区センター
専門店街

監　理　大阪府企業局
　　村野森建築事務所
設　計　村野森建築事務所
施　工　株式会社　松村組



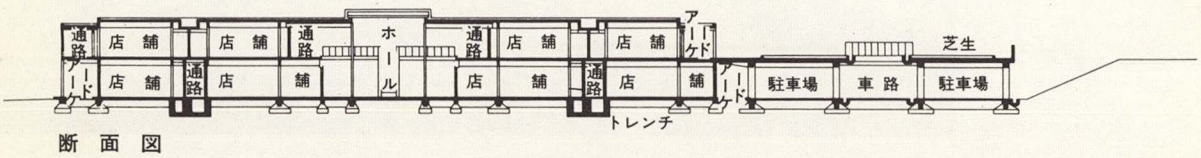
1階



2階

建築概要

所在地　吹田市津雲台1丁目
規　模　地下1階　地上2階、鉄骨造
　　但し、ガレージ及び陸橋部分は鉄筋コンクリート造
面　積　建築面積：3,771.428m²
　　地下1階：338.580m²
　　中地階：93.258m²
　　1　階：3,771.428m²
　　2　階：2,179.500m²
　　計　：6,382.766m²
工　期　1965年6月19日より
　　1965年11月15日
主要仕上　1階中央ホール床：丸型モザイク貼　2階廊下床：ビニールタイル貼　天井：パーライトボード貼、パーライトペンキ吹付　アーケード床：モザイクタイル　アーケード天井：コンクリート打放の上ラフコート吹付　外装：釉薬タイル貼、鉄部分はフタル酸ペンキ塗　屋根：ネオルーフィング防水　着色仕上



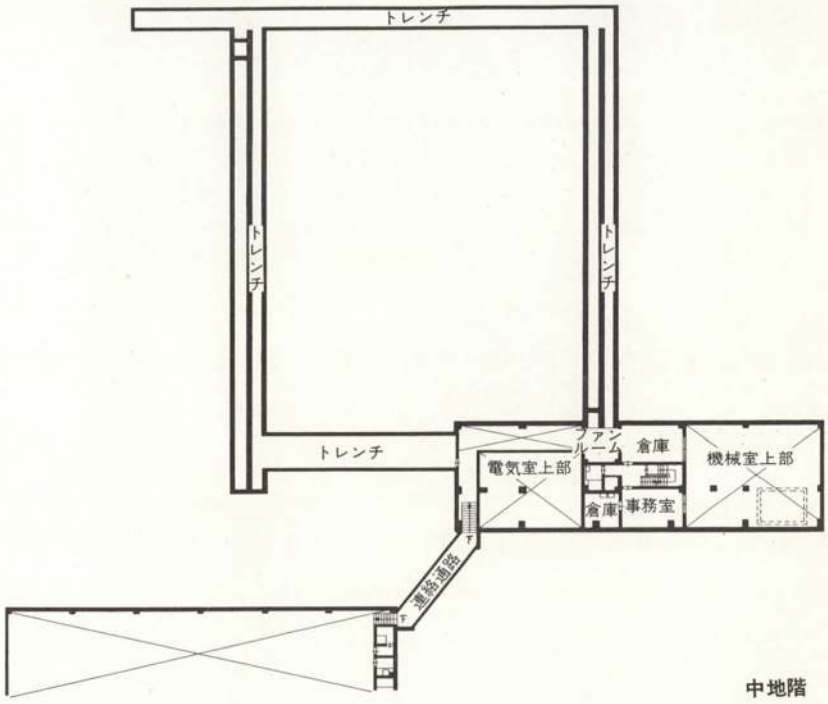
断面図

千里ニュータウン

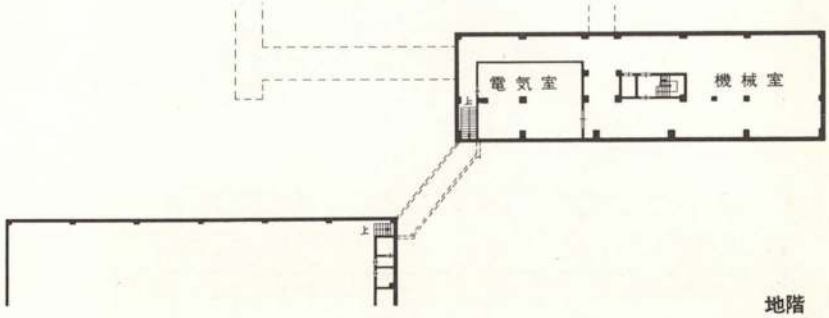
南地区センター
専門店街

監　理　大阪府企業局
　　村野森建築事務所
設　計　村野森建築事務所
施　工　株式会社　松村組





中地階



地階





赤のれん

場　　所	神戸市兵庫区新開地本通り	
構　　造	鉄筋コンクリート3階建一部4階　塔屋付	
建築床面積	1階	551.842m²
	2階	525.434m²
	3階	594.200m²
	4階	244.023m²
	ペントハウス	8.263m²
延床面積		1,923.864m² (591.970坪)
施　　工	株式会社　大林組	
竣　　工	1965年12月10日	
設　　計	白井剛（京大・増田研究室） 佐々木純一 谷口興紀 松岡理・構造（名大）	

■設計者のことば

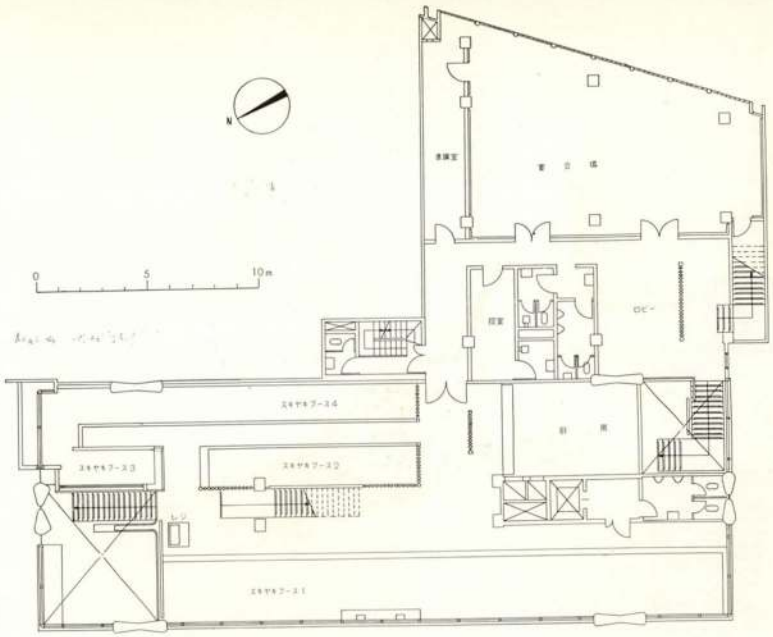
神戸の賑いの中心は、開港以来西の兵庫浦から、東の神戸浦の方へ移りつつあるのですが、ここ新開地一帯は、古くから福原というくるわがあったせいか、今もって、なかなか活気のある賑いをみせています。

スキヤキ専門のこの店は、古くからこの地にあって、そののれんの色合から自然と「赤のれん」と名付けられたように、この界隈では、かなり馴染の深い存在でしたが、昨今の都市再開発にともない、その構えを新たにし面目を施こそうとしました。

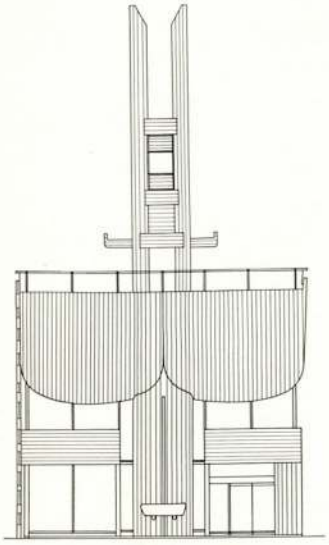
商店街の再開発というのは、厄介な問題を多く持っていると思うのですが、それは結局、自由に競い合いたいという本来の欲望をどう処理するかということでもあると思われます。

今度の場合その一つの方法として局所的ではありますが、この地域に空間的な一つの構造を与え、それをふまえつつ、規模も表現も、より自由な、いろんな可能性を持ちうる、そういう構造を考えてみました。それから、赤のれんの場合、その表現は、そのある場と内容とをより深く意味付けるものでありたいと思いました。　（白井）

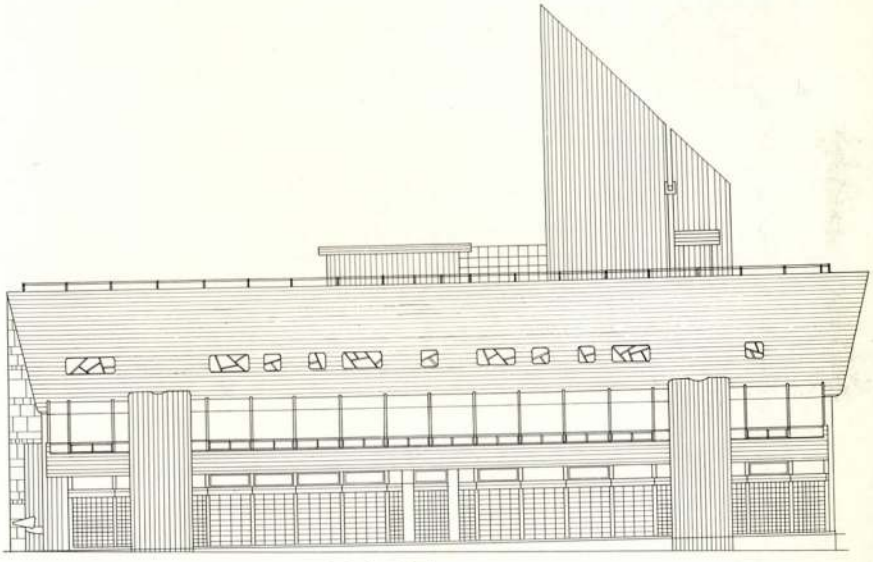
赤のれん



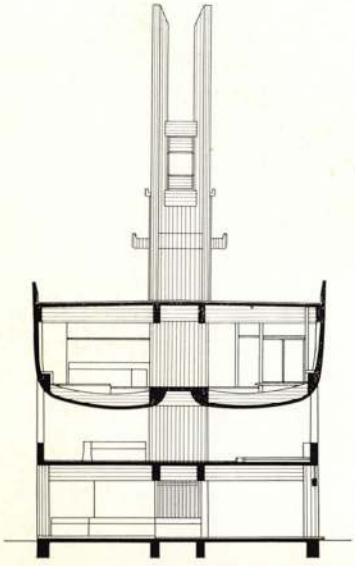
2階平面図

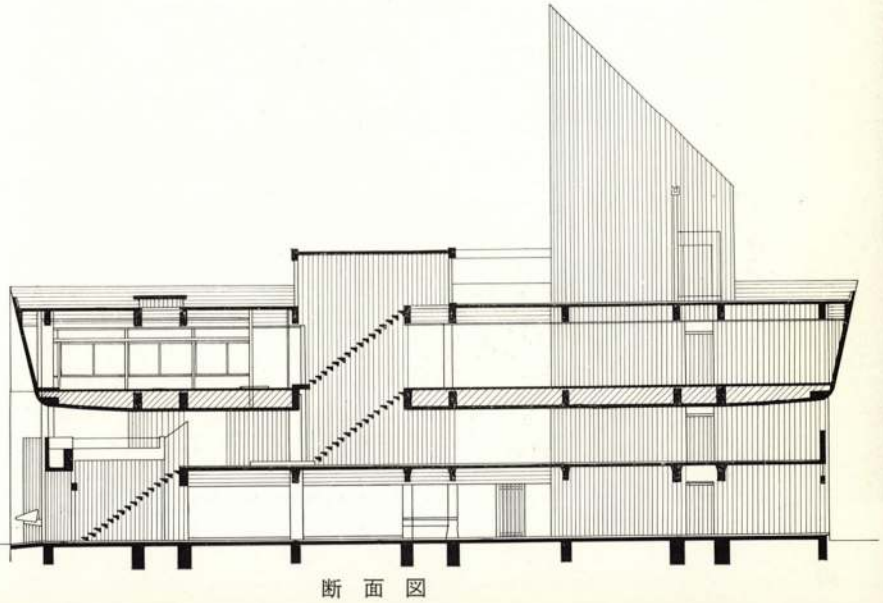


北立面図



西立面図





断面図

建築の眼

白石博三
京都工芸繊維大学
高橋慶夫
大阪建築事務所
山田義行
㈱竹中工務店
中村文夫
日本板硝子㈱

■ 建　築　の　眼

近ごろ，京都の話題の１つは，双ケ丘（ナラビガ）である。私は，そもそも国が仁和寺に双ケ丘を無償譲渡したことからして，おかしいと思うが，宗教的目的以外に使わないという誓約を無視して，一個人に売却した寺の態度がけしからぬと思う。しかしそれが法的には阻止できないのだそうだ。法律に自縄自縛されて，みすみす良くないとわかっていても，止めようがないのだそうだ。京都タワーも同じ論理で建ってしまった。建築基準法無視の不法建築も阻止のしようがないのだそうだ。

仕方がない，仕方がないといっている間に，日本中めちゃくちゃになってしまうのではないか。法が不備なら至急改正すべきだ。役人の数が足りないとは，いわせない。しなくてもよいことをやっている役人は，ずいぶんたくさんいる。問題の根本は，政治家諸公の考え方にあるようだ。ご返答が承りたい。ただし「研究中」という答弁はお断りする。　（A）

■ M・ℓ－法

鉄骨建物などの構想を練るとき，架構自体の検討は，資料も多く手間もそれほどではない。しかし，問題はその架構をどう並べるかの方により多くあり，この検討の方が効果的なのであるが，これには各断面を一応求めた上でこれらを積算しなければならず容易でない。そこで私は次のような方法をとっている。

まず，柱は放っておく。そしてはりの設計の対象になるような曲げモーメントMを求め，これにそのはりの長さℓをかける。この値を全部のはりについて集計し，これを比較するのである。その根拠は，はりは設計用Mによって断面がきまること多く，これに長さℓをかければ，そのはりの鋼材量に見合う値を示す筈である。そこでこれを集計するのであるが，柱については大体どのような配列でもそれ程変らないという見当をもっている。

この方法をM・ℓ法と名付けている。　（B）

■ な　ぜ　（その４）

美しく舗装された道路が１，２年も経ずして掘り起され，交通を妨害している状況をよく見かけるが，大阪は土質が悪く，地盤沈下等によって埋設物に故障をきたすことが考えられているだけに，その対策も長期的に考慮されねばならない。また都市改造，建物の高層化にしたがって上下水道，電話，ガス等の供給も増大することが当然予測され得るもので，それに対処しておくことは当然の措置と思われる。

数十年の昔，パリには地下鉄と共同溝が完備され，町の美観と交通を妨害するものは何一つない。その他の西欧都市も長期的に計画実施されている。

大阪は現在，地下鉄や高速道路建設が次々に実施され，数年を待たずして立派な交通網が完備されるだろう。しかし建設されても間もなく堀り起されるようなことはないだろうか。ここでわれわれは，莫大な建設費を投じて堀削した道路に共同溝を設置すれば，経済性はもちろん，都市美，交通妨害が解決されるものと考える。もちろん実行するには幾多の問題点はあるだろうが，長期的な観点から「なぜ」実現しないのだろうか。　（C）

■ ガラスと社会

フランスにサンゴバンというガラスメーカーがある。ルイ14世がその王室の栄光を全ヨーロッパに示そうとして設立した鏡工場が起源になっており，昨年10月盛大に300年記念を行なった。鏡ということは磨き板ガラスに通じる。フランスのガラス工業は，この磨き板ガラスの大量生産方式の確立，それを支える大量使用という方向で発達してきた。サンゴバン社の生産量は世界第３位，いわば近代ガラス工業とともに歩んできた会社といえる。

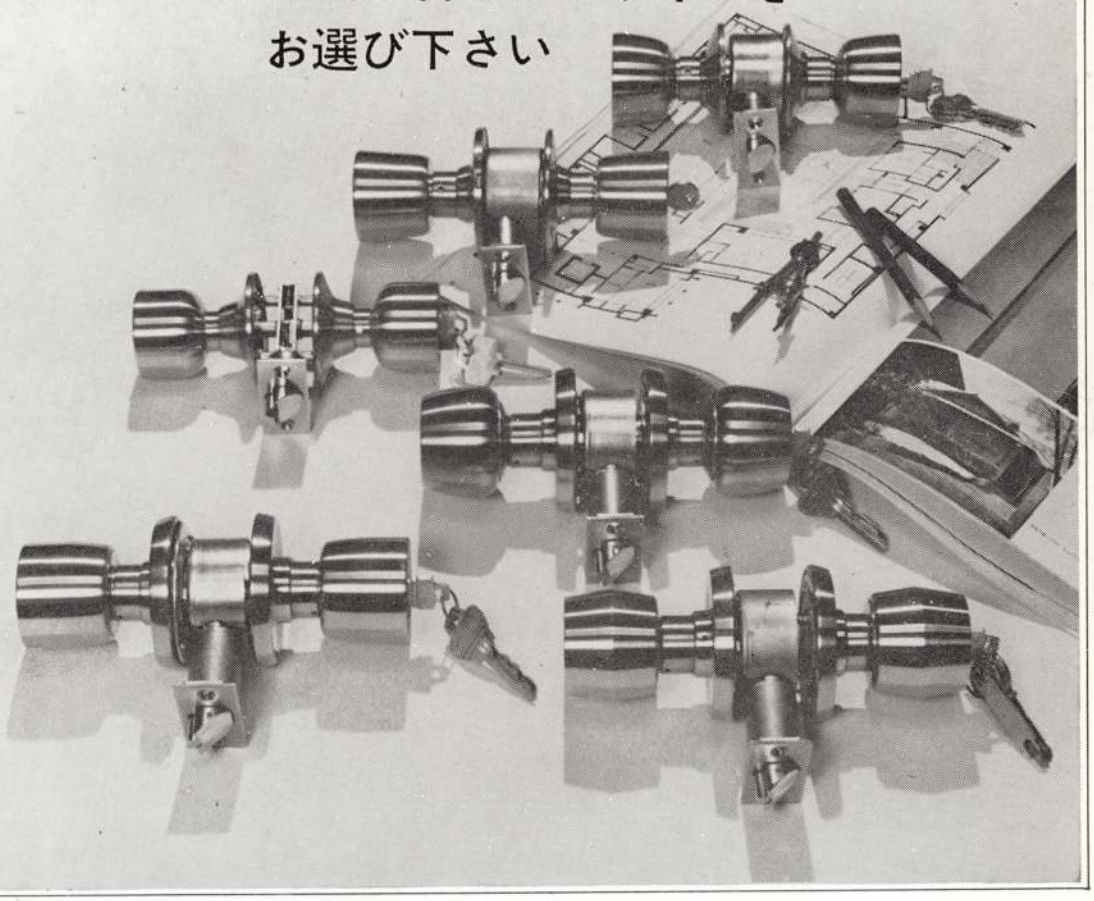
イギリスにピルキントン社というメーカーがある。フロートプロセスという全く新しい製法を開発した。品質面では磨き板ガラスに匹敵するものを，生産性においては較べものにならぬほど大量に安くつくることができる。

ガラス業界では50年に一度，100年に一度というような革命的な製法であるとして，世界の主要メーカーがその技術の導入を競っている。早速わが社でも導入し，昨年11月にスタートした。サンゴバン社がこの導入につまづいて業界の話題をよんでいる。永い輝かしい歴史にまどわされたのでもあろうか。それにつけても技術の革新発達には恐ろしささえ感じられる。　（D）

上記執筆者でこの「建築の眼」欄を６月号まで担当してもらいます。

GOAL ® 鍵をつくって50年……

お気に召したデザインを
お選び下さい



GOAL® ——
この四文字をお確かめ下さい
これさえ確かめれば
あとは豊富な品種からお好きな
デザインをお選び下さい。
日本一の生産量です
有名ビル・ホテルで採用されているのは
完全な品質管理と半世紀にわたる
鍵づくりの技術を高く
評価されているからです
建設省・日本住宅公団・各府県市庁
有名建築設計事務所ご指定



ユニロック　最高級の錠
UH 53-KS

GOAL® IS THE FINEST NAME IN LOCKS AND HARDWARE

株式会社ゴール

本社・工場／大阪市東淀川区三津屋北通り四―三〇
東京支店／東京都港区新橋三丁目九（鈴木ビル）
九州工場／佐賀県神埼郡三田川町
営業所／名古屋・札幌・仙台・広島・高松・福岡

第2の生産設備を！

カマクラ
ルーフファン®

キュービックタイプ
強力電動換気装置



■空気には《粘り》がある——

空気は、意外に重く、粘りがあるもの。このため、排気だけを考えた換気対策では、室内の汚染空気は、なかなか動きません。とくに大エリアの事業所では、排気と同時に、新鮮な外気を内部に吹きおろすことが大切！カマクラは、排気と吸気の理想のコンビネーションで、事業所換気の悩みを一挙に解決しました。

■雨滴の侵入もシャットアウト！

もうひとつの悩み、それが雨仕舞です。ルーフファンは、カマクラ独自の〈逆流防止フラップ〉をそなえ、暴風雨時の雨滴の吹きこみを完全に防ぎます。台風・豪雪……にも、実証済みの安全機構です。

■経験と実績で磨かれた換気プランニング！

機械とともに大切なのが、換気の〈方式〉です。カマクラは、工場レイアウト、業種・人員など、あらゆる条件を深く分析。効率設計にもとずく換気プランをお届けしています。これまで全国二千をこえる事業所換気をてがけた実績と経験をご信頼ください。

近畿中部総代理店
小田正株式会社
大阪市東区紀伊国町946
Tel (761) 5265～8・4147・0168
名古屋市中川区外新町3の28
Tel (361) 6691～3

製造元
株式会社鎌倉製作所
東京都港区東麻布1の12
Tel (582) 6861～4

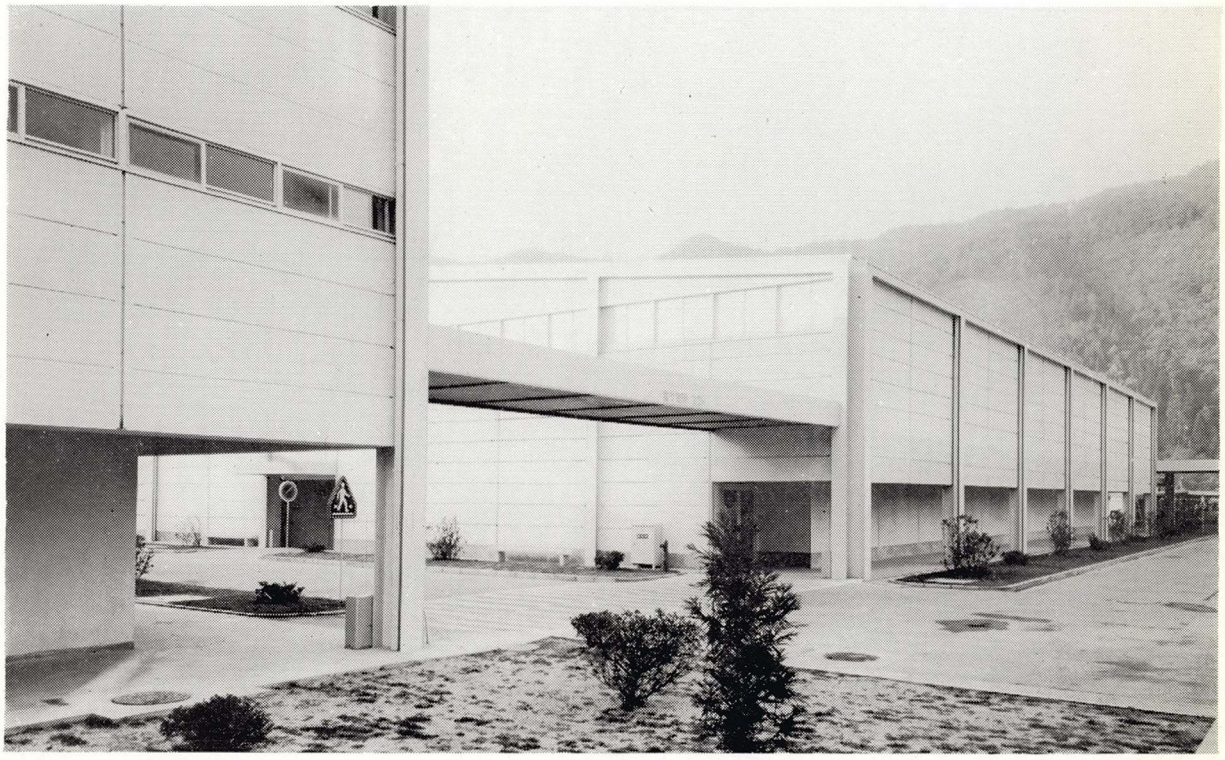
PATENT
216962　232776
216963　232777
232774　233079－1
232775　233078

カタログ御請求下さい。

すぐれた居住性を創造する

軽量気泡コンクリート

シポレックス



（川島織物京都工場）

軽　　量（比重 0.5コンクリート¼の重量）

断　　熱（コンクリートの１０倍の断熱性）

耐　　火（法　定　耐　火　材　料）

◆シポレックスは工場、住宅から超高層ビルまで
あらゆる建物の屋根・床・壁・間仕切・耐火被
覆に使用されますが次の建物には特に最適です

1　工期短縮を要するすべての建物
2　空調を要する工場・倉庫事務所住宅等
3　鉄骨大張間の工場・体育館等
4　軽量化を要する高層建築物・軟弱地盤の建物
5　鉄骨耐火構造の建物

SIPOREX

シポレックス販売株式会社

本　　社　東京都千代田区岩本町２ノ１ノ16(森川ビル)
電話　東　京（861）代　表　７　２　４　１
大阪支店　大阪市西区京町堀通１ノ125(東洋ビル)
電話　大　阪（443）代　表　７　７　４　１
名古屋支店　名古屋市中村区広小路西通３ノ２(大商ビル)
電話　名古屋（581）代　表　７　４　２　１

所在地　神戸市生田区栄町通2丁目
敷地面積　1,446.12㎡
建築面積　1,264.95㎡
延面積　9,177.19㎡
構造規模　SRC，B2，5F，P3
工期　昭和39年1月～昭和41年3月
地下工事―OWS工法
外装工事―ショックベトン製品取付



大和銀行神戸ビル

設計施工　株式会社 大林組



東阪急ビルディング

設計施工　株式会社　竹中工務店

所在地	大阪市北区高垣町16番地
敷地面積	1,518.924㎡
建築面積	1,366.280㎡
延面積	17,400.916㎡
構造規模	SRC，B4，9F，P4 竹中式深礎工法
工期	昭和39年8月8日～ 昭和41年3月3日

スケッチブック

□写真と概要をどしどしお送りください。
凡　例：a.所在地　b.建築面積　c.延面積　d.構造規模　e.工　期



109.三井生命商工中金ビル

設計：KK　松田平田設計事務所
施工：清　水　建　設　KK
a．名古屋市中区伏見町5—1
b．1,171.969㎡
c．12,741.8㎡
d．SRC，B2，7F，P3
e．昭和39年7月 ～ 昭和41年1月
特徴：外装1,2階大理石貼，3～9階プレキャストブロックカーテンウォール立体駐車場及びターンテーブル設備28台収容メリーゴーランド方式



110.七福相互銀行箕面支店

設計：KK　安井建築設計事務所
施工：伊藤建設工業　KK
a．大阪府箕面市箕面746—3
b．215.90㎡
c．454.07㎡
d．RC，2F
e．昭和40年8月 ～ 昭和41年1月



111.住友銀行守口支店

設計・施工：鹿島建設KK
a．大阪府守口市京阪本通1の17
b．560.649㎡
c．1,093.124㎡
d．RC，3F，P1
e．昭和40年7月 ～ 昭和40年11月



112.京阪神不動産京都場外発売所

設計：赤松管野建築設計事務所
施工：鹿　島　建　設　KK
a．京都市東山区大和大路四条下ル小松町
b．809.468㎡
c．2,046.749㎡
d．RC，B1，3F
e．昭和40年6月 ～ 昭和41年1月



113.日本冷蔵木津工場

設計：梓　建　築　事　務　所
施工：清　水　建　設　KK
a．大阪市浪速区敷津町1—67
b．1,385㎡
c．6,603㎡
d．RC，5F
e．昭和40年1月 ～ 昭和41年1月



114.菱和調温工業招提団地

設計：日本住宅公団
施工：清　水　建　設　KK
a．大阪府枚方市大字招提232番地
b．190.85㎡
c．772.37㎡
d．RC，4F
e．昭和40年7月 ～ 昭和41年1月



115.奈良中小企業従業員共同宿舎

設計：KK今西組一級建築士事務所
施工：KK　今　西　組
a．奈良市尼ケ辻町竹垣内675
b．749.62㎡
c．1,916.02㎡
d．RC，3F，一部平家
e．昭和40年7月 ～ 昭和41年1月



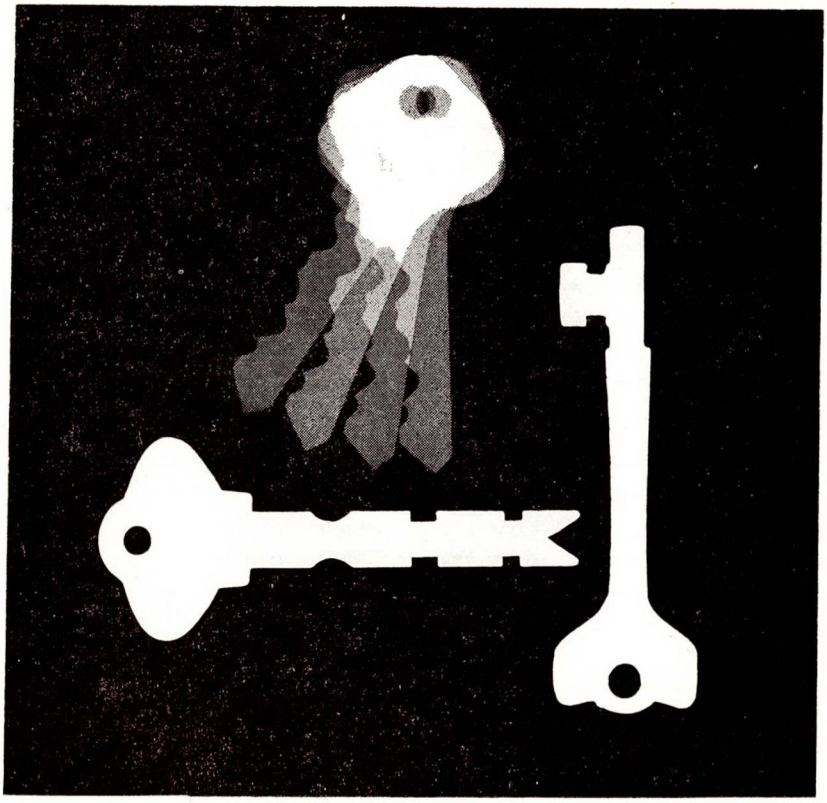
116.大阪府立花園高等学校（第4期）

設計：大阪府特別営繕室
施工：KK　今　西　組
a．大阪府河内市大字市場
b．1,357.73㎡
c．2,388.35㎡
d．RC，一部S，3F
e．昭和40年10月 ～ 昭和41年2月



117.岐阜農協センタービル

設計：KK　安井建築設計事務所
施工：大　成　建　設　KK
a．岐阜市端詰町東組64番地
b．476.61㎡
c．1,816.30㎡
d．RC，B1，4F，P付
e．昭和38年10月 ～ 昭和39年5月



建具金物特集

1 建築金物の総論

1－1……建築金物の変遷と分類

1－2……建築金物の現状と将来

1－3……建築金物のデザイン
—日本と外国からみる—

2 建具金物のチェックリスト

3 随　想

建築金物の変遷と分類

協同金属工業株式会社専務取締役
福井亀之助

蝶番のはづれた扉，錠前の無い倉庫，などがもしあれば，扉としてまた倉庫として全く役に立たない。裏返えすと，蝶番，錠前等のいわゆる建築金物は，建築に生命をあたえる心臓である，ともいえよう。構造鉄材，コンクリート，化粧板などのように，陽の当る場所におらなかったために，建築金物はとかく軽く見られてきたが，建築物の耐用，保全および美観の点から，もっと重要視されるべき性質のものであることを，先づ認識してほしい。

ところが，外観は欧米品の真似，性能は「値は値だけ」などいう金物が横行している現状は，まことになげかわしいといわねばならない。設計者，施工者，納入業者，メーカーとそれぞれにいい分はあるだろうが，根本に立ち戻って「良い建築金物」とはどんなものかを知り，これを正しく使用することがどれ程ユーザーのためになるものか，を考える必要がある。

では建築金物はどのような変遷を経て現代に到り，どのように区分して考えられているのであろうか。

（Ⅰ）建築金物の変遷

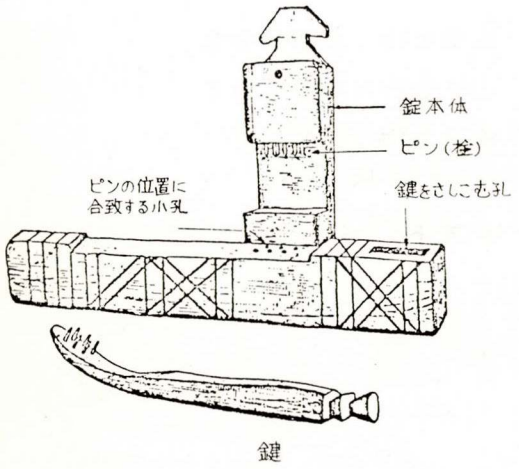
新しい材料の発明と，新しい技術の開発とが産業を変えてゆくように，建築金物も時代と共に変化している。

（Ⅰ）-a：欧米における建築金物の変遷

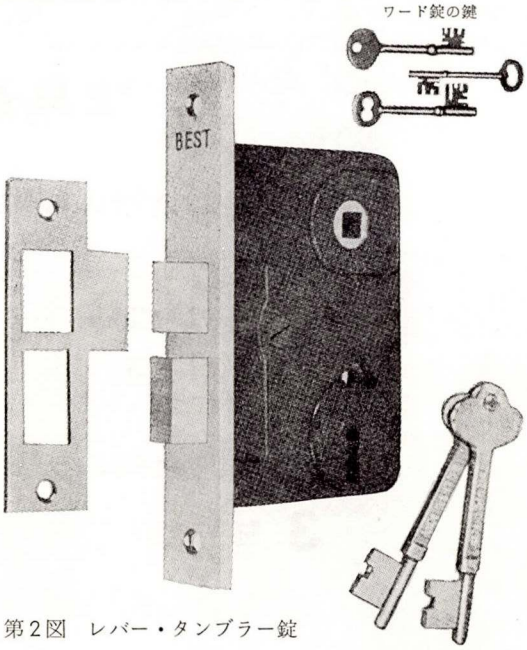
古代の欧州でどんな金物が使われていたか，については適当な文献がないので，正確には知り難い。ただ錠前だけは，それが生命，財産を守るための大切な役目をしていたものだけに，古代の壁画や遺物からこれを研究したものがあり，その２，３が知られている。**第１図はエジプト錠**と呼ばれているもので，一般に世界最古の錠前といわれている。

このエジプト錠を最初として，ついで**ギリシャ錠**があり，ローマ時代には**ワード**（Ward：障害片）**錠**が出現して，中世的錠前の特徴を作っている。ドイツやスイスの土産物にある鍵型の**セン抜き**は，ワード錠用の鍵を模したものが多い。

中世のワード錠に対して，近世錠前の特徴はレバータンブラーを用いている点にあり，ワードと組合せてさら



第１図　復元したエジプト錠（「鍵と錠」より）



第２図　レバー・タンブラー錠



第3図　シリンドリカル錠（円筒錠）

に精巧なものとなった。これ等は**レバータンブラー錠**（**第2図**）と呼ばれるもので，現代においても頑丈さと信頼性との2点で愛用され続けている。極めて近代に到って（1861年と1865年），アメリカ人リヌス・エール二世（Linus Yale, Jr.）がピンタンブラーを用いた全く新しい鍵違い法を発明した。この方法による錠前が**シリンダー錠**（Cylinder Lock）で，現在最も完全な錠前とされている。

（註）**シリンダー錠**と，**シリンドリカル錠**とが，しばしば混同されているが，この2つは全く異なるものである。シリンダー錠という言葉は鍵孔部が円筒廻転（レヴォルヴィング）体になっている錠前の全部を指しているもので，扉錠に限らず南京錠にもナイトラッチにも抽出（ヒキダシ）錠にも適用される言葉であるが，シリンドリカル錠(円筒錠)の方は，錠体が円筒状になっていて，丸孔を開けて扉に取りつける扉錠のみに用いられる言葉である。（**第3図**）

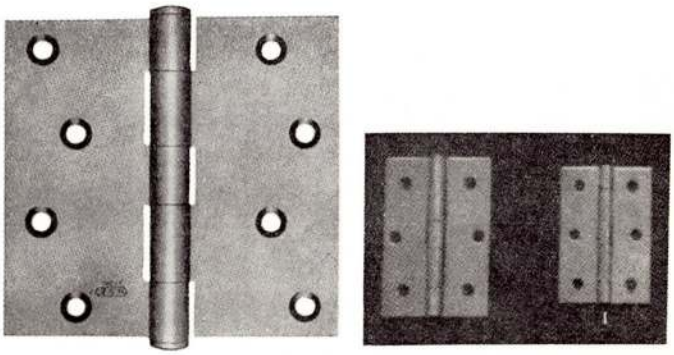
さて，十字軍時代に貞操帯というものがあり，そのために精巧な錠前の製造と，巧妙な開錠術とが発達した，などという俗説があるが，信頼するに足りない。錠前の華麗な歴史に対して，その他の金物となると，あまりパッとしたものはない。蝶番の最初は多分凹んだ石や貝殻の上に扉柱を置いて，柱の上端を蔓か革でゆるく縛ったものではなかったか，と想像している。（現在のピボット・ヒンヂの原型である）

また，現在のような3管，または5管蝶番の出現する以前は，多分，獣の皮を打ちつけるか貼りつけるかして蝶番の代用をさせた時代があったと想像されるが，確証はない。従って，蝶番は木製ピボット形式のものがエジプト時代から存在したと考えるのが正しいであろう。ローマ時代に入ると，宝物箱の蓋などに**帯蝶番**（Strap Hinge）が多く用いられており，全体的に横に長い，飾りの多いものであった。これが Hinge の原型で，後に幅の狭い蝶番（Narrow Butts）が生まれた。（ＪＩＳ規格で『**普通蝶番**』と呼称しているものである。（ＪＩＳ-A-5501））Butt という語を辞書で引いて見ると「樹木の地上すぐの幹，trunk of tree just above ground, 残余，残り，b. or b.-end, remnant (C.O.D. より)」とあり，横に長い蝶番の幅を切りつめて，軸附近だけを残したものを Butts と呼ぶようになったことがわかる。すなわち Hinge の方が Butt より古い。現在では両者を混用して（混同ではない）Butt Hinges, と唱えて蝶番全般を呼んでいる。（但し，帯蝶番やキャビネット・ヒンヂのような装飾的意味のある蝶番を Butt と呼ぶことはない）（**第4図**）

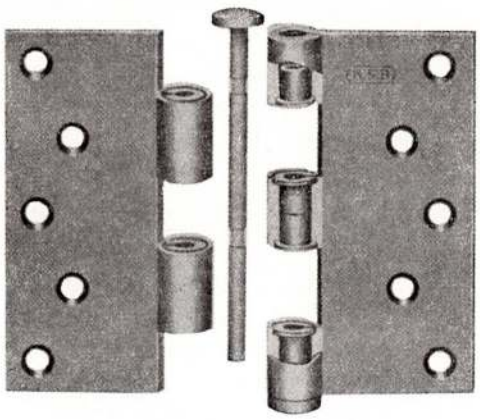
構造的に見ると，蝶番の最初は簡単な軸吊りピボット蝶番，次で肱壺，管蝶番の順序に発展したものと思われる。その間に自重で自動的に扉が閉まる重力蝶番（Gravity Hinge），バネを用いた自由蝶番がそれぞれ考案され，摩耗防止のために軸筒の接合部にワッシャーやスラ



第4図-1　ヒンジ（Hinges）



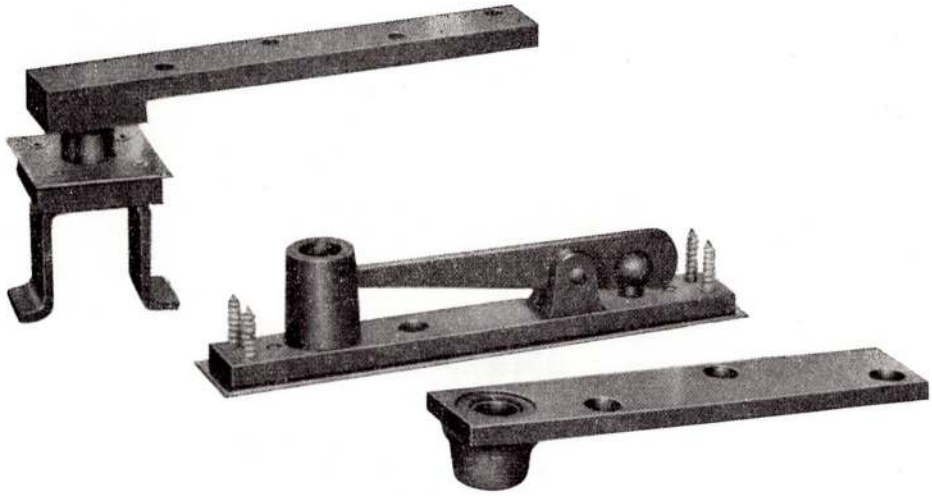
第4図-2　バット（Butts）



第1形式　管軸型蝶番の例（Knuckle Hinge）



第3形式　かくし蝶番の例（Invisible Hinge）



第2形式　肱壺型蝶番の例（Pivot Hinge）

第5図　蝶　番　の　三　形　式

ストベアリングを入れたものも生まれた。蝶番の創作以来，つい今世紀の初めまで肱壺型，管型の2形式の蝶番しかなかったものが，かくし蝶番（Invisible Hinge）が登場して3ツの型式の蝶番が現在用いられている。（**第5図**）

材料的には，武器，兵器の必要に刺激されて良い金属材料が生まれると建築金物にも同じ材料が用いられるようになったのは，洋の東西を問わない。

油圧式ドアーチェック（英語では Checking Door Closer または Door Closer と呼んでいる）の出現は，1883年12月4日付のU．S．パテント No.289，380に出ているユージン・I・ブロウント（Eugene I. Blount）のものが最初であり，これがエール社によって製品化された。最初は「エール型」として知られている不細工なものであったが，最近では薄型のもの，扉の上框の中に入ってしまうものなどができており，電気を動力としたマヂックドアー型式のものまで市販されている。その他の金物の発展過程を考証することは，文献も皆無で今の所困難である。

わが国で最も古い物となると，やはり玉虫厨子を第一に挙げねばならない。厨子正面の開き戸には金銅製の立派な蝶番が着いている。また正倉院御物の宮(ご)類にも蝶番のついたものがある。従って，奈良朝時代に輸入品の蝶番が用いられていたことが想像できる。

従って，平安朝には日本製の模造品が多数あったにちがいない。ところが，現存する建物の開き扉にはすべて木製の枢(とぼそ)を用いておるところを見ると，金属製蝶番は極めて小型のものしかなかったのかも知れない。平安朝の寝殿造りの蔀（しとみ）は上部扉をヒサシの下へ吊り上げてあるが，この吊金物は現在も各所の古社寺に見られる。戸締金具として閂や落し猿を使うようになったのは平安朝頃からではなかろうか。錠前は奈良朝に唐から輸入した舶来品があり，わが国でも模造品を手作りしていたことは想像できる。和式錠は江戸時代になって初めて作られたものである。

明治以後，急激にドイツ，スエーデンおよびアメリカから金物が輸入使用されるようになった。**普通蝶番**はスエーデンのステンマン社より，**義星付蝶番**はアメリカのスタンレー社より，**錠前**はアメリカのエール社より，**自由蝶番**はアメリカのボンマー社より，という工合で，品物により輸入先が異なっていた。これら各社の製品を真似たものが大正初期より逐次国産化されて現在に到っている。

価格競走は何時の世にも避けられないものらしく，戦前輸入品と競合した国産品は，必ず「規格を下げて値も下げる」式の商法であり，「輸入品の規格落ち」が国産品の規格になってしまったのは，返すがえすも残念なことであった。

今日，真面目で有能な建築金物メーカーは，ただ値段の競走だけをする愚を避け，安価で良い品を供給することに最大の努力を傾けており，ＪＩＳ規格の制定，公団規格の決定なども，ユーザーのために良い品物を造るメーカー気質の大きな支えになっている。

（Ⅱ）建築金物の分類

建築金物(Builders' Hardware)とはどんなもので，その内容は何か，ということになると，なかなかむつかしい問題がある。

第１は，立場によって「建築金物」の範囲が少し宛異ることである。例えば**第一表（イ）**は建築家（設計技師）の考えておられる範囲の一例で，同（ロ）は従来建築金物業界（特に現場納入業者間）で行なわれていたものの

第一表

建築金物の分類（Ⅰ）

（イ）【建　築　家】

- 建築金物
  - 構造用補強金物
    - 緊結金物（ネジ，ボルト，ジベル，カスガイ等）
    - 金属網（メタルラス類，金網類）
    - 造作金物（パンチメタル，ジョイナー，コーナービード，目地棒，ノンスリップ等）
  - 建具附属金物
    - 錠前，蝶番
    - その他の附属金物
  - 装飾用金物

（ロ）【旧来の分類】

- 建築金物
  - 建具金物
    - 鋼製建具
    - 建具金物（錠前，蝶番，ドアーチェック，フロアヒンヂ等）
  - 製作金物（ノンスリップ，面格子，レヂスター，風窓金物，特殊製作金物，メールシュート等）
  - 装飾金物
    - 室内装飾金物
    - 電灯装飾金物
  - 附属金物

第二表

建築金物の分類（Ⅱ）

【現場納入業者】

建築金物

A．扉錠
B．蝶番，ヒンヂ，ドアーチェック
C．扉，窓金具
D．吊戸金物
E．ラバトリ金具
F．換気金物，ダスト・シュート
G．装飾金物
H．押出型材
I．サッシ金物
J．家具金物
K．その他の金物

（大阪建築金物研究会，昭36年版，共同カタログより）

第三表

建築金物の分類（Ⅲ）

【アメリカ規格書によるもの】

（全米建築金物組合（ＮＢＨＡ）の編輯したハンドブックに集録されたもの）

建築金物
1. 南京錠（Pad-Lock）（FF-H-101c）
2. 錠前および扉附属金物（Lock and Door Trim）（FF-H-106a）
3. 棚および雑金物（Shelf and Miscellaneous）（FF-H-111a）
4. 蝶番（Hinges）（FF-H-116c）
5. ドアークローザー（Door Closeing Device）（FF-H-121c）
6. キャビネット錠（Cabinet Locks）（FF-L-486）

（附録）7. 病院用金物（Hardware for Hospitals）

（〃）8. 耐火および防火扉用金物（Hardware for Labeled Fire Doors）

（〃）9. 学校用金物（Hardware for School Buildings）

（註）第３の雑金物の部に，他の分類に入らない金物を極めて多数羅列してある。

第四表

建築金物の分類（Ⅳ）

【説明および教育用】

建築金物
1. 扉の蝶番側につける金物 { 蝶番（標準的なもの）／蝶番（特殊用途のもの）／フロアー・ヒンヂ（各種）
2. 扉の錠前側につける金物 { チューブラー錠およびラッチ，ユニット錠，インテグラー錠，シリンダー錠およびラッチ，掘込錠附属金物，パニックロック，その他の扉附属金物
3. 扉金物 { ドアー・クローザー，戸当り，ドアー・ホールダー，キャビネット金物，引き戸用金物，ラバトリー金物
4. 窓金物 { 上げ下げ窓用金物，開き窓用金物，欄間用金物，シャッター，日よけ用金物
5. 特殊な用途に用いる金物および注意すべき金物 { 特殊用途金物 { 住宅用，アパート用，事務所用，学校・病院用，教会用，クーポン・ブース用 ／ その他——帽子掛け等

（註）A. H. Brownel 著「Hardware Handbook」目次による。この本は，アメリカン・ハードウェア・コンサルタント（A.H.C）の教育用に教課書として用いられている。

第五表

建築金物の分類

（私　案）

(1) 蝶番類
(2) 錠前類
(3) ドアーチェック，フロアヒンヂ類
(4) 各種金物類
　a. 扉金物 { イ. 開き戸用金物／ロ. 引き戸用金物／ハ. ガレージ用組金物
　b. 窓およびカーテン金物 { イ. 窓金物／ロ. カーテン金物
　c. 家具金物 { イ. 一般家具金物／ロ. 装飾用家具金物
(5) 特殊金物類
　a. 学校および病院用金物
　b. 便所および洗面所用金物
　c. 陳列および棚用金物
　d. 飾り金物
　e. 庭園用金物（柵，杭，金網等）
　f. 建築物附属金物（ドレン，レヂスター，ダストシュート等）
　g. 厨房用附属金物
(6) サッシュおよび間仕切類
(7) 自動扉類

（註）自動扉類を建築金物の範囲に入れることには異論があると思うが，フロアヒンヂの変形と考えて入れた。

一例である。この両者を比較すると，前者には緊結金物（ネジ，ボルトの類）が含まれているのが特徴であり，後者には製作金物および附属金物という，分類上，極めて不合理な「金物グループ」が含まれているのが特徴である。

製作金物とは一般に特別註文によって製作する習慣であった金物，という意味のもので，附属金物とは建具金物の中から錠前蝶番等主要金物を除いた残り全部を一括したものらしい。従ってこれらの内容は人によってその解釈が異なり，分類という立場からはまったく適当でない。

その証拠には，**第二表**に示した大阪建築金物研究会編集発行の昭和36年版共同カタログ目次には「製作金物」

または「附属金物」などいうバクゼンとした言葉が現われておらない。すなわち明治以来の習慣的な呼び名である。

次に外国における分類の一例として，**第三表**にアメリカにおける建築金物業者団体として最大の NBHA (National Builders' Hardware Association) が編集発行している「ハンドブック」に集録されている建築金物規格書（U. S. スペックより抜萃して集録したもの）を列挙して見たが，これに集録されているものは，「明らかに建築金物の範囲に属するもの」という得る。第一表，第二表と照合しても誤りはない。すなわち，第三表は「狭義の建築金物」といえる。

次に**第四表**は，アメリカン・ハードウェア・コンサルタントの資格を取るための教課書として用いられている「Hardware Handbook」の目次による建築金物の分類である。本表の分類は解説を目的とした分類であり，一般分類ではないが，建築金物の内容を要領よく分類しながら網羅している点で大きな価値がある。

第二の点は，新材料，例えばプラスチック等が発展して金物の分野にも入り，戸車や帽子掛けなどは既にかなりの部分がプラスチックに変ってしまったこと，およびフットスイッチや赤外線スイッチを用いた自動扉や，電気モーターを用いた換気扇などをも建築金物というべきかどうか，などの点である。

前記各表の得失を考え，建築，設計，納入，貿易および製造の各部門に，少しでも体系的に建築金物を知って貰うために，**第五表**の通り『建築金物の分類（私案）』を作って見た。この分類は，順序を追って建築金物を説明するのに最も合理的なものであり，業界において「建築金物」として取扱われているもののすべてを含み，建築金物の概念を的確に与えうるものと思う。浅学，菲才をかえり見ず，大胆な分類を試みたが，先輩諸賢のご批判を得て業界発展の一助ともなれば，これに過ぐる幸はない。

（参考文献）

1. 日本ロック研究会「鍵と錠」井上書院
2. (雑誌) 工作社「室内」1964年7月号
3. Adon H. Brownell. "Builders' Hardware Handbook" Chilton Co. Philadelphia, U.S.A.
4. The National Builders' Hardware Association. N.Y. 編輯 "Handbooks of Builders' Hardware."
5. 大阪建築金物研究会編「建築金物共同カタログ」1961年

建築金物の現状と将来

山本貞吉

（1）建築金物の概念

現在の建築金物という概念は新らしい範囲的観念に変わっている。年老いた建築家は未だに「建具金物」という観念で現在の建築金物をみているのである。これは現在の建築金物を昔の建具付属金物用として使われた古い習慣性に捕われているからである。現在の新らしい「建材」からみれば，もはや「建具金物」は無いのである。それはその使用範囲それに種類が驚異的に拡大されて，純然たる建材の一部とまで向上発達した建築金物となっているのである。これは終戦後建築ブームによる使用金物の追随的発達により，従来従属となっていた「建具」を次第に凌駕して，今や独立した一建材の域にまで発展したからである。このことは建築金物の現状表現の一力ともなるのである。現在の建築金物といえば次の如き内容になる。

- 建具金物
  - 建具金物
    - ドアー金物
      - 主要金物
      - 付属金物
    - サッシ金物
      - 主要金物
      - 付属金物
    - 制御金物
  - 装飾金物
  - 家具金物
  - 小用金物
  - 設備金物
  - 雑金物

以上により建具金物とは，木および金属製建具用金物だけであり，その範囲は極めて狭小であり，今日の発達した金物に対してはもはや適用できないのである。しかも発達レベルは建具以上になってきているのである。殊に装飾金物，家具金物の需要および発達は実に昔日の比に非ずである。

現在では1,500人の大工場があり，500人以上の工場が2カ所あり，300人以上が数軒あり30人以上の工場が50余軒に達し，問屋が300余軒，現場金物屋が400軒，小売業者が全国で2万余軒に達し，全国金物人は実に5万人に達していると思われるのである。しかも1カ年の生産は実に150億に達しており，その製品価値はアメリカに接近しつつあるぐらいにまで向上してきている。誠に40年の昔と比べて今昔の感にたえないのである。特に工場の機械設備といい，問屋の店舗の規模といい，木製建具屋に比すべきでないのである。今や輸出品としても，年額40億円に達せんとまでなっているのだ。こういう意味で建具金物の用語は抹殺されて，今日では建築金物時代になっていることも先もって認識してもらいたいのである。

（2）現存の建築金物

1. 建築の発達に追随する建築金物

日本の建築技術は，近来ますますレベルが向上し，優に世界的領域にまで伸展している。そしてその設計技術とともに施工技術もまた世界的に向上しており，また建築量も高い水準に達している。もちろんその量はアメリカに比すれば10分の1以下ではあるが，高層伸展も今や37階にまで達している。タワー建築においてはパリのエッフェル塔を抜いている。今回ソ連に東京タワー以上の高塔が建つとのことである。一昨年大成功を収めたオリンピックゲーム使用の競技場建築のごとき，世界人の注目の的となったのである。丹下健三氏の如き世界的に認められる大建築士があり，今や高層大建築時代を立派に築きあげ，世界の建築士が見学の的とまでに立到っている。またその量も1年に3兆5千億円に達せんとしている。まったく驚異的の発展であり過去数年間に生んだ「建築ブーム」の所産である。

この発展に追随しての建築材料の発展はまためざましいものであり，新材料の出現は，日一日と盛んになっている。特に近来の建築特徴となっているのは「機能建築」であり，それがまた日本独特の材料の発達を示して，これが実現に寄与しているのである。

建築金物の胴体である建具の機能的発達はまた驚異的であるが，これに使われてその手足となっている金物においては，建具機能発揮の原動力になっているのである。たとえば現在の表側ドアーは硝子張りのフレームレス

ドアーとなっており，これの使用金物も，また Narrow style lock および Magic door engine の如き特殊金物である。また近来の建築美は Interior buauty を重視しており，その結果として内部使用金物も一切，壁面露出を避ける傾向になってきている。すべて Concealed type 化せんとしている。そのためにドアーチェックの如きも従来の露出式ボデータイプをすべて Concealed type に変更するに至っている。また錠前のエスカッチョンも従来のドアー面に華々しく露出した握玉および長座は極度に縮少した丸座タイプになってきている。

蝶番にしても背部の露出を避けるために，ピボットヒンヂが代用せられているが如きである。これらはすべてみな Interior beauty の plain 化を主体にした建築様式からくる金物の追随的傾向である。

2. 建築金物の使命の充実

現在の建築金物は，機能建築の使命を動的ならびに静的の二方の面から助けているのである。動的方面からいえば，機能的動行であり，静的方面からいえば，装飾的に用を果しているのである。たとえば前述の Magic door engine の如きドアーの動行機能を手の労力によらずして，自動的に働かせているが如きである。マット式，タッチ式，赤外線式の如きまったく無手で，自動的に動行ささるのである。殊に赤外線式の如きは，人体が60cm前にドアーに近寄れば自動的に開扉せられる如き，まったくの Magic 的であり，驚くべき機能発揮である。

また装飾金物にしても，近来のシャンデリヤは昔のゴテゴテした複雑美から超脱した近代的絵画美からデザインされているタイプである。その他玄関ドアーの大ハンドルの如き，プラスチックや，硝子，宝石，等の新材料による新考案型体で作られており，その装飾的価値は完全に現代化されている。またその機能的働きも機能建築化されているのである。

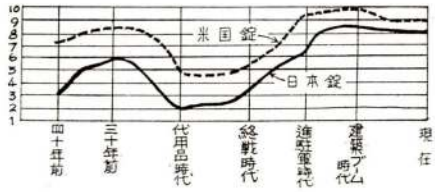
これらの機能的建築は，優に生活者をして楽しい人生を送るに十分であり，建築使命の充実となっているのである。近来の科学の大発達は，かかる人間性活の本拠なる建物内におよび，よく建物を楽しみ愉快なる家庭生活を送らせているのである。

3. 精度工作の向上

近来金物製作規模の拡大は，機械装置の驚異的発達とともに，たいへんなものであり，数年前の工程とは比較にならない機械的発展である。殊に精密工作はいよいよ微に入り細に及んでいるのである。もはや精度は千分の1台に及んでいるのである。0.1から0.01に伸び，今や0.001台に及んでいる，昔の鑢本位の手工工作如きは，一世紀前の夢の工作となり，名人芸的な不均一工作はまた昔の夢となっている。そして今やシリンダー錠の如きは精度工作の競争物とまで及んでいるのである。

現在のシリンダー錠の技術比較を試みてみると，最近のアメリカの一流会社は商事会社の経営体になっており，以前の如き専門的製造工場はいずれも大資本合同による多面工作に転向している。そのためにロックの性能も以前の品より低下しているのである。

それに反して，わが国の工作技術は，いよいよ専門的に向上しており，そのために両国ロックの性能差は実に1点差まで接近していると思えるのである。つぎに私の調査によるロック性能の差表を図示してみる。



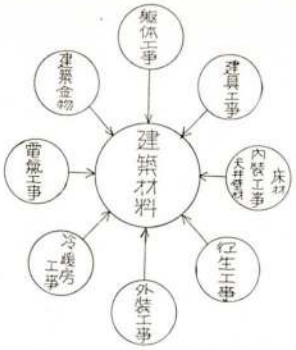
国産金属株式会社の和田社長は「最近の国産錠の発達水準は米国品にほとんど同一点にまで達しており，もはや依存の必要は無い」と見えをきっているが，私も近接向上していることを断言せんとしているのである。

4. 建築材料中の地位

前に述べたる如く，今日建築金物の重要建材中の地位はその機能的性向の著しい発展によって，建築家は口をそろえて，つぎの如き地位的存在を与えているのではあるまいか。

建築金物は金額的には全建築費の0.5%にあたる低額

であるが，その果す機能性の偉大さは優に八大材料中に数えられるに至っているのであるまいか。



5. 新材料と新考案金物

近来金物の著しい傾向としては，新材料の続々抬頭のことである。真鍮砲金時代は過ぎ，アルミ時代と変り亜鉛ダイカスト製品時代に化している。そして今やステンレス製品に向いつつあるのである。そして新材としてはステンレスロストワックス，シェルモールド洋白や粉末冶金材等が使われており，また補助材としてナイロンやデルリンが耐摩耗材として広く使われている。

現在は鋳物材は使わずにすべてプレス材使用の時代となってきている。現在時代の寵児とまでなっているシリンドリカルロックの如きも，すべてプレス材一式でできあがっており，その優秀な特質を示しているのである。

また現在の金物の特徴というのは新考案金物の続出であり，各メーカー各問屋はいずれも新考案金物続出に競い合っているのである。新材料といい，新考案といい，現代の建築金物の発展性を物語っているのである。

6. 組合力と過当競争

現在の金物界は，需要もふえメーカーもふえ業者もふえたが，その過当競争は非常なものである。ために経営は容易でない。殊に昨年からの不況はすでに何人かの破産者も現われている。

特に最近の鋼材の暴騰は金物界に一大脅威を与えているのである。様々なる問題が続出してくるので，近時組合力によってそれを巧まく解決し，互に協力し合うことになってきた。メーカー組合，問屋組合，現場金物組合等が華々しく結束されて，強力な互助制裁を加えている。生きんがための結束力なのである。

殊に輸出金物については，全金物人が必死の努力をしているのである。何分にも今や日本の金物市場は米国に次ぐ有望所となっており，米国から8大ロックメーカーが進出しており，2社のマジックドアーエンジンメーカーおよび1フロアーヒンヂメーカーもきている。これらが入り乱れて年産150億生産マーケットに喰い込んでいるのである。

要するに，現在の建築金物界は米国が第一で，日本が第2，第3が西ドイツ，第4がイタリーであるが，わが国の現状は建築術の世界的であるのと同様に，今や米国に接近している発達ぶりである。

（3）将来の建築金物

1. 日本の建築金物に関しては，今や米国は危惧の観をもってきているのである。それは日本はカメラ，トランジスター，テレビ，自動車工業の如く，殊に新幹線鉄道技術の如く，世界一の高技術を発揮しているところから将来の建築金物も，シリンダーの精度を向上させての水準戦は，恐ろしき天才として恐れをなしているのである。建築技術に追随して，日本の建築金物水準もいよいよ向上に向うであろうと思われる。

2. 現在大問題視されているロック界の動向につき，モノロック，ケースロック，インテグラルロック(中間錠)の三者のうち，現在はシリンドリカルロックが最強力ではあるが，この線も使いなれたケースロックに復旧しやしないか。ロック界に革新機構の現われないかぎり，以上の三型のロックのせり合いとなるのである。

ケースロックはすでに300年の歴史があり，モノロックは70年位である。もうそろそろ，革新機構錠がでそうなものである。

現在は電気万能の時代にかかわらず，電気錠は鍵違の問題（Security）で到底成立しない。電気錠を何とかSecurityのある釦式に完成する時代のくるのを待望するのである。現在のSecurityは，スプリング動力であり，そのギャップがただって Picking 可能性を与えているのだ。

3. マジックドアーエンジンの出現は，建築金物の将来に対する有力な希望性を与えているのだ。ロックもこのような Magic lock の完成が望ましいのである。

4. 現在アメリカにも，数多くの新考案金物が出現しているが，これはと思う価値の高い物はない。いずれも部分的改造の考案に過ぎない。アットいわせる大考案金物の出現が望ましい。日本金物人の奮起が望まれるのである。

5. 蝶番を木捻子止にしていることは，昔から違わない。膠着材は実に進歩しており，すでに押板には使われているのである。何とかして貼付蝶番の完成が望ましいものである。

6. 日本独特の金物たる鎌錠，捻締，栓錠，レールおよび戸車の改善はわれらの手で完成しなければならない。米国にも Sliding door の好評とともにこれらの需要が漸増している。特に西南アジア地方への普及も考えられるのである。

7. 日本の建築金物は，今や世界市場に高く買われ，Osaka Market の名は脅威の的とまでなっているのだ。現在米国で大問題となっている「コストダウン法」は機械生産によっての特法である。今後の課題はこれの成功が勝利の源となるのである。

建築金物のデザインについて

……日本と外国からみる……

KK上野製作所取締役社長
上　野　誠次郎

―― 1　章 ――

建具金物のデザインについて，日本と諸外国とを比較せよ，との編集者のおことばですが，わたくしは，日本でこそ古くから金物業界に関係していますが，終戦後の外国を旅した経験も持ちません。

したがって，この「建具金物のデザインについて……日本と外国からみる……」というタイトルの執筆者としてふさわしい人間であるとは思いませんが，とにかく，長い経験を有するというだけで少し話してみたいと思います。

こと国内の建具金物に関するかぎり，とぼしくとも経験とカンを養ってはいますが，諸外国のハードウェアとなりますと，まったくの人づてによることよりほかに，なにものも持ち合わせがありません。といって，わたしたち近代建築の一端をになう職業として，完成される建築物の成果を祈ることは，施主，施工者のみなさんとまったく同様で，たとえ，海の向こうのこととはいえ，まったく無関心でいられるわけもなく，それだけに書物やあらゆる機会を通じて，世界の金物事情を知ろうとする意欲は大きいものがあります。

ですから，与えられたこのタイトルについても，製作や材質，あるいはそれに要する技術面に触れることは，海外事情にもくわしい専門的なかたにお任かせし，ここではごく一般的なことについてのみ述べさせていただきます。

また，建具金物のデザインという純然たる課題についても，インテリア美の点からあるいは金物本来の単に美観という点からのことについても，数多くおられる専門家のかたがたの執筆を待つとして，わたくしは自分の体験による金物のデザインについてのみ筆をすすめることにいたします。

―― 2　章 ――

金物の製作，材質，それにかかる技術などをはぶきますと，あとに残るのは，設計，施工現場，施主の建築費用などと，金物がどこでマッチして，売買され，その建物に取りつけられるかということになってきますが，そんな商業ベースに乗った金物のデザインは，いろいろな制約の中でデザイン美を発揮するよりほかありませんから，他の業種の中でも，金物はもっともデザイン面を論ずるに厄介なものといえるように思います。

まず，金物の外観のみに触れますと，古く，つまりここでは第二次世界大戦以前と仮りに定めて，当時につくられたものと，現在市販されているものとについて大きく変化したものは，ほとんどない といって よい でしょう。

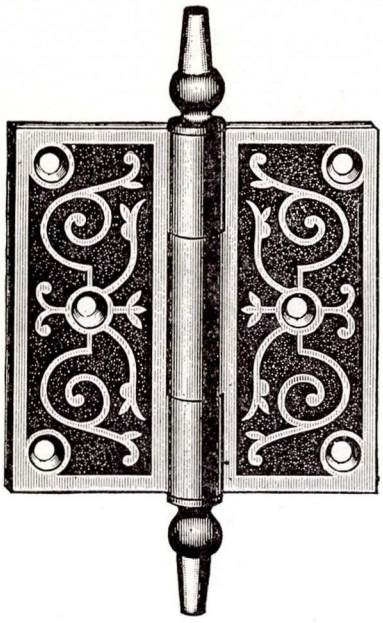
たしかに，錠前ひとつをとってみても，戦後は非常ないきおいでモノロック（円筒錠）が伸長しました。そして，ゴールなどというすぐれたメーカーも生まれていますが，さて，デザイン面となってきますと，錠前の握り玉の原型は，明治時代にもすでにあらわれていますし，1915年に発行したアメリカのPenn Hardware Company のカタログ（**写真①**）をみますと，今日のハードウェアの外形が完成していることを知ることができます。

それらは，どれをとってみてもすぐれたデザイン美を表現しています。日本のハードウェアも，これらアメリカの影響を受けていることは衆知のとおりで，俗的な言葉でいうなら，日本のハードウェアのほとんどは，アメリカ，欧州のマネだといってもよいくらいでしょう。

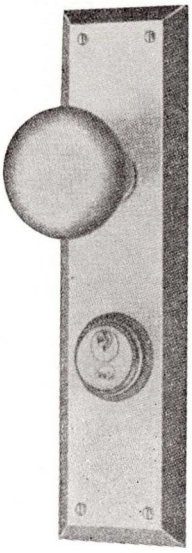
錠前については，いま述べたとおりですし，こと丁番についても，ドアーチェック，フロアヒンジなどについても，わずかな改良のあとこそあれ，そのほとんどは欧米のものです。辛うじて把手の面についてのみ日本的な味を出しているのに 注目される 程度では ないでしょうか。

ですから，デザインの面だけについていいますと，デザインという本質に触れると，ドアーの表面にのみあらわれる金物にのみ問題を転化しますから，その主流をなすものは，錠前の握り玉はドアーチェック，把手などにしぼられ，次いで フロアヒンジ，ピボットヒンジ，丁番，戸当り，その他窓金具などが付随すると思います。

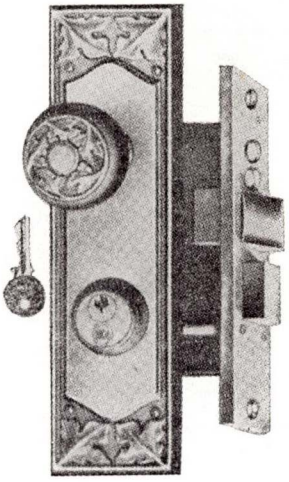
しかし，何といっても，ドアーのデザイン的な面からは，握り玉とドアーチェック，把手などがデザイン面で問題になっているようです。丁番やピボットヒンジ，フロアヒンジは，ドアーを開いたときにより以上に露出するので，ドアーさえスムーズに開閉し，そのことにさえ支障がなければ「なければないほうがよい金物」と，極



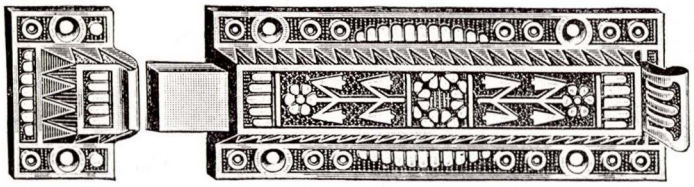
①—1



①—3



①—4



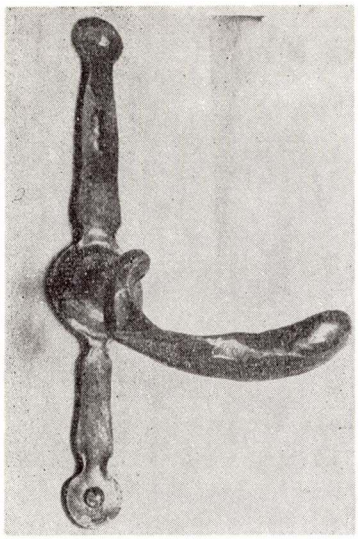
①—2

写　真 ①

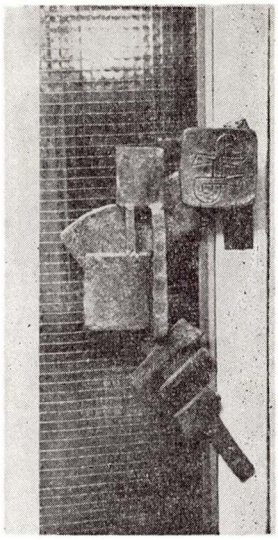
写　真 ②



②

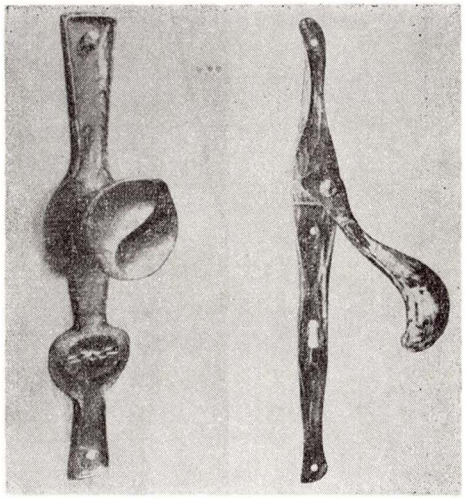


③—1



③—2

写　真　③



③—3

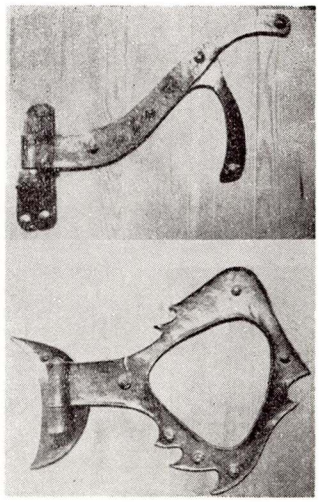
言するかたもありますが，その裏には，それらに変る金物（あるいは金物でなくてもよい）があってのこととされていましょう。

とはいえ，ドアーがあるかぎり柱とドアーを接続するものが必要ですから，それが，いつまでも金具でなければならないという理由はありませんが，まず，永久になくならない金物だといわなければなりません。ですから「なければないほうがよい金物」は，「永久になくなることはない金物」ではあり，こうしてみますと，把手をのぞくドアー金物は，「なければないほうがよい金物」を完うするためには，すこしでも存在を不明にすることが，扉全体からみますと，よりデザイン的にすぐれた金物であるといえましょう。それでいて，使用者側からはスムースで，頑丈で，半永久的な耐久力を持ち，そして開閉どきに快適であることを要求されるのが，いわゆる建築金物の宿命ではないでしょうか—。

いわば建築金物は，歌舞伎でいえば，はなやかな舞台のかげにいて，それでいて，なくてはならならぬ存在である扉のかげの実力者です。

さいきん錠前について語った人が，錠前の握り玉ですら，ないほうがよい（もちろん錠としての機能は十分発揮して）と，いうことを論じていました。わずかな量でしょうが，病院などでは，ドアーについたあのノブが，患者の安静をひどくいらだたせるとかで，これは実用面からの要求ですが，美観という点でもないほうがよいと極論するインテリアのかたがたには，われわれ金物にたずさわる人間として，非常におどろいているしまつです。

といって，もし，錠前の握り玉が削除されたと仮定しますと，わが国の民家などではその心配がありませんが，近代的なビルの間仕切りなど，壁もドアーもアルミなど同種の建材で仕上がっている場合，極端な例をひきますと，どれがドアーで，どれが壁であるかの区別も困難なことが起りましょう。これは，ほんの一例ですが，金物業者としては，そこまで心配せざるを得ません。



③—4

ビルを訪れた来客が，しきりに壁を押しているさまなど，まことに風流ではありますが，，親切という点に欠けます。（当然，それに変る方法は構じられましょうが，その方法が，握り玉よりもさらにドアー美をそこねる結果ともなりかねません），ここまで論が進展してきますと，どうせ欠くべからざる品物ならば，それそのものの本体を美観にマッチさせ，あるいはドアーの美観の一員，または吸収して，よりドアーの美を完全なものにしょうという傾向が，再び採り入れられてきたようです。（ヨーロッパの古代の金物は，それに徹している。＜**写真②**＞）これは，ドアーチェックについても丁番についてもいえることです。若い設計者などからの希望で，ドアーチェックはコンシールドタイプ，丁番はかくし丁番などが考案されて，ドアーを開かなければ金物の本体が露呈しないしくみになっていますが，やはり，そこは美そのものの観点がすべてのひと自身の心情で異るように，必ずしもコンシールドタイプや，かくし丁番がドアー美を高めるとは断定しがたいのが実情でしょう。

── 3　章 ──

さて，海外の建築金物ということになりますが，いろいろな専門のかたがたに聞きおよぶところ，イギリス，西ドイツ，フランス，イタリアを中心とした欧州タイプ。ソ連に付随したいわゆる共産圏各国の，ソ連タイプ。そしてアメリカタイプとに大別できると思いますが，これらのタイプは，その国それぞれの特長が直感的に表現されていて，非常に興味を惹くように思います。

実際にわたくしが現地で体験したことではありませんが，欧州タイプはデザインよりも実用性が優先し，それでいて，デザイン的にもわれわれが驚くような美しさを表現しています。素朴ながら，そこに真実の美を発見してしまうのですから，さすがは美術のお国がらです。（**写真③**）

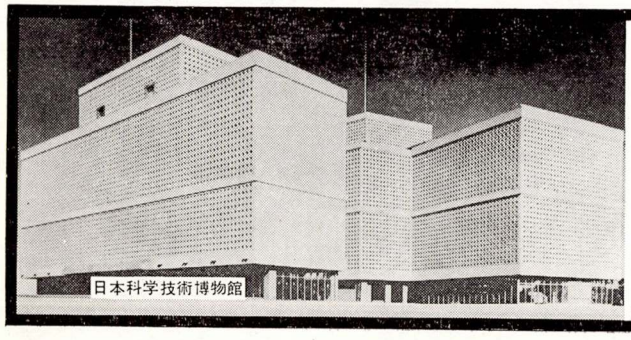
ソ連タイプは，まず日本人が触れてみておどろくことは，なにもかもバカでかいという表現が的確なほど，握り玉や把手が大きいそうです。ですから，その機能なども非常に簡素で，デザイン的にもすぐれません。しかしこれも欧州タイプ同様に，実用性という点では一歩もひけをとらぬと聞きおよんでいますから，つまるところ，ソ連の金物がデザイン的でないのは，商業性に乏しいことにあるのでしょう。

これに反して，アメリカの金物は機能を十分に兼ね備えた上に，デザインに大きな重点を置いていて，実用性と商業性のギリギリの接点を追求しているのが，アメリカのハードウェアといえましょう。ですから，ここではいかにすぐれた金物も，そのどちらかが欠けていますと商品ではない，というきびしい資本主義の流通面に関係しているのでしょう。これは日本の金物が，全面的にアメリカを受けついでいる今日でも，まだまだ学ぶべきところが多いゆえんです。

たしかに現在のところ，アメリカの金物はもっとも世界的にすぐれ，その占める分布図は年々拡大されて，特に，東南アジアやアフリカなどの新興国は，圧倒的にアメリカナイズされていることも当然といえましょう。

以上，ごくうわべだけにすぎませんが，一応金物の風潮についてのみ，すこし金物に興味のあるかたですと，だれでもがご存知のことを述べさせていただきました。さらに機会があれば，ふたたび個々のことに触れてみたいと思いますが，とにかく，わが国の金物は，アメリカ化されていると同時に，それを基礎とした新しい日本独特の金物も，日夜考案されています。ですから，日本の金物は，ある部分では世界をリードし，同時に残念なことは，非常に粗悪品も氾濫していることも事実です。ですから，よく金物を選定し，適所に使用されるなら，日本の金物は一応世界レベルにあるといえます。これはもちろんデザインの点においてもです。

これらのことのすべては，この雑誌を読まれる設計者の諸氏の配慮にかかっていることを申しのべ，この稿を終えたいと思います。



●特許吹付タイル・内装・外装用化粧材
セラスキン
●建造物の外壁面に!!陶器の壁紙
セラクロス
山本窯業化工株式会社
大阪市東淀川区西淡路町3－176　TEL（322）4851～4
東京出張所・東京都中野区朝日ケ丘12　TEL（372）7667
工　場・瀬戸市大字山口字南山138　TEL（82）8847

建具金物チェックリスト

近畿地方建設局営繕部
長谷川　哲之助

建具金物は，種類も多く，またそれぞれの種類に多くの製品が造られています。しかし仕様書には，建具に応じた金物の種類が示されている程度で，金物そのものの規格は，ほとんど決められていないのが実情です。たまに規格が示されてあっても，東京製品が基準になっていたりして実状に合わないことがあります。いきおい現場で金物選択の場合，発注者と施工者の間でトラブルが起ったり，お互に不満を残したりしがちです。

金物そのものを考えるときは，材質，部材の加工方法，寸法と形状，機能，仕上，型式，価格，取付方法等が問題となります。それらについては，それぞれの立場により，重点の置き方が異なってくると思います。しかし建具金物は，建具を生かすものであり，保安の面でも大切なものです。また一般の人が使用して直接にその良否を感じるものです。機能的なものを主に考えるべきかと思います。

それらの点をもとに，次表のような「建具金物のチェックリスト」を考えてみました。もっとも建具金物は，機械的な耐力が問題と思います。しかし資料の関係から，現在では，その点は一応常識的な取らえ方の範囲で判断してください。なお，摘要に書かれていることは，一般的な普通の建具金物を対象としています。新材料，新製品等の新しいものがどんどん出てきますので，不勉強の点もあるかと思いますが，その点ご容赦願います。

<table>
<tr><th>項　目</th><th>チェック要点</th><th>摘　要</th></tr>
<tr><td>共通事項</td><td>材　種</td><td>使用箇所および場所に応じ，強度，地金色，発錆等を考慮して機種を決める。鋼製建具ならびに木製建具の高級品には主として丹銅，青銅またはステンレスが使われている。
現在使用されている材種は，黄銅，丹銅，青銅，洋白，亜鉛合金，アルミ合金，ステンレス鋼，軟鋼，鋳鉄，プラスチックがある。</td></tr>
<tr><td></td><td>成形加工方法別</td><td>現在行なわれている方法は次の通り　（日本サッシ協会金属製建具解説による）
鋳造法｛ダイカスト法（アルミ合金，亜鉛合金，黄銅）
砂　型　法（銑鉄，黄金，青銅）
シェルモード法（　同　上　）
プレス法　（銅板，黄銅板，ステンレス板）
鍛造法　（鋼）
引抜法　（黄銅，ステンレス）
押出法　（アルミ合金，合成樹脂）
圧縮法　（銅，鉄の粉末）
射出法　（プラスチック）
・現在は，砂型法，引抜法，プレス法によるものが多い。
・価格は主として目方により左右される場合が多い。</td></tr>
<tr><td></td><td>仕上程度
き　ず
使用場所によるめっき</td><td>仕上げの程度の一例　（建設省営繕局，建築工事共通仕様書による）
仕上げの種別
<table>
<tr><th>仕上げ＼種別</th><th></th><th>A　種</th><th>B　種</th><th>備　考</th></tr>
<tr><td rowspan="3">みがき仕上げ</td><td></td><td>主として機械加工</td><td>やすりおよび機械加工</td><td rowspan="3">便所，洗面所，浴室，ちゅう房などはクロームめっきとする。</td></tr>
<tr><td></td><td>仕上げバフ上みがき</td><td>中仕上げ，バフみがき</td></tr>
<tr><td></td><td>クリヤーラッカー吹付け</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">塗装仕上げ（鉄製品の類）</td><td>ラッカー</td><td>さび止めとも3回塗装</td><td>さび止めとも3回塗装</td><td></td></tr>
<tr><td>ペイント</td><td>同　上</td><td>同　上</td><td></td></tr>
<tr><td>エナメル</td><td>焼付け</td><td>焼付け</td><td></td></tr>
</table>
注 1. 省略
2. 小ねじの仕上げは上表に準ずる。
備考のクロームめっきは変色を防ぐためである。</td></tr>
</table>

項　目	チェック要点	摘　要
	メーカーマーク	マークの無いものは信用がおけない。
	ＪＩＳ規格参照	金物のＪＩＳ規格は下記のものがある。 A5501-60　鋼製普通丁番 A5501-60　鋼製自由丁番 A5509-62　引戸用レール A5510-62　鋼製ギボシ付丁番 *A5511-56　丹銅板製および黄銅板製ギボシ付丁番（ブッシュ付） A5512-57　鋼球入鋼板ワク鋳鉄戸車 A5515-60　トビラ錠〔レバータンブラ錠（棒カギ錠）A形およびその付属品〕 *A5516-56　丹銅板製および黄銅板製ギボシ付丁番（玉軸受付） A5517-57　鋼製サッシ用金物 A5518-61　鋼製ドア用金物 注　＊印のものは，現在，関西地区では製作されていない。
扉　錠 共通事項	バックセットと建具かまち見付との関係	一例として，かまち見付 100㎜ 未満はバックセット 50㎜。100㎜ 以上Lは 64㎜。
	デッドボールトの掛り寸法と大きさ	デッドボールトの出は 12㎜ 以上ほしい。
	ストライクの底カバー	
	握玉の種別，形	鋳物製と板物製とがある。板物には補強用の鉄鋳物を入れたもの（メーカーによってはA玉と呼称している）がある。 ・なおレバーハンドルを使用するときは，レバー用のバネの入った特別な錠を使用すること。普通の錠に付けるとレバーが下ってくる。
箱　錠 シリンダー錠	材　質	見え掛り部の材質は，青銅製のもののみである。
	シリンダーの径，ピンの数	シリンダーピンの数は，６本，５本，３本があり，鍵違い数が異なる。また径は約29㎜と25㎜の２種類があり，それに応じて錠の内部構造，ケースの大きさも異なっている。
	バネの型式と材質	バネは，コイル状で，材質はリン青銅またはステンレスが一般に使われる。
棒かぎ錠	材　質	見え掛り部の材質は，青銅製と黄銅製とがある。
	タンブラー枚数	タンブラーは３枚が普通，１枚のものもある。
	鍵違い数	鍵違い数は，48，24，12，等がある。
	ラッチ等のバネの型式と材質	ＪＩＳ規格では，カエルまたとラッチのバネはともにコイル状。材質はリン青銅またはステンレス。カエルまたのバネが巻バネ式のものもある。詳しくはＪＩＳ参照。
空　錠	材　質	見え掛り部の材質は，青銅製と黄銅製とがある。
	バネの型式と材質	バネがコイル状で材質はリン青銅またはステンレスが一般に使われる。
円筒錠		
円筒型	材　質	見え掛り部の材質は，ステンレス製，丹銅製，アルミ合金製がある。
	シリンダーの形式	ピンシリンダー型式とウェハータンブラー型式とがある。
	シリンダーピンの数	６本のものと５本のものがある。
箱　型	材　質	見え掛り部の材質はステンレス製，丹銅製，黄銅製がある。
	シリンダーの型式	ピンシリンダー型式とデスクタンブラー型式とがある。
	シリンダーピンの数	６本のものと，５本のものがある。
フロアーヒンジ	材　質	見え掛り部の材質は，ステンレス製と黄銅・クロームメッキ製がある。
	型式番号	各メーカーにより扉の重量，用途に応じた分類番号がある。
	スプリングの型式と数	力がコイルバネの軸方向に直角にかかる型式（竪スプリング型）と，平行にかかる型式（横スプリング型）とがある。 また，バネが１つのものと２つのものとがある。
	各種調整機能	速度調整，スプリング調整，風圧調整，があり，竪型のダブルスプリングは総てができ，竪型のシングルスプリングでは，風圧調整以外の調整ができ，横型のシングルスプリングは速度調整のみができる。
	ストップ機能	ストップ付きのある型式と無い型式がある。閉る速度は２段。
	ケースの構造	取付の軸芯調節のため，二重ケースとなっているものがある。
	ケースの深さ	床埋込場所により，鉄筋などの障害物にあたることがある。

項　　目	チェック要点	摘　　要
ドアーチェック	材　質 型式番号 ストップ機能 扉の開勝手とドアーチェックの納り	見え掛り部の材質は，鋳鉄（塗装仕上）と軽金属とがある。 各メーカーにより扉の用途，重量に応じた分類番号がある。 ストップ付きのある型式と無い型式がある。閉る速度はクッション付。なお防火扉用は，ヒューズ付で，扉閉鎖順序自動調節器と組になる。 壁と枠との関係から普通のドアーチェックが取り付けられない場合に，パラレルアーム式のものを使用する。
P ヒ ン ジ ピボットヒンジ	材　質 型式番号 軸部構造 軸部取付方法 腕の断面と長さ	見え掛り部（カバー）の材質は，ステンレスが主である。アームは鋳鉄鍛造鉄，鉄板の積層等がある。 各メーカーにより，扉の種別，重量，軸部構造等に応じた分類番号がある。 足元金物に軸の回転するもの（ツボ型で埋込式）と軸固定のものとがある。 軸固定型は，ベアリング入，球入り，ブッシング入と何も無いものがある。 上部金物は総て軸固定型で，ベアリング，ブッシングの入ったものがある。 軸固定型では，固定方法として，コンクリート用の埋込用足付型（木造にはビス止となる），沓摺差込型，枠取付型がある。 太くて，十分な固定度が得られる長さが必要。その一例は次の通り 鉄扉用　（厚さ）8㍉以上（巾）20㍉以上（長）120㍉以上（但下部の腕） 木扉用　　7 〃　　18 〃　　100 〃　（但下部の腕）
丁　　番 普通丁番	材　質 型　式 目方または厚み 軸の太さ，抜け止め	青銅製，ステンレス製，黄銅製，鉄板製がある。軸は鉄製またはステンレス製。 一般に鋼製扉には旗丁番（ＪＩＳ規格参照），木製扉には養星付丁番が使用されている。 鋳物は目方，板物は厚みにより程度が別けられている。木製扉用の標準的な一例は次の通り。 鋳物丁番　（　）内は軸径㍉とビスの径㍉×本数 材質別 / 巾×高 ｜ 青銅(g) ｜ 黄銅(g) 102×102 ｜ (7～8. 4.1×8) 約 410 ｜ (7～8. 4.1×8) 約 370 115×115 ｜ (7～8. 4.5×8) 約 530 ｜ (7～8. 4.5×8) 約 450 127×127 ｜ (8～9. 4.5×10) 約 670 ｜ (8～9. 4.5×10) 約 500 板物丁番　（　）内は軸径㍉とビスの径㍉×本数 材質別 / 巾×高 ｜ 丹銅（㍉） ｜ ステンレス（㍉） ｜ 黄銅（㍉） ｜ 鉄（㍉） 102×102 ｜ (6.5. 4.8×8) 3.2 ｜ (7.3. 8×8) 2.8 ｜ (6.5. 3.5×8) 2.5 ｜ (7. 4.5×8) 2.7 115×115 ｜ (6.5. 4.8×8) 3.2 ｜ (8.4. 8×8) 3.0 ｜ (7. 4.1×8) 2.5 ｜ 127×127 ｜ (7.6. 5.5×10) 3.6 ｜ (7.4. 1×10) 3.0 ｜ (7. 4.1×10) 3.2 ｜ (8. 4.5×10) 3.1 注　ビスは丁番と同質，ただし青銅，丹銅用は黄銅製メッキ仕上。 ステンレスはSUS27，ヘアライン仕上，芯棒もステンレスのものがある。 鉄は黄銅メッキ仕上と塗装（8工程）仕上とがある。 鉄以外の丁番に巾102×高115がある。 軸部にブッシング入り，ベアリング入りがある。
自 由 丁 番	材　質 型　状， 各部材寸法 バネの強さ調節	見え掛り部は，ステンレス（SUS27），黄銅クロームメッキ，鉄塗装がある。バネは特殊鋼またはステンレス。 型，板厚，バネ，芯棒，ビスの数，太さ等はＪＩＳ規格参照。

項　　目	チェック要点	摘　　要
ラバトリーヒンヂ	材　質 型　式	見え掛り部は，黄銅クロームメッキとステンレス製がある。 軸式（黄銅クロームメッキ製，軸部ベアリング入り）と丁番式〔ステンレス製（ステンレスバネ）と黄銅製クロームメッキ（特殊鋼バネ）〕とがある。 ・なお締り金物，帽子掛戸当りにも黄銅クロームメッキ製とステンレス板製とがある。
戸　　車	材　質 各部材寸法 軸部機構	青銅，黄銅鋳物，鉄およびプラスチック製(ただし枠は鉄板製)がある。 車，枠，軸の寸法，厚み等はＪＩＳ規格参照。特に鉄板枠はしっかりしたものが必要，ＪＩＳ規格では車の外径30㎜で厚さ1.6㎜。 鋼球，ローラー，ブッシング，巻き線，およびオイルレスメタルが入ったものがある。
レ　ー　ル	材　質 型　式 寸法，目方 釘穴間隔	ステンレス，黄銅，鉄，亜鉛メッキ，およびビニール（鉄芯入り）製がある。 甲九型，角型，丸型がある。 ＪＩＳ規格参照。 黄銅製窓用の一例，巾 6.4㎜，高さ 7.6㎜，目方 350g/m。 ＪＩＳ規格では，400㎜以下，ただし，両端を押えること。
上 げ 落 し	材　質 型　式 機　構 留め付け方法（確実性）	見え掛り部は，青銅および黄銅製がある。軸は同材または鉄製。 面付式と彫込式がある。 バネにリン青銅，鋼製のものがある。軽くてスムースに動くこと。 面付式はビスの数，彫込式では，ビスの数と巾が広く，下部の曲りの長いもの。 ・なお鋼製建具用はＪＩＳ規格参照のこと。
戸　当　り あおり止め	材　質 型　式 機　構 留め付け方法	青銅，黄銅，ステンレス，および合成樹脂製がある。 ゴム付フック式，剣先式，磁石式がある。 ゴム，フック等の外れにくいもの。剣先式の場合，キャッチのバネはリン青銅またはステンレスで力が強く疲労の少ないもの。 リン青銅の一例，巾15㎜以上，厚さ1.2㎜以上。 コンクリート用には埋込足付，木部用はビス止め。 なお戸当りあおり止めの取り付けできないところでは，鉄製クロームメッキ製のステーを取り付けるのも一法である。また鋼製建具用はＪＩＳ規格参照のこと。
ね ぢ 締 り	材　質 型　式 軸の太さと長さ 受座の厚さと留め付け	青銅と黄銅製がある。 棒ねじ型（球形自由回転式，回転式，等がある），掘込型，中折型等がある。 径はいずれの型も 5.5 ㎜以上ほしく，有効長さは，建具見込より８㎜以上のこと。 鋳物（周囲の厚さ２㎜以上ほしい）と板製とがある。 留め付け用ビスの間隔の広いもの。穴の縁から離れるほどビスのききが良くなる。なおこのことは，他の金物の埋込の場合にもあてはまる。 ・なお鋼製建具用はＪＩＳ規格参照のこと。
差込やぐら錠	材　質 タンブラー枚数とバネ 栓の厚さと長さ	青銅と黄銅製とがある。 ３枚と１枚とがある。バネのしっかりして，折れにくいもの。 厚さは，青銅製で６㎜以上，黄銅製で５㎜以上ほしく，有効長さは，建具見込みより20㎜以上長いこと。建具をそらして開けられるのを防止した構造のものがある。
戸　　刎 （ご ん べ）	材　質 型　式 バ　ネ	青銅と黄銅製とがある。 三角，俵，玉，およびローラー型がある。なお戸刎の出を調節できるものがある。 リン青銅，ステンレス，ピアノ線がある。しっかりして折れにくいものまたバネの外れにくい構造のものがある。 ・なお同じ用途に使うもので永久磁石を利用したものがある。

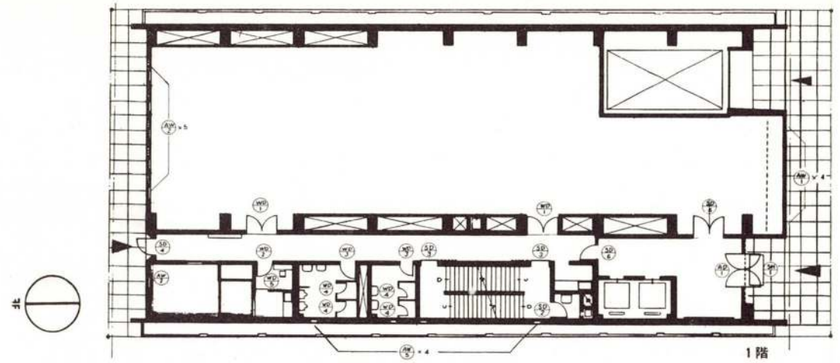
建具金物リストの作り方

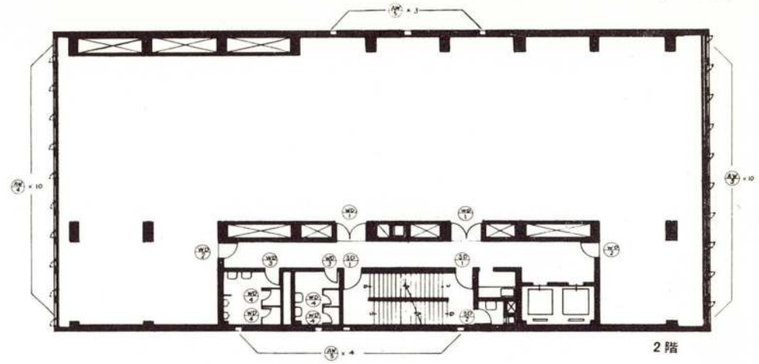
(株)竹中工務店　設計部

建具金物の型式、数量等を設計図書として明確に表現するためには、やはり建具リストを作製し、建具型式毎に(SD)(SW)毎に建具金物の分類に従って、それぞれチェックできるようにすることが望ましい。

ここに例示した建具リストの表は一般小事務所建築の基準階のものであるが、すべてこの表によって実施している。先づ支持金物、開角調整装置、把手類、閉鎖装置の各項目毎に一般に使用される金物の名称が例示されているが、それぞれ該当するものに○じるしで記入することにしている。

なお参考までに建具型式による金物分類表（裏面）を添附した。





階	符号	型式	使用箇所 内	使用箇所 外	寸法 W	寸法 H	箇数	材質	仕上	壁厚 内	壁厚 壁厚	壁厚 外	音響	ガラス 種類	ガラス t	支持金物 蝶番	支持金物 Pヒンジ	支持金物 ホイトコドンデン	支持金物 ハンガー戸車レール	開閉調整装置 ドアチェック	開閉調整装置 フロアーヒンジ	開閉調整装置 ラバトリーヒンジ	開閉調整装置 アームストッパー錠	開閉調整装置 戸当	把手類 握玉	把手類 把手	把手類 押板	把手類 引手	閉鎖装置 シリンダー	閉鎖装置 棒鍵	閉鎖装置 空	閉鎖装置 捻締	閉鎖装置 キャマオペレーター	閉鎖装置 フランス落オシ	閉鎖装置 ストッパーホールダー	蹴板	その他
	AD 1	両自由扉 袖ランマハメコロシ	玄関ホール	外部	扉 1.838 3.600	2.140 2.400	1	枠 アルミ	アルマイト	45	150	45	花崗石	トーメイ	12						○						○		○						テンパライトドアー
	AW 1	ハメコロシ	事務室	外部	1.400	2.400	4	アルミ	アルマイト	25	150	45		ミガキワイヤー	6.8																				
	AW 2	引違ヒ	事務室	外部	1.400	1.800	6	アルミ	アルマイト	25	150	45		ミガキワイヤー	6.8				○								○				○				
	AW 3	ハメコロシ一部片開キ	事務室	外部	1.400	2.200	10	アルミ	アルマイト	25	150	45		ラフワイヤー	6.8	○															○				
	AW 4	ハメコロシ一部片開キ	事務室	外部	1.400	1.750	10	アルミ	アルマイト	25	150	45		ラフワイヤー	6.8	○															○				
	AW 5	辷リ出シ	事務室他	外部	400	400	11	アルミ	アルマイト	25	250	45		ラフワイヤー	6.8			○													○				
	SD 1	片開キ	階段室	廊下	850	2.000	2	鋼製フラッシュ	OP	25	250	25	ステンレス				○							○	○			○							
	SD 2	片開キ	掃除室	階段室	700	2.000	2	全上	OP	30	120	25	ステンレス				○																		
	SD 3	片引キ	階段室	廊下	850	2.000	2	全上	OP	25	250	25	ステンレス					○										○	○						
	SD 4	片開キ	廊下	外部	900	2.000	1	鋼製	OP	25	150	45	ステンレス	ミガキワイヤー	6.8		○			○				○				○							
	SD 5	両開キ	事務室	玄関ホール	1.600	2.000	1	全上	OP	25	150	45	花崗石	ミガキワイヤー	6.8		○			○							○			○				○		
	SD 6	片開キ	玄関ホール	廊下	900	2.000	1	鋼製フラッシュ	OP	25	200	45	花崗石				○			○				○				○							
	SH 1	電動シャッター	玄関ホール	外部	3.700	2.400	1	鋼製	OP																										
	WD 1	両開キ	事務室	廊下	1.700	2.000	4	福ベニヤフラッシュ	OP	25	150	25	ステンレス	型	4		○			○				○				○				○			木製ガラリ付
	WD 2	片開キ	事務室	廊下	850	2.000	2	全上	OP	25	150	25	ステンレス	型	4		○			○				○				○							全上
	WD 3	片開キ	便所	廊下	700	2.000	4	全上	OP	30	150	25	ステンレス	型	4		○			○					○	○									全上
	WD 4	片開キ	便所	スクリーン付	550	1.650	8	耐水ベニヤフラッシュ	VP		40											○		○								○			
	WD 5	片引キ	台所	守衛室	750	1.800	1	福ベニヤフラッシュ	VP	30	100	30	堅木					○										○							

建具型式による金物分類表

型式	支持金物	開角調整装置	把手類	閉鎖装置	その他
開き戸	板丁番 平ぎぼし丁番 リング入丁番 フランス丁番 隠丁番 丁番式軸釣 両開自由丁番 片開自由丁番 床付用ピボットヒンヂ 竪枠付用ピボットヒンヂ 重量用ピボットヒンヂ	壺型ドアーチェック 横型ドアーチェック コンシルド型ドアーチェック フロアーヒンヂ 床付戸当り 巾木付戸当り ドアーホルダー式踏式　足 アームストッパー アオリ止メ付戸当り 剣型キャッチ戸当り	押　板 引　手 ノッカー 握　玉 レバーハンドル	押ボタン式シリンダー堀込錠 シリンダ付堀込錠 シリンダー付面付錠 ナイトラッチ面付錠 円筒錠 棒鍵付堀込錠 フランス落し	
開き戸 （小扉用）	板丁番 曲り丁番 隠し丁番		把　手 引　手	シリンダーロッカー錠 ロッカー錠（ヘソ錠） 俵ゴンベ 三角ゴンベ スプリングキャッチ ローラーキャッチ マグネットキャッチ	
大便所 出入口	平ぎぼし丁番	ラバトリーヒンヂ 丁番式ラバトリーヒンヂ グラビテヒンヂ 帽子掛兼戸当り		戸当り付ラッチ 表示器	
開き窓	板丁番 平ぎぼし丁番 フランス丁番	ピントアーム （シリンダー式調整器） 平角調整器		ウインドラッチ モノラッチ Nラッチ 堀込式フランス落し 面付式丸落し	
引違い 引戸	甲丸レール 角レール 戸車		内丸引手 舟底引手 ふちなし引手 角引手 ネジ締り付引手	中折ネジ締り ネジ締り シリンダー差込錠 やぐら栓錠 シリンダー外締錠 クレセント 掛　金 シリンダー南京錠 南京錠 シリンダーかま錠 棒鍵かま錠 改良かま錠	

型式	支持金物	開角調整装置	把手類	閉鎖装置	その他
釣戸	ハンガーレール 復　車 単　車 ガイドレール 丁　番 隠丁番		把　手 引　手 回転把手	掛　金 シリンダー南京錠 南京錠 フランス上ゲ落し シリンダーかま錠 かま錠 引手付かま錠	
回転窓	ドンデン 面付ドンデン 調整付回転軸			キャッチ	ひも掛 フック棒
上げ下げ窓	窓　車 りつひも 分　銅		鈎手掛 手　掛	クレセント カーロック 可錠手掛	
辷り出し窓 内倒し窓	丁　番 内倒し受金物 ポッパー ホイトコ			カムラッチ モノラッチ キャッチ錠	ひも掛 フック棒

鍵と生活 —公団住宅から—

日本住宅公団大阪支所
星野二郎

はしがき

鍵のある生活とか鍵ッ子ということを，ラジオとか新聞紙上でよく見聞され，そして私たちもまた，住宅のプライバシーとか家族間のプライバシーの問題についてよく議論をし，プランニング完成と共に，錠というものも考え，また共同住宅の発達と共に，目立ってきた鍵ッ子の社会性について，種々考えさせられる今日になってきた。また，私たちの身近かなものに，自動車の鍵とか，はたまた錠のある冷蔵庫まで売出されている。それほど鍵というものが，私たち生活に入り込んできたが，これらの錠・鍵に付いて，公団住宅の役割も相当あったことと思う。

公団創立後10年たった今日では，鍵は自分の住家と同じウエイトで考えられるようになり，公団住宅に入居するに，抽せん，契約と種々の行為が終り，最終に現地において鍵渡しが行なわれる，これで始めて公団住宅に入ったという実感が湧いてきたとの感想がきかれる昨今だが，始めて公団住宅が建設され，入居した10年前については，この鍵についての認識がなくて，いろいろのエピソードを振りまいたものであった。

なぜにこのように，エソピードが生まれるのか，概略的に日本人と鍵についての結びつきを探って見よう。

日本人と鍵

錠そのものの発生は何といったって，人間不信の気持が湧いてくるものと考えられる。自分一人の所有，秘密の保持の自由から，他人から守る手段，それと自分自身の自衛の手段としての錠，そして鍵が生まれてきたのであろう。近ごろでは個人所有物の保持はもちろんであるが，プライバシー等の個人生活の精神的な保持のための手段として，鍵のある生活とかがもてはやれ，欧米と生活的に近くなってきているが，過去の国民性なり，生活形式，住居様式により，生活の中にどれだけ鍵が受入られていたのであろうか。

日本にも古代エジプトと同じく木製鍵が発見されている。このことは錠があったことには違いない。また鍵をかけるという言源を探って見ても，今でも見受けられる，掛金につぼ金を掛け，その離脱を防ぐため釘を差込んで掛釘としたが，この〝かけくぎ〟が短くなまって，施錠することを，かぎをかける，といわれるようになったと思われる。

このように，木製鍵やこの掛金の原形が日本でも見出せる。日本人の起源は，鉄器文化をもっていたといわれる，中部アジアの民族の中でも貧しく，弱い人たちが移住してきたとの説があるように，当然それらの人たちは錠の知識を持ち合わせていたことは間違いない。その方法として今でもある掛金の方法であった。また，万葉集の防人が妻を偲び，うたった歌の中にも釘を差して固く締めたから妻の心は誰も乱すことはできないだろうといっている。

このように錠はあったが，これは外敵を守るための内締めであった。外締めの形式はどうであったろうか。ヨーロッパでは，ローマ時代には金属の鍵が作られていた。17世紀時代もやはり手作りの単一生産であったといわれるが，現在でも見られる中世の民家や博物館には鍵が生活の中に徹底的に入り込んでいるのが見られる。聖書の中にも天国に召されても入るのに鍵のいることがいわれている。また現在，親善のために都市を訪問する時の儀式として黄金の鍵を渡す動作が見られる。また僅か海を隔てたお隣の中国では周漢時代には既に鍵のことがいわれ，ヨーロッパより数段発達している文字合せの錠さえ見える。また主婦権を表わすのに，帯鑰匙的（タイヤオシーデー）と鍵をもつ人との俗語ができるように生活と鍵が密接についている。

しかるに，僅かな海しか離れていない日本に，文化等は自由に伝来しているのに鍵がなぜ伝来しても生活の中に入りこまなかったか，奈良正倉院御物の調度品にも，また寺院にも錠は見出されるが，これはあくまで上流階級の権力者のもので，大陸伝来の新知識であっても生活の中には入りこんでいない。ましてそうであるように民家にはもちろん入ってはいなかった。また住家の形式も間仕切は古くは帳であり簾であり，また今でも住宅の形式になっている襖や障子である。何一つとして錠のかかる形式のものはない。また戸締りにしても雨戸のさる，引戸のつっかい棒，門扉には閂と全部内から締めたものである。古い商家を見ると，外から締められる装置は何一つとしてない。

これは商人が家を離れては家が繁昌しないという戒である，と古老がいうように，外締りのない家について商人らしく戒にしたものであるが，このように一般には錠や鍵が使われてない。また中国では主婦権を象徴するに鍵をもつ人といわれているが，わが国では今でも田舎に行けば〝しゃもぢ〟を受渡しをして，主婦が長男の嫁に主婦権をゆずる儀式としている所もあり，また主婦連の旗は〝しゃもぢ〟であるごとく，主婦権はしゃもぢで鍵ではなかった。このように永年この住宅形式にすみ，襖

障子の生活に馴れているわれわれに取っても，鍵はやはり縁遠い存在であった。

戦後とみに，個人の人権を尊重され，プライバシーが皆の言葉の中にでるようになって約20年，生活形式にも変化をうながしていることはもっともなことである。

われら設計者の中でも住宅の個室確立については種々議論のされるところで，風土上また今までの生活慣行上大変換を踏切るには多々の問題を含んでいる。住宅公団でも同じことで，個室化を考えられてはいるが，坪数が限定されての２ＤＫ，３ＤＫであるため，少ない部屋数での組合せではやはり問題があり，また，それらの生活形式を好むか好まないかの不特定多数の人を対称とするため，完全な個室化は当分望めないであろう。しかし，中層の共同住宅の形式をとれば，外部の連絡口は玄関のみとなる。一番効率のよい方法を取られている。これはこの部分のみ完全に外部と遮断すれば戸締りは完全になる。もちろん窓がないと住宅にならぬが，普通の住宅と比べて，戸締りの箇所が少なく，完全に内締めができ，また２階以上は高い所にあるため，これらの開口部には施錠のウエイトは少なくなる。ただ，玄関扉の施錠が一番のウエイトを占めることになる。ここで今までの生活に馴されて，稀薄な鍵の感覚で，公団住宅に入られると早々に問題が起こってくるのは当然のことであった。

公団住宅の玄関錠の変遷

玄関錠については，当初より数次の改良および変化があった。これはやはり，防犯上および管理上の諸点から改良を加えられたものである。

公団住宅の建設は，大団地主義で都市の住宅供給難を緩和し，秩序ある文化生活を営める住宅群，そして，それに附属する諸設備を建設する役目をもたされて，創立されたことは諸兄もよくご存知であろう。

この大団地主義で１団地数千戸ともなると，玄関錠の鍵違いの数が重点になってくる。

同じような箱型の住宅棟が整然と列んだ場合，とかく人間は何かの拍子に間違いやすいらしい。この例として実際にシリンダー錠でも偶然ではあるが起こったのである。

ある団地でサラリーマンがご気嫌よく帰りつき，わが家と目ざす所へ行き玄関扉をあけた。内の様子はどれも平面が同じで，また家族構成も似たりよったりなので，あまり気にもせず上り込んだところ，でてきたのはよその奥さん。ああよその奥さんが遊びにきているのだなと思って自分の奥さんを呼んだが，よその奥さんはただビックリ顔でポカンと立っている。当の旦那は何かおかしいと半信半疑でとに角外へ出た。そしてやっと隣の棟へきていたことが分り，まあ無事に帰ったものの，なぜ他の家が自分の鍵で開いたかということ，さっそく調査した結果，錠のつける時の管理がまちがって同番号のものが混っていたということが分り，すぐ取付直した。こんなことは，鍵の管理台帳を確実にすれば起こり得ないのであるが，もし鍵違いの少ない棒錠であれば，当然起こり得る可能性は非常に多い。

公団は当初から鍵違いの数ということで，シリンダー錠を採用していた。しかし初めは，マスターキーを採用しなかったので，５本ピンでも良かったが，工事期間中の工事やら管理上から，マスターキーは，便利だということでマスターキーを採用した。しかしそうすると当然鍵違いは大巾に減じてくる。そして，鍵番号の管理は各メーカーが自主的に行なうことにしたことと，また大団地で住宅数が多くなったこととで，自然に６本ピンと移行した。

シリンダー錠の採用はこのような経過があったが，扉の形式は坪数の関係上無駄な余地を切りつめることに，玄関扉は外開きであった。外開に対しての錠は十分考慮しなければならぬが，市場品の関係上彫込錠が主流を占めていた。

しかし，東京の有力メーカーは，外開扉はこの形式のものではないと駄目だと面付形式の錠を開発し，公団も採用したが，生産上，全数採用するまでに至らず，その上ケースがたまたま鉄製の焼付塗装仕上であったので，結露のはげしい玄関で発錆し，錆を流すようになり，錠の機能への影響も考えられたのと，メーカーが東京のため，鍵の管理も思うようにならず，逐次使用しなくなった。そして在阪メーカーのものばかり使用していたが，昭34年ごろ木製玄関扉の住宅が錠部分を破壊され盗難事故が起こった。これは木製扉であったことも大きな原因であったが，それより外開扉であるということも主因の一つであった。

本締りになるデットボールボールトが外側より見え，何らかの力を加えることのできることは，錠としての機能を半減させるものであった。さっそく全団地にこの形式のものには召合せ板を取付け，その事故の起こらないよう処理されたが，やはり扉の縁に突出物のあることは良いとはいえず，根本的な外開扉錠の開発する必要があった。

その前に彫込錠について種々の実験もしてみた。それは，デットボールト，フロント，ストライキ，各部分の強さである。もちろん木製扉は今後使用しないことにきめたが，市場品の錠の強度については，どこが弱点であるかと調査の結果，単にドライバーでデットボールトが座屈を起こしたり，フロントが曲り，錠全体が框内に埋没したり，ストライキが切れたりした。ここで東京メーカーの開発した面付錠が再認識されたが，材料面での欠点を除くため，在阪メーカーで種々検討の結果，スペーシングを統一し，外箱はアルミ合金のヒドロナニウムに

し，部品は鉄以外のものとし，どうしても鉄を使用する必要ある物については電気亜鉛メッキ２種の処理をほどすことにした。

この形式のものは，昭37年ごろまで採用してきたが，マスターキーについて，管理上，多数になってくるとどうしても無理があり，その上，東京においてマスターキーの盗難事故が起こったりしたので，全団地のマスターキーは廃止し，在来のマスターキーは鋳潰して，今後マスターキーを採用しないことにした。

昭和38年になり，公団の全国統一部品の構想なり，大量製産方式を取るため，玄関扉の規格統一，それにつれて錠の規格統一を計った。そして材料についてもステンレススチールを採用し，内部ケースは鉄板，その上に電気亜鉛メッキ２種の処理をほどこし，またスペーシングも54粍と小柄にし，取付ビス位置まできめることにして在阪５社と中京メーカー１社が大阪支所において採用された。以後，この形式のものが採用されているが，外開扉錠については，この製品が最良のものと考えられる。

錠の管理について

錠の管理といえば，もちろん防犯上ぜひ必要なものであることはいうまでもないが，この管理について公団自身のなすべきことと入居者側のすべきこととがある。

建設時の錠の選定，錠の補修保全，そして紛失鍵の再製取扱いは公団として行ない，入居者としては鍵の確実な保管と施錠の責任がある。

建設時の錠の選定については，前にもふれたように，大阪支所においては指定６社が規格統一された製品を作り均等に割当をうけて取付けている。一団地は原則として一社であるが，大団地となれば，やはり数社に割当てる。そして鍵の管理台帳を作らせ，管理を確実にさせ，前に述べたように，同番号の鍵のあるような事故を防止し，またマスターキーを採用しないことによって，相当数の鍵違いにより，同一団地においての同番号鍵をなくしている。また団地の順次発展に伴っては，同一メーカーにても番号違いだけでは期待できなくなれば，キーウエイの変更と種々の手段を講じねばならぬだろう。

ここで一つの偶然ともいうエピソードをあげてみよう。ある家庭が公団住宅に入り，すぐ娘を嫁に出した。そして幸にこの新家庭も他の公団団地に入居し楽しい新生活に入った。そして母親は暇がある毎に娘の家へ行った。ある日，同じような公団住宅なので玄関に立った時ふと錯覚を起こし，自分の家の鍵で開けた。何の苦もなく開いたので内に入って，始めて気がついた。自分の鍵でなぜ娘の家の錠があいたかということ，まあ幸か不幸か同じメーカーのもので，何もかも同じであった。同団地内では困まるが，他の団地であれば，まあ仕方ないといえばそれまでだが，団地の発展には，これも考えに入れねばならぬだろう。

次いで錠の補修保全であるが，指定された錠については，連続可動試験を20万回50万回と行なっているから中の機構がすぐ破損することは非常に少ないと思える。

しかし，錠取付時のドリル滓がケース内に入ったまま取付したらその異物が機構に挟まって動きにくくなることや，入居者の錠の取扱不注意による鍵の折損，またシリンダー錠は内部ピンの切り口を揃えて回転する仕組になってるため，少なくともその当りが固いのもある。この固さはシリンダー錠の精度によるものであるが，使用者は故障のように考え，油を差したりする。この油は始めはよくても後で悪くなることが多い。

そのような故障申出，次いで錠はビス等で組立てられている部分が多いが，可動部分はどうしてもゆるんでくる。それを放置してビスが外れ，閉扉して握玉を引ばると，それが離脱しまって始末つかなくなったとか，框に物が邪ましているのに施錠し，鍵が廻らないため力一杯ヒネって鍵が折れ，シリンダーに残って取れなくなったとか，錠の取扱い，不馴れによる事故が相当多いものであった。

その次に，入居者の鍵の紛失による再製の取扱い，錠の扱い不馴れと，この鍵の紛失の多いことは前に述べた日本人の生活の中に鍵が入りこんでいない，このことに起因することが多いと考えられる。鍵とはどんなに大切なものかは，頭では分ってはいるのであろうが，それが習慣となって体が無意識の中に処理できうるまでは，生活の中に入ってないということであろう。

まあ鍵の紛失事故が一番多く，この処理により種々と対策を立てねばならなかった。鍵の再製は無制限に誰でもできるのであれば，鍵による保安はなくなる。欧米では鍵紛失とか，このような事故は皆政府の公認ロックスミスが処理に当り，誰でも，またメーカーでも勝手にできないよう法律的に規制されている。しかし日本の現状ではまだまだこの規制はできていない。初め鍵紛失による再製は，管理人の証明で各メーカーが行なっていたが，やはりその鍵を拾得されて悪用される危険性や，また数多く作り，移転後悪用されるおそれは非常に多い。

鍵１つでも紛失したり，また入居者が退居したときはその家の玄関錠の生命使命は終ったものと考えるべきであろう。そして当然シリンダー円筒部を交換する必要がある。現在は，そのように各団地の管理事務所にシリンダーの予備をおき，そのような事故，また退居者のあるときは，それを付替えることを原則としている。

しかし現在，百貨店の一部やらに，専門の鍵の再製屋が開店している。鍵はただ住宅の鍵だけではなく，種々の鍵があり，すぐ必要な実情は分るが，無制限に再製をできることは実に危険であろう。鍵の紛失した人は，すぐ再製できることは実に便利なことであるには違いな

い。しかし，鍵のもつ本来の使命を考えれば，安直に再製できる現状は，余程考慮する必要があろう。この事例にはならないが，つぎのような例もある。

ある団地の単身棟において退去者が板金工で鍵についての若干の知識があったことと思うが，鍵は全数返納したが，秘かに型を取り再製を計り，退去後実用に移した。もちろん逮捕されたが，退去者の人格を疑うわけでもないが，退去者があれば全部取替えてしまう必要もあり，また鍵の再製も安易であってはいけないし，再製屋のあり方にも問題を含んでいる。

次いで入居者の施錠の忘失であるが，これは防犯的なことになるので防犯上まとめてみよう。

住宅の防犯上の問題

防犯については，設計面，管理面，そして入居者の心得が合って防犯が完全になる。管理面は先に述べたから設計面から考えてみよう。

共同住宅は立体的に住宅を積重ねたものであるから，地上から2～3階と連続する足場を作らないこと，団地はこれらの住宅が並び，人通りも多いから，階段でない所をよじ登ればすぐ目につくと考えられるが，しかし盲点は知らず知らずにできてしまう。また一階部分のバルコニーやサービス・バルコニーに人がかくれる部分を作らないこと。これは，この部分にひそみ，人目につかぬようにして硝子を破ってクレセントを操作したり，また木製扉であれば腰板を小刀でえぐり，サムタンを操作する。

その他，木製の建具であれば捻締りを，2カ所ぐらいはつけるとよい。市場品の捻締りは受金のビスが小さくて，力を加えると，ビスが抜けることが多い。スチールサッシの上吊であれば，まあ欠点は少ないが，アルミサッシの下車のもので，戻り止めのないクレセントであれば，サッシの上下の遊びが多いから，上下に動かせばクレセントが戻って開く点がある。

玄関扉については，周囲に破壊されやすい箇所を作らないこと。鉄製の玄関扉でも牛乳受のあるものもあるが開閉機構なり，また構造の強度を余程考える必要がある。また錠の周辺に手首まで入る穴があれば，釣のついた棒でサムタンを操作されやすい。玄関扉の覗窓も成が3センチぐらいのも，手が入らないためである。また中廊下とか片廊下形式のものは，玄関扉横に採光換気の小窓等を取りたくなるが，破壊されない形とか構造を考えるべきである。

もう一つに安全鎖が付けられているが，この金物についても相当研究されて，現在の型式になっている。これは鎖に余裕がありすぎると，薄い板状の棒で掛金より外されるから，付ける位置を十分に考えることと，もう一つ掛金より外すとき，同時に二つの動作をしなければ外れない複式にした方がよいことがいえる。

種々と事例を上げてみたが，このように錠をピッキングする等という技術は使われない。錠そのものを破壊したり，その周辺を破壊し，手を廻して錠のサムタンを操作する等，またその扉の使命に合った錠の取付けはぜひ必要で，便利だからといって，間仕切用の同筒錠を玄関に付けるというのは，設計者の無知識をさらすようなものである。また建具金物屋さんも値段ばかり考えずに，また売らんかなの精神ばかりでなく，錠そのものの使命をよくわきまえて使い廻しなり，使用箇所を指導するなり，責任もつべきだと考えられるが――。

次いで入居者の心得である。

一応住宅の防犯については，技術的に完了しているとしても，入居者の錠に対する認識が無ければ，その意義は生かされない。この防犯の大半は技術的なものより，入居者の認識一つであるといえる。鍵の紛失が公団創立当時より減少したといえど，まだまだ多いというのは，この認識のあらわれであろう。そして再製屋が繁昌しているのがこれを物語っているといえる。

今までの事故の大半は，ちっょとした不注意，施錠の忘失が一番多い。鍵の紛失により悪用されたというのは，落し主が分らないということもあって少ないが，ただ鍵に名札を付けている人もあるぐらいだから，注意を要することにはまちがいない。公団住宅の玄関は小さくて，訪問しても覗窓からのぞかれて非常に気が悪いという人が多いが，あのような形式の住宅であれば仕方ないであろう。もちろん，種々の仕掛けはあり，あの不快さを解消する手段はあるが，安全性を考えれば，あの覗き窓で応待し，必要なければ開けなくて良いのだ。その上用心鎖があり，これらを活用すれば十分防げると考えられるが，なかなか手のこんだやり方をする者もあるので，その上に用心に越したことはない。

5年ぐらい前であったが，団地で若い主婦が居直り強盗に殺された事件があったが，あれも用心鎖を十分活用しなかったからではないか。また1階はもちろんであるが，2階，3階でも窓の施錠は必要であろう。

以上述べたが鍵と生活は今後益々その重要性を増してくるが，やはりこれを使用する人の認識が根本である。公団住宅も一応基準の施錠設備は完備されているが，それ以上に防犯を考えるには，1 Door 2 Lock と2ッ目の錠を付けることであろう。

おわりに

公団住宅も数が益々増え，また政策上いよいよ重要性を増して，規模が増大しているが，技術的にも種々，改良，開発に意をそそいでいる。そして新しい材料等でよりよき部品を大量に安価に生産する意欲には事欠かないが，現在の形式の住宅での建具金物，特に玄関錠については，あの形式では最良のものであることを自負している次第である。

住まいの錠前と防犯

大阪府警察本部防犯課
三木章弘

住宅は人が寝起きしたり，物をおいたりするだけでなく，その安全を守るため侵入を防ぐ役目もしています。けれども，人が作ったものですから，まったく安全ということはできません。古い忍術の書にも「〝虚〟は必ずある。そこをつけば忍びこむことはできる」という意味のことがしるされているそうです。ある建物内に，どうしてもはいらねばならないという特別な立場の者，スパイや忍者は，時間をかけ，手段を選ばずに事をおこない失敗すればほかの者が，ほかの方法でいどむなど繰り返して成功をはかるようです。忍術の書にも〝家忍の術〟というものがあって，「放枢術」とか，「放尻差術」など，戸締まりを外からはずす方法が教えられていたようですし，スパイが用いる方法として，小道具によるピッキングや，合カギ作り，破壊工作などがあります。このような計画的な侵入に対して，防ぐ側も施錠だけでは安心できぬので，看視を充分にした上，電気を利用した警戒などを合わせて使っています。スパイたちは，それでもはいらねばならぬことがあるようです。

泥棒は，建物にはいるという上ではスパイと同じようですが，内容的には異質なものです。泥棒の場合は盗むためのものですから，どうしてもその家でなければならぬという理由がないのが普通です。どこにはいってもよいのです。要は盗んで，うまく逃げればよいのですからそこがはいりにくければ，近くのはいりやすい家に変えてもよいことになります。事実，警察で検挙した泥棒について調べたところでは，計画性の点からは特別な目当てはなく，どこかでひと仕事してやろうと歩いているうちに適当な家があったのではいった，〝流し〟というのですが，これが63%，あの家ははいりやすそうだからと目をつけていたところへ，下見分もせずにはいったのが23%となっています。直接の動機としては，いつも留守がちなのを知っていたので18%，逃げるのに便利なので10%，錠がされていないのを知って10%，また，泥棒がはいった方法では，戸締まりを忘れたり，戸締まり設備がない箇所からはいったのが38%，錠前をあけてはいったが15%，ガラスを破って戸締まりをはずした13%，錠前をこわした10%で，これらが侵入についてのおもなものになっています。このようなことを合わせて考えますと，泥棒はできるだけ手数をかけずにはいれるところをねらっていることになり，無理を承知ではいっていないことがわかります。

住まいは，そこに住む人たちのあらゆるプライバシーを安全に守るための建物であるはずです。そして，そこに住んでいる人たちは，建てた人たちを信じて自分たちの〝砦〟として生活の基盤をおき，財産である品物を身近において安心して暮らしているのです。その住まいにはいられたことについて検討しますと，戸締まり忘れや戸締まり設備なしは，全然戸締まりがされていないことで，その家に住んでいる人たちに責任があります。ところが，錠前の弱い点をねらったり，とりつけ上の欠点をねらって，戸締まりをはずしたり，こわしたりしてはいった場合は，その家の建築にたずさわった人たちに責任があるともいえましょう。実際に被害現場をみたり，防犯診断をした場合，改善を必要をする錠前や，不安感をいだかせる内締まり金具やとりつけ状態をよくみつけます。ことに木造の住宅にこの傾向が多くみられます。

これも，その一例です。そこは1年ほど前から家が建ちはじめた分譲住宅地でした。山手の方には基礎工事が終ったばかりのところが数カ所あり，100軒近い家は丘の中腹に固まり，それぞれ好みの建て方をされていましたが，どれも木造建てか，モルタル張りのものばかりであって，新しい中流住宅地の典型的なものでした。駅から車で3分ほどでついて，第一に目についた家は，玄関のドアがあけしめできないと思えるほど，ドアと柱の間にすき間がなかったことです。錠前に握り玉が軽金属のモノロック式のものでした。近所の人の説明では，その家は表をいつも戸じめにして，裏から出入りしているとのことでした。理由は，戸締まりをしていたのに玄関のドアをあけられたことがあってから，家の中からドアをクギどめにしているのだそうです。出入りに使っているのは縁側で，戸袋に近い雨戸をあけしめしているとのことですが，外出するときの戸締まりは，ガラス戸はしめただけで締まりはせず，雨戸は南京錠を使って戸袋にとめていました。これでは，玄関は入口の用をしていないことになるのですが，この家を建てた人がみたとき，どう思うだろうかと……思いました。

玄関のドア錠がどのような状態であったのであけられたか調べてみたかったのですが，クギどめされていては

できぬので，ほかの家で調べてみました。同じ建築屋さんが建てた家なので，ドアの様式も似ていましたし，使用されている錠前も同じメーカーの同種のものでした。

外開きのフラッシュドア，プッシュ式の軽金属モノロックなので，デッドボルトを兼ねているラッチボルトがドアと柱のすき間からみえていました。むろん，召し合せ板はありません。正確に計ったのではありませんが，6ミリか7ミリぐらいありました。ですから，モノロックの施錠で大きなポイントになる補助ラッチは受け座で押えられているものの，せいぜい3ミリか4ミリ押し込まれている程度なので，施錠状態が充分なのか疑問をいだきました。

ボタンをプッシュして戸をしめますと，外側の握り玉は回りません。プッシュボタンの作用は一応働いていたのです。強い力を加える破壊行動はしませんでしたが，握りを強くしてみると，握り玉の首がぐらぐらする感じがありました。すき間とボルトの関係ですが，セルロイドで作った手製の小道具をすき間にいれて使うと，デッドボルトの働きをしているはずのボルトが引っこんで，握り玉を引くだけでドアがありました。すき間が広いので補助ラッチの押えが十分でなくなり，その影響でデッドボルトの働きがなくなっていたのです。「建てたとき（6カ月ほど前）には，もっと狭かったように思う」という，その家の人の言葉から，木が乾いてすき間が広くなったのではないかと考えられました。外開きドアでは戸と柱（あるいはタテワク）のすき間が問題となるといえます。そのほか，同種の錠で，施錠状態にして補助ラッチを2，3ミリ残す程度に押し込んでも，デッドボルトが全然きいていないものが使用されていました。

新しいドアにモノロック式の錠前を使うのは，一つ流行のようになっており，建築仕様にもはっきりと記載されている場合が多いようですし，「これは新しい錠前です」といわれると，施主や居住者は『よい錠前だから一戸締まりも大丈夫』と思い込んでしまうものです。ところが以上のような状態であることは，建具金物を使う上に実際的な面の研究が必要ということになります。ことに，いつまでもアフターサービスをできる性質のものではないので，最初に充分な配慮がされるべきだと思われます。もともと内開きが多い洋風建具の錠前を，外開きに使う場合に生まれるウィークポイントを補う方法がその第一とされましょう。

外開きのドアでは，モノロック式のものに限らずケースロックの類でも，デッドボルトのかかり具合いが問題になります。これが少ないとコジあけてドアをあけられるおそれが多いのです。ボルトのかかりがみえないように丈夫な召し合せ板，ことに金属製のものなどを用いればコジあけられるかどうかの判断ができず，破壊行為そのものもやりにくくなるものです。この点，現在住宅公団などで使っている面付け錠は，ドアの端から控えてとりつけた状態で施錠するので，戸と柱（あるいはタテワク）のすき間からデッドボルトをコジることができなくなっています。むろん，召し合せ板の必要はありません。これは外開きであったためコジられた経験から生まれた外開き用錠前で，この種のものでは代表的なものといえましょう。ところが，この錠前は大きいのと重さの関係で木製ドアには向かない場合があります。とすれば木製ドアには現在使われているものがおもなものになります。それが前のような状態ですから，施錠効果を保つためには補強が必要といえます。

また，つぎのような戸の構造も防犯的にみると困ることです。

戸自体に明かりとりガラスがはいっていたり，脇戸にガラスがはいっている場合には，内部でサムタン操作の錠前であれば，ガラスを破られることも計算にいれておく必要があります。モノロック式のものも同様です。このような場合は，ガラスを破っても手がはいらないようにするとか，手がはいっても届かぬ位置に錠前をつけるなど，ガラス破りに対する防犯的工夫が必要とされています。また，あまり丈夫でない錠前がついている場合も含め，ガラスを破ってメーンロックをはずされた場合でも，なお別の位置で戸締まりがされているために補強用錠前をつける方法も考えにいれておくべきでしょう。

以上は，錠前の精度や強度を別として，新しい住宅に多い外開きドアでの施錠状態を保つための一般的な方法に触れてみましたが，このほか機能や構造の上から，外部に面する戸締まり向きでない錠前が用いられている場合も相当あります。南京錠を戸締まりに使ってあるのはむろん建築当初のものではないのですが，間仕切り用，物置き用など，建物の内部にあるドアに使う程度の錠前が用いられているのです。

カギの違いが少ないもの，こわれやすいもの，錠自体が小さくて弱いもの，充分なとりつけができないもの，このようなものは戸締まりを目的とする錠前では適当といえないはずですが，現実としては，この類の錠前を使っているところがかなりあります。一つの建築店で建てた分譲住宅などでは，主として勝手口ですが，同じカギで軒並みにあけることができる一枚バネのレバータンブラー錠を用いられている例がよくあります。

泥棒は，なるべく簡単にはいろうとしますので，まず第一に無締まりをねらいます。それがないときには，俗に「合カギ様のものであけて……」といわれる方法か，コジあけをやろうとします。カギ違いの少ない錠前は，クギや針金であけることができるものがありますし，合カギまがいの道具を使って至短時間にあけることができます。コジあけは，ドライバーやバールなどをてこにし

て使うのですが，かなり丈夫なケースロックもこの方法でやられます。また，錠自体が弱いと，握り玉やハンドル，プレートやカギ穴をこわし，それを手がかりにして錠の機能を駄目にすることができます。洋風戸締まりの錠前では，カギ違いが多く，デッドボルトの出が長く，こわれにくいなど，安全度が高いものが市販されているので，最初から吟味してつけることと，安全性を保つための防犯的工夫が必要といえましょう。

このようなことは引違い戸にもいえますが，ドアの場合ほど安全度の高いことができないのが現状です。第一に，普通の玄関に使われている木製引き戸用の錠前には，ドア用の錠前ほど丈夫なものが少ないのです。最近よく使われているのが，かかり金が回転するかま錠ですが，家の内部ではサムタンを動かして開閉するので，ガラス破りには弱いことになります。引違い戸には腰板のガラス戸が多く，こうし（格子）戸であっても，あき幅が広いなど，ガラス破りに対して弱い点があります。戸締まり指導の際は，破られそうな位置にあるガラスの内部に手がはいらぬように工作をするのを強調していますが，これは，現に人が住んでいる住宅を指導していますので，既設の戸に手を加えることになります。けれども建築中，あるいはそれ以前であれば，ガラス破りを計算にいれた建具の作りをするとか，ガラスを破られても，なお効果を保つ錠前を選ぶとか，とりつけをすることが望ましいのです。たとえば，錠のとりつけ位置近くのこうし（格子）をなくし，同時にあき幅を狭ばめるとか，部分的に板張りをするとか，防犯と強度を計算にいれたデザインの戸が用いられてよいはずです。

錠前ですが，回転式のかま錠の板カギを使うものは，防犯的効果はほとんどないといえます。泥棒のなかにはこの種の錠前であれば，どこの製品でもあけられる合カギまがいの道具を作っているものがいます。この連中はカギ穴をみて，その道具の使える錠前がついているのをみつけていますので，この種類の錠前で値段の安いのをつけるのは避けた方がよいことになります。回転式かま錠ではシリンダー式の構造のものがありますが，これとて，錠機構としては高い安全度があるとはいえません。

けれども，これをあける泥棒はごくまれですから，現状としては比較的安全な方であるといえます。建具の材質や仕組みから，住宅の引き戸用としては，大きさやとりつけ方法に制約されることがありますので，機構や耐久力からみて安心できる錠前であっても使えない場合が多く，住宅の引き戸用とされる錠前は，シリンダー式の回転かま錠が大半で，ほかに２，３点ある程度です。

引違い戸用には，戸と柱（あるいはタテワク）をつなぐ以上の錠前のほか，２枚の戸を重なりの部分でしめつけて固定するねじしまり錠（スプリング入り）がよく用いられていますが，現在一般に使われているこの種の錠前の大半は，簡単なカギ穴に板カギを押しいれながら回転させ凸ねじを受け金の凹ねじにねじ込むだけのものです。これはカギ代りに針金などを使って開閉できるものですから安心できないのですが，建売りの家などではよく使われています。用心が悪い代表的な戸締まりの一つです。この種の錠前でもシリンダー式，あるいはそれに近い機構のものを用いれば，たとえカギ穴にカギ代りのものがはいっても凸ねじが回転しないので用心がよくなります。防犯指導では，後の方の錠にとり代えるように勧めていますが，戸と戸をつなぐだけでは，２枚ごとはずされることがあったり，つないだ部分をコジてはずされることがありますので，回転式かま錠（シリンダー式のもの）を併用して安全度を高めるように強調しています。こうしますと，戸締まりを破るのに時間をかけねばならぬことになり，短時間に侵入せねばならぬ泥棒の心理を逆についたことになります。むろん，この場合は引違い戸ですから，開閉に使用せぬ戸には内側の上下２カ所につなぎ金具を用いて，戸と柱あるいは（タテワク）を確実につないでおきます。

引き戸用錠前では，このほか，一般にはあまり知られていませんが，戸と柱（タテワク）をつなぐのにほり込み式片かま錠（４枚バネ，レバーダンブラー式），戸と戸をつなぐのに向かま錠（シリンダー式）など，とりつけには手数がかかるものの，和風建具に適するのがあります。

出入口の錠前のほかに，戸締まり金具には内締まり用のかけ金があります。これも洋風のものと和風のものがあり，いろんな用途に応じて多種多様のものがあります。一番問題になるのは窓用のものですが，よく使用されている品について検討したところでは，洋風のスチール製のクレセントなど，窓用のはめ込み式かけ金がアルミサッシについている場合は，戸を動かすとはずれることがあります。また弾力性を利用して細いすき間を作り，そこからかけ金をはずせる場合もあります。和風の引違い窓にねじしまりがついている場合は，窓わくの構造が悪いと，戸をつないだままはずせます。しかもこのようなことを泥棒の方も知っていますので，予想外に窓からはいる場合が多くなっています。

そのほか，ラッチボルトの使用方法やちょう板などにも，防犯的にみて懸念される状態のものがあります。それほど改善を必要とする建具金物が使われている住宅が多いのです。このことは，防犯的にみて充分信頼できる戸締まり金具を，効果的に使う配慮が設計をする上にも必要ということになるようです。建築にたずさわる人たちは，その立場から，戸締まり金具の機能，精度，強度効度のある使用方法などを検討することも，安全保持の意味から必要ではないでしょうか。

拝啓　建築家先生様

渋谷金属産業KK常務取締役
牛谷四郎

私たち建築金物屋たちは，終戦後諸先生方にいつもきびしいご叱責を受けてまいりました。まったく当時はひどいもので実際に手の切れるような取手などが出まわっておりましたが，以後私たち金物屋もかなり努力？を重ねて，一見高級品も出そろってまいりました。しかし何といっても，私たちは明治以後，西洋の模倣から出発しておりますので，生活よりにじみ出た必要から物を作り出すというような経験があまりありませんので，自然その本質をわきまえずに，カッコだけは立派にできても中味はおそまつで，アクセサリーとしては通用しても，戸締まりにはならなかったり，油田のように油が噴き出て，その下を通った人々の服を汚すような金物も見受けられました。

金物といえば10年ぐらい前のことでしょうか，某誌に何トカいう先生が言っておられました。「扉が扉でなくて一片の木ぎれにすぎない。たった一枚の蝶番の働きをしなかったとき，それは扉ではなくして一片の木ぎれにすぎない。たった一枚の蝶番の働きが，扉を木ぎれにしてしまうものである」

この言葉のなかに建築金物の悲しい運命をいいあらわしております。この言葉にもあるとおり，金物は建築の機能的な重要な部分を担っております。たとえば，錠によって戸締りはされるのでありますが，錠自身だけでは戸締りはできないものです。それは他の物に付着しなければ，自分自身で目的を果し得ない宿命をもっております。この宿命のために金物は常に皆様から，重要だ，重要だといわれながら，工事金額の千分の三にも満たない金額なのに値切られいじめられておるのでございます。そして他の関連施工業者の不始末（つまり枠が直に出ていなく蝶番がこぜて戸が開かなかったり，錠前の取付けが間違っていて，閂受座に入らなかったり）も皆責任を押しつけられ，まるで観世音菩薩かキリストのような立場に立たされているのであります。

使用者の方でもよいものを使いたい。メーカーの方でもよいものを作りたいと思っているにもかかわらず，品物はどんどん安くて悪いものになってまいります。これはどういうことでございましょうか。

このことについて考えてみますと，それは多分，われわれのコマーシャルモラルが低いからであろうと思います。前にも述べましたように，商品の本質をみず，うわべだけのことでかたづけるという，昔軍隊が盛んであった当時に員数をつけるという言葉がぴったりしております。

この風潮はわれわれ仲間だけではなしに，どうやら日本全体に行渡っているようでございます。そこでわれわれはもっと金物の社会的要求を聞き，これを解決して行かねばならないのですが，悲しいかなわれわれの現状は次のようでございます。

ドアークローザーのカタログにいたしましても，外国のドアークローザのカタログを直訳したようなものが，しばしば見受けられますが，これは決して直訳ではございません。よくカタログのデーターとして扉巾何尺，重量何瓩のものにも適用と書いてありますが，向うのものは，扉巾何尺，重量何瓩以上の扉には使用しないでくださいと注意書になっております。しかも数値は故意か偶然か大体同じです。ここいらに製造家の製品に対する心構えの違いがありそうです。昔はもっとひどく対重量のキャパシティを木製扉と鉄扉用に分けてあるのが見られました。

いろいろの構造上の納りから，そういうように分けら

ブロックの防水塗料！
ビニール・セメント・ペイント
ブロックタイト
刷毛又はスプレ塗り　常備淡彩12色
安　価・速　乾・美　麗
水谷ペイント

れるのなら，もっともの話でありますが，重量の上からの分類だとしたら，それこそナンセンスです。私はかって鉄扉よりも重い木扉にしばしば遭遇しており，ひどいめに合っております。しかし近ごろそういうばからしい話はだんだんと無くなってきましたが，それでもこれに似た話は現在も残っております。

一般にガラス扉用に比較してプラスチック扉用のF．H．は軽量用にできております。プラスチックのフロアーヒンヂは軽量にできておりますが，また実際に，ガラスの方が目方が重いのですが，これがプラスチックドアーとガラスドアーになると話がまったく違ってくるのです。塩ビあるいはアクリライト，ポリエステルでドアーとしての強度をもたせようとすると，18ミリの厚さが必要だとされております。強化されたガラスは12ミリで，それ以上の強度があるようでございます。これを同面積の重量の上で比較しますと，ガラスの場合比重は，2.2で12ミリをかけると26.4という数値が出ます。プラスチックの平均比重1.4に厚さ18ミリをかけると25.2と，いくらかプラスチックの方が軽いのですが，実用上軽重は全然同じだといっても問題にはならないと思います。

またトーションバネを使用したフロアーヒンジおよびドアークローザーは，風圧に応じてバネの抵抗を調節できるといっておりますが，実際これほど非良心的な宣伝は無いと思います。私はかって比較的良心的なメーカーに依頼して，センターより908ミリの力点におけるところ，バネの調節の最少（3㎏），最大（4.3㎏）の抵抗を計ってもらったところ，この差はわずかに（1.3㎏）しか無く，季節の変り目に強く吹くによく抗し得るものかどうか少し注意していただくとすぐおわかりになることだと存じます。このバネの調節は扉の巾によって異ってくる力点に表われる抵抗を同一にするためにあるのでございます。こんな宣伝が無智な一般大衆と違い先生方の間に通用するということはまったくやりきれないことでございます。

また時たま先生方から，風圧には十分耐えられて，しかも押すときは抵抗のなるべく少ないようにというご要求があると聞いておりますが，これはまったくフロアーヒンヂ，ドアークローザーの性能を無視したご要求であると思います。ドアークローザーとかフロアーヒンヂとか申しますのは，だいたい扉の開けられる力を，それをバネで蓄積しておき，それを力が無くなったとき，その蓄積された力でもって扉を締める。その力を油圧にもって制御するという構造でありますので，たとえば必ず風圧に耐えられるようなものであるならば，これは押すときの抵抗というものはそれに十分耐えうるだけの抵抗がおこるものであります。

ちなみに静時においては，5㎏以上の抵抗のあった場合は，私のような力持ちでも扉の開閉に非常に不愉快を感じます。このことにつきまして，こういうご要求にはフロアーヒンジ，ドアークローザーに求められないで，もっと予算を出していただいて，ドアーヒンジをお求めくだされば，ご解決することと思います。

いずれにいたしましても，こんな場合，ご要求をよく整理していただきたいと存じます。お互に背反し合ったご要求を同時にされることは，ただでさえ頭の丈夫でない金物屋たちが混乱するだけでございますから，何卒この点よろしくご指導のほどをお願いいたしたいと思います。

背反といえば錠前にもこんなことでございます。今日の錠前のなかには，Security（防御能力）と Facility（日常性）の性格を備えております。この二つの性格は背反し，互に妥協し合うことはありません。戸を釘付けにしたり，岩をおくとか，はなはだしいのはレンガでも積んでおけば，Security の方は大丈夫でございますが，それでは日々の使用に非常に不便を感じます。これを簡単に操作しようとするのが錠前でございます。

こういう点を考えてみますと錠前は開けられるために作られたものであろうと思われます。けれども，この Facility ということを増加して極端になりますと，本来の目的であるところの Security が失なわれることになります。

10年ほど前のことでありますが棒鍵錠が（これは私た

✳ 特許
小俣式 防火シャッター全般
● 設計 ● 製作 ● 施工
小俣シヤッター工業株式会社
大阪支店
大阪市北区若松町30　電話（364）9004．9016．4825
本社　東京都北区田端町　事務所及本工場　埼玉県与野市

ちがレバータンブラーと呼んでおります）が使われておりましたとき，錠前の解錠にはいちいち中からは鍵をもっていかなくてはなりませんでしたが，シリンダーになってからは，中からは捻りつまりサムターンで戸締りができるようになりました（いろいろとこの点につきましても例外もありますが）。これは非常に便利になり，Facility の上からみますと，申し分のないことなのですが，Security の上から考えますと，だいぶ問題があるようでございます。たとえばガラス戸をやぶって捻りを戻して入ったという話はこのサムターンの付いた錠前が使われだした時分から始まっております。

一般にシリンダー錠は大丈夫だと考えられています。たしかにシリンダー錠は錠前の革命であり鍵違いを無数につくることを近代的工法に載せた点非常に敬服にあたいしますが（もっともこのネタは2500年前にあったとしても），しかし革命といっても，1848年になされたものでもう100年もたった今日，大分色褪せてきております。自分の職業に忠実な泥棒達および錠前の評論家達は一生懸命この発明に対していろいろと対抗策を考え，しまいにはピッキングという方法を考えるようになりました。

わが国ではこのピッキングという方法は，錠前の歴史が少ないし，泥棒君の方でも自分の仕事にそこまでの真面目さが無いので，この方法は実用されるところにはいたっておらず，錠前の評論家の間だけで問題になっております。ピッキングについてくわしいことを発表することは，どこかのお役所のうるさ方の目が光っておりますので差しひかえますが，先生方でもピッキングというシリンダーを鍵以外のものでこじ開ける方法は，すでにあるということぐらいは知っておいていただきたいと思うのです。

いずれにいたしましても，シリンダー錠は錠を開けることを防害する障害物が悶に直接個々に働いておるのでは無く，シリンダー，もしくはシリンダーの後ろに付いているカムに集約され関係しているので，その接続点をつけば問題なく開いてしまうのであります。

また，この話とは関係ありませんが，マスターキーというのがありますが，これは個々の鍵の他に共通の鍵を設けるということでございます。単にこれは非常に鍵の親鍵および子鍵以外の鍵で開けられるというチャンスが非常に多くなっているような結果をもたらせます。たとえば5本ピンのシリンダーであるならば，5^5すなわち，3125の鍵違いができるわけでございますが，これにマスターキー装置をすることによって，親鍵，子鍵以外に2^5すなわち32カ所のチャンスができるということでございます。

それから，またピンの数を増すと鍵違いが多くなりますが，これには，スペースが必要であります。またスペースを限定してピンを増そうとすれば，精度が必要になってきます。しかし残念ながら現在どこのメーカーでもそれぐらいの精度を出す力はもっていても，その精度に対する代償は払われていないというのが現状であります。

以上のことから一般に鍵違いの多いことが安全であると考えられておりますが，これは必ずしもそうにはならないのであります。鍵違いの多いことは，たくさんの部屋を管理する上においては便利であるが，以上に述べましたように Security の上ではかなりの問題があるように思われます。

そいうう点からいろいろ考えましてシリンダーは扉のなかに大事に内臓されている方が安全性が高いのです。防御能力を要求されるところへは，そうご設計されることをお願いいたします。

最近になってシリンダーが扉よりも突出しているものが多くなってまいりました。その代表的なものが円筒錠であります。最近円筒錠が非常に流行しておりますが，これは便利よくできておりまして，しかも装飾的にもすぐれているわけでありますが，Security の上からみるならば，前述のように問題があります。たとえば何かの方法でノブを抜きとれば，問題なしに錠前が開いてしまいます。円筒錠は非常に優秀で便利にできており，近代的金物の粋ですが，こういう錠前が訳もわからずに使用されるようなことがもしあったらと考えますと，思わず身ぶるいがいたします。「オット」何をしゃべっているのでしょうか，日ごろのうつうつとした不満を述べている間にだんだんと力みすぎて肝心の話の中心がどこかへ行ってしまいました。

いままで申し上げましたようにわれわれの業界には，数々の伝説，迷信が横行しておりますが，そんなものに惑わされずに，諸先生方のもっておられます科学的感覚でご判断願いたいのでございます。もちろん私たちも自分らのことでございますから，そうあるべく努力はしておりますが，何といっても私たちはしがない商人のことでございますがゆえ，売れる売れないには非常に弱い立場に立たされているのでございます。どんな正論でも売れなければ何ともいたしかねております。

そこで先生方が正しい科学的感覚でもって，私たち業界に大手をふって出回っております伝説的宣伝に対してご批判をいただければ，私共業界にも正しい科学的感覚が生まれてくるわけでございますし，そうなれば自然に本質的なものを究明するようになると思います。これがとりもなおさず建築金物のレベルも向上し，ひいては諸先産方のお仕事であるところの建築にもいい結果をもたらすものであることを信じてお願いいたすわけでございます。いろいろと欲求不満の鬱積のあまり失礼なことも申し上げたことと存じますが，業界向上の切なる悲願に免じてご寛容されんことをお願い申し上げます。

コラム・大阪における建築金物業界の組織・コラム

大阪における建築金物業界の組織としては，大阪建築現場金物組合，大阪建築金物研究会，大阪輸出建築金物協同組合，大阪建築金物工業協同組合，大阪建築金物卸商協同組合があるが，そのうち，大阪建築現場金物組合，大阪建築金物研究会，大阪輸出建築金物協同組合の動きを紹介する。また最近，日本建築金物工業組合が設立された。

大阪建築現場金物組合

大阪建築現場金物組合は昭和33年に結成され，現在では大阪の業者約100社の会員を有している全国でもトップの現場金物組合（現在理事長は上野誠次郎氏）である。この組合は「相互扶助の精神にもとづき，組合員のために必要な事業を行ない，もって組合員の自主的な経済活動を促進し，かつその経済的地位の向上をはかるを目的」としてつくられたものであるが，事業としては，従業員を対象とした「製図講習会」（約4カ月），「現場工場見学会」，「経営技術講習会」，「従業員永年勤続者表彰」などを行なっている由。

なお，全国組織としては，全国建築現場金物組合連合会（略称：全現連）があり，東京，名古屋，大阪，広島，九州，北海道，京都の各地の現物金物組合が加盟しており，全国で約370社の業者が組織されている。全国大会は毎年行なわれている。

大阪建築現場金物組合の事務局は，大阪府建団連（大阪市浪速区敷津町3-20，電632-6171）内におかれているが，組合では建築金物のことに関してどんなことでも聞きたいことがあれば諮問に応じるといっている。

大阪建築金物研究会

大阪建築金物研究会は，昭和34年ごろ結成され，現在45社が参加している。現会長は石倉甚作氏で，事務局も建団連内にある。（大阪市浪速区敷津町3-20，電話632-6171）

この研究会は，建築金物の正常なる発展に寄与するためにつぎの事業を行なうのを目的としている。

1. 各種試験設備の設定
1. 規準カタログの発刊
1. 建築金物センターの開設
1. 建築金物の諮問に対し応答ならびに資料の提供

このうち，建築金物センターとして，北浜展示場（近畿建築会館・大阪市東区北浜3-37）をもって，建築金物の展示を行なっている。なお，日本建築協会建材委員会と協力して，建築金物の研究をしたこともある。また，近畿地方建設局営繕部の「建築金物基準書」作成については，当研究会から資料を提供したり，あるいは諮問に応じたりしている。

大阪輸出建築金物協同組合

1. 沿　　革

昭和17年7月，これまで蝶番.錠前,戸車等それぞれ製品別に組合が組織されていたが，これを一本にまとめ，大阪建築金物工業会を設立した。この時から他に類のない多品種の組織体となり，今日の基となったのである。

当時は現在よりもっと幅広く，サッシ，メタルラス鍵等はもちろん，錠前に至っては，鞄錠，トランク錠までも加入していた。

昭和19年7月戦時統制令により，組合も全国統一に組織変更をせざるを得なくなり，日本建築金物統制組合を設立し，本部を東京に置き，大阪，名古屋に支部を置いた。製品の多くは，戦時統制品目として製造を禁止され戦争物資の製造を強要させられたり，疎開命令を受けたり，随分混乱させられたものである。終戦となるや直ちに進駐軍の建設物資として，建築金物の調達発注がなされるや大阪業界は，水を得た魚のごとく物資不足のなかにあって，実に意欲的に，物資納入に協力するとともに企業の復興に努力した。その結果が今日の発展に結びついているともいえる。当時は組合員は217社もあった。

昭和22年2月統制令の解除により，日本建築金物統制組合を解散して，地域別に分散してしまった。大阪は近畿建築金物工業会を設立した。しかし設立時には217社もあった業者は170社に減っていた。当時は転業，廃業が激しく，昭和22年8月には，組織の充実を図るため，大阪建築金物工業会に改組すると一挙に会員は45社に減少してしまった。その後メタルラス業者が乱立し過当競争の激化から，9社の会員は脱会して日本メタルラス調制組合を設立して単一組織となったため会員は36社になってしまった。

昭和23年この年に待望の貿易が再開された。一部の会員のなかには，進駐軍納入物資や，国内復興の途上とはいえ，戦前に比し国土のいちぢるしく狭められたことによる需要の将来性を考えるとき輸出こそ発展への道と，海外からの引合に進んで応じた。頭初は「サンプルオー

ダー」ぐらいの僅かな数であった。

昭和24年中小企業等協同組合法が制定されるや，同年8月輸出意欲旺盛な8社の会員が，協会を母体として，大阪輸出建築金物協同組合を設立し，海外PRとともに「カタログ」，製品見本，専門雑誌の集収に努め，技術の研究，設備の改善による生産の向上に努力した。この結果輸出は日を追って増加してきた。一方国内においても，高層住宅の建設，高層ビルの復興建設による洋風金物の急速の伸びで，製品別に企業内容に段々格差が表われはじめた。

昭和27年4月内外情勢を鑑み，協会構成員をもって，大阪建築金物工業協同組合を設立し，設備改善資金の融資事業を主に，もっぱら関係官庁への陳情，申請，事務代行等をなし，31年11月会館を建築し，陳列場，金物相談所を設け一般に自由出入りを歓迎してきた。

昭和39年10月オリンピックを契機に不況の気配濃厚となり，生産過剰が生ずる問題対策として組織力を強化するために，大阪建築金物工業協同組合員ならびに員外業者を大阪輸出建築金物協同組合に加入を得て積極的な対外活動の組織とした。この年から翌40年には，外国企業進出計画に対し阻止運動を続け，一部の製品業者によって全国工業組合を設立し，これに対処したが，許可申請中40年4月近代化促進法に基づく指定業種となったため全国工業組合は，一部製品でなく，指定業種の全製品によって設立すべきであるとの指示により，再申請の段階で今日に至っている。現在大阪輸出建築金物協同組合員は44社である。事務所は大阪市南区南綿屋町4（電271-4365）にある。

2. 事業概要

ご存知のとおり，建築金物は品種が極度に多く，各々その製造設備も異なり，使用材料も違うので組合員の共通事業範囲が他の業界団体に比していちじるしく少ないために，親睦団体的要素が強くならざるを得ない。したがって次の事業が現在実施しているが，今後の事業については，いろいろな計画をもっていて実施に踏切りたいと考えている。

記

1. 金融事業（商工中金よりの借入，手形割引）
2. 海外資料の配布，調査の実施，海外引合の紹介
3. 関係官庁および団体との事務連絡，陳情，申請，事務代行等
4. 陳列場，相談室の設置による国内宣伝
5. 見本市，展示会の共同出品によるPRの実施
6. 講演会，研究会の月例会の実施
7. 職場親善野球大会の実施（恒例，昭和29年度から続けている）
8. 証明書，推せん書の発行
9. その他付帯した事業

身のある芯のある味のある 実のある血の通ったことを

(株)満点製作所 新協和産業(株) 社長 横田辰三

はやりの○○○ヘルスセンターで夕食をとる料理皿はそこそこだが，ナント味のない料理.

土産物を買う。上げ底で何と身も実もない菓子類.

講演会へ行く。肩書きの立派な先生の話，聞く私共に能力がないのか実のある話が少ない.

次から次へと流行に狂奔している若人の多いことよ.

芯のある青年の少ないことよ.

施設に慰問に行った。諸先生の奉仕に涙がでるほど感謝するが，血の通った愛情での奉仕がいかにむずかしく少ないかを悟る。

先日も菊水学園に慰問に行く。私の話を熱心に聞いてくれる。数人のグループでいろいろな歌を聞かしてくれる。4才から15才ぐらいの幼少年（男女）50名で去年シネラマに招待した感謝の話もしてくれる。チョットした私の「北風が吹いたら…」の話を今だに覚えてくれている。帰り道もみんなが名残り惜しく送ってくれる。

思わず幼児を頭上高く持ちあげた。ビックリしている。こわがっている幼児。肩車をしてやった。高いのでビックリしている子供. さて降ろしてみると今度はもう一度と「高い高い」と持ち上げることをせがむ。

私は考えさせられた。正面からの「お話」「世話」はしているが，血の通った「肩車」「高い高い」は真の父子の間柄や愛情でないとできないのか。そんな場面は全然知らなかった子供たち.

本当の親子の愛情には接していなかったのだ. 服の汚れるのも忘れて抱き上げたり，女の子は背中にのせて数十メートル歩く。

血の通った政治のむづかしいこと。

血の通った愛情の大切なこと。

しみじみと感じる。げに，世に多きは薄っぺらな経営学，味も身もない料理，芯も実もない教育，血の通わない政治.

さあ本年こそは本質と取り組んで身のある，芯のある味のある，血の通った言動を. 充実した一年を.

日本建築金物工業組合

シリンダードアロック・ドアチェック，フロアヒンジ，丁番，戸車の五品種（中小企業近代化促進法の指定業種）をもつ業界では，この4月12日に標記工業組合の設立総会をもった。加入者は約60社。

事務所は 大阪市南区南綿屋町4（電271−4365）。

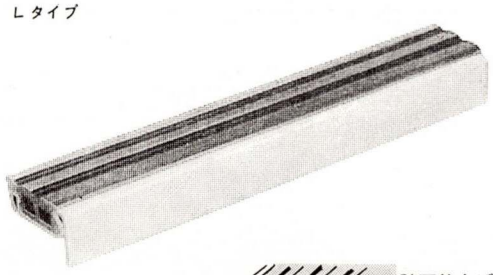
社　　名	営業種目	所　　在　　地	電　　話
株式会社 上野製作所	建築用 製作金具 装飾金具	大阪市天王寺区東門町53	771-0407(代) 0448(代)
協同金属工業株式会社	ナイロンリング丁番 エス・ピー丁番 鋼製ギボシ丁番 鋼製普通丁番	大阪市東成区大今里北之町4の127	971-8731(代)
三栄建材工業株式会社	ピボットヒンジ チェンロック マグダー その他建築金物	大阪市生野区巽矢柄町151番地	751-3653～5
敷島金物株式会社	ユートピア印 フロアヒンジ ピボットヒンジ	本社工場　大阪府布施市横沼町1-46 東京出張所　千代田区神田三崎町2-26 札幌出張所　札幌市南13条西8の559 福岡出張所，名古屋連絡所	721-7713～4 262-5310，0403 52-0719 (福) 28-3283 (名)941-0293
渋谷金属産業株式会社	建築現場サッシ 金物全般 スチールウッド （軽量天井下地材） アルコス （アルミ横引シャッター）	大阪市南区鍛冶屋町52番地	211-7333～9
帝金株式会社	建築金物デザイン 開発製造 ピボットヒンヂ バリカーほか	大阪市南区安堂寺橋通4の37	252-3691(代)
株式会社 中村多喜彌商店	建築金物卸 装飾金物卸 現物金物卸	大阪市南区大宝寺町東之丁50	271-3051～3 6137～9

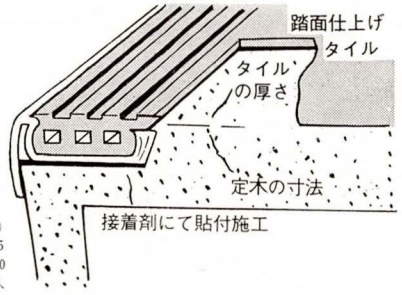
社　　名	営業種目	所　　在　　地	電　話
福島商事株式会社	高級製作金物 繊本式ヂベル，クランプパコー及バストアルミ及真鍮製品	大阪市北区絹笠町50（堂ビル）	361-5090
株式会社 丸喜金属本社	戸車から フロアヒンヂまで なんでも揃う	大阪市南区塩町通1の12	261-7326～9 （代）
株式会社 湯川商店	建築用金物製作販売 鉄骨・鉄筋工事請負	大阪市北区茶屋町10 立売堀工場　大阪市西区立売堀上3-58 泉尾工場　大阪市大正区大正通9-21	371-6871(代) 1325 531-2788 551-0435, 0471

TRADE NAKA MARK

階段すべり止め 新タイプ誕生

18－8 cr. ステンレス製
Lタイプ





規格　STL 25(25㎜)
STL30(30㎜)STL35
STL40STL50STL60
長尺物が自由に早期納入

好評発売中！

天井点検口
オパールハイハッチ

寸法 454×454・606×606　他異形サイズ

床点検口
ニュー ハッチ

寸法　450 × 450
　　600 × 600
真鍮製・アルミ製

●カタログご請求下さい。

ステンレス製圧延目地棒・コーナービード・旗螺番
アルミ手摺・アルミ間仕切り他建築金物

株式会社中博光商店

■東　京・東京都千代田区神田多町2－11（多町ビル）　TEL（254）2771代
■大　阪・大阪市南区南綿屋町4－14（金物会館）　TEL（261）9971－4
■札　幌・札幌市北一条東2－6　TEL（28）0281代
■出張所・仙台・名古屋・広島・福岡

BORED LOCK(ボアド・ロック)の構造

昭和サージェントKK　鈴木　直

1. まえがき

ボアド・ロックという名称は一般にはまだあまりなじみがないが，ほぞ穴を彫りこんで取り付ける従来の箱錠（Mortise Lock）に対応して，**図1**に示すような円形穴をくり抜いて取り付ける扉錠を総称したものである。

図1で扉面に垂直にあけた大きい方の丸穴が本体取付用で，54mm直径が一般に採用されている。したがって製品の本体ケース直径あるいは概当部分寸法は，この取付穴に多少のゆとりを持って取り付けられる数値になっている。また同じく図1で扉縁に垂直で，かつ最初にあけた本体取付穴に直交するようにあけた小さい方の丸穴はラッチ取付用である。この穴の直径は錠の大きさにより異なるが21mmないし25mmである。

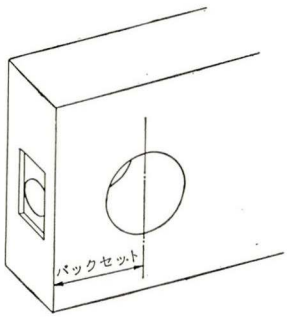


図1　取付穴

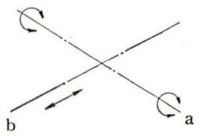


図2　本体とラッチの中心軸

2. 構　　造

イ．一般構造：　ボアド・ロックにはシリンドリカル・ロック（Cylindrical Lock）とチューブラー・ロック（Tubular Lock）とがあり，取付穴の形状寸法が同じであるので，同一種類の錠とみなされているが，構造的には別種のものである。

ボアド・ロックの構造部分を大きく分ければ本体部分とラッチ部分になる。本体部分とはノブの回転に伴って回転する構造部分で，**図2**の軸aを中心とする部分である。

ラッチ部分とはラッチ・ボルトとその出入を作動する部分およびガード・ボルトと本締り装置（後述）などが一つにまとめられた構造部分のことで，ラッチ・フロントとそれに固着されたラッチ・ケースに納められている。図2でいえば，前述の軸aに直交する他の一つの軸bを中心とする部分である。

ここで軸aを中心とする回転運動を軸bに沿う直線運動に変換するメカニズムを考えてみると，これは本体構造部分またはラッチ構造部分のいずれにでも包含せしめ得るものである。そこで前者の構造を採用したのがシリンドリカル・ロック（**写真1**）であり，後者の構造を採用したのがチューブラー・ロック（**写真2**）である。

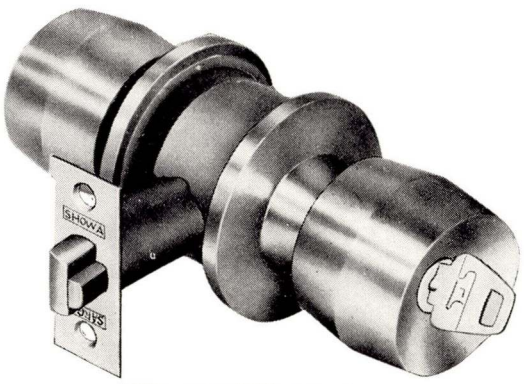


写真1　シリンドリカル・ロック

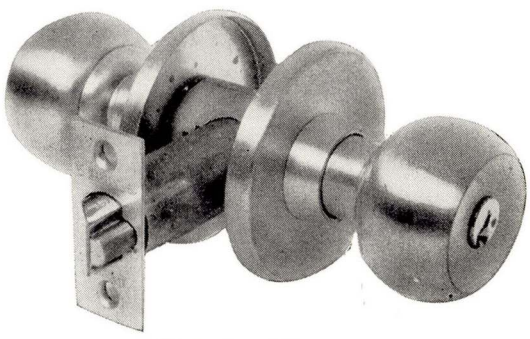


写真2　チューブラー・ロック

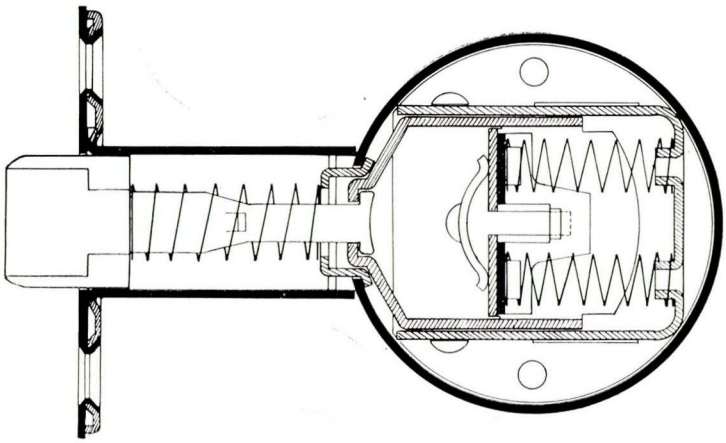


図3　シリンドリカル・ロック断面図（現寸図）

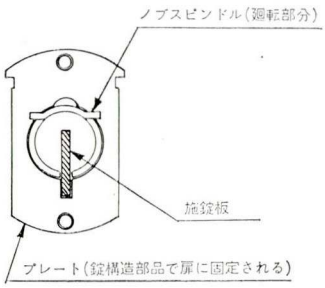


図5　シリンドリカル・ロックの施錠機構

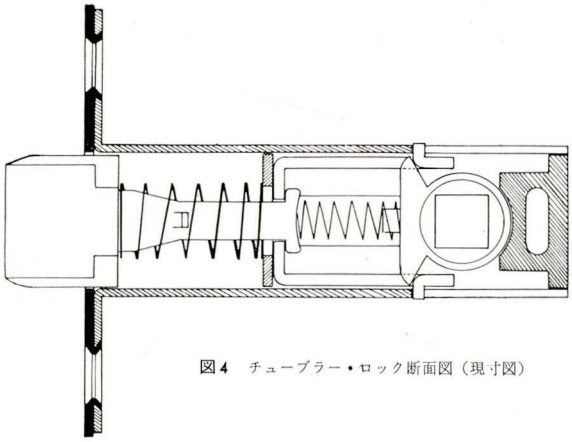


図4　チューブラー・ロック断面図（現寸図）

シリンドリカル・ロックおよびチューブラー・ロックを図2の軸bに平行でかつ軸aと直交する面で切断した断面を図3および図4に示す。

図4からも判るようにチューブラー・ロックは，どちらかといえば，箱錠の構造を管（くだ）型のケースにおさめた感じのものである。

ロ．施錠機構：　箱錠の場合はよく知られているように，デッド・ボルトを突き出して開扉を妨げることにより施錠するが，ボアド・ロックの場合は室外側ノブの回転を止めて施錠する。

シリンドリカル・ロックにおいては図5に示すように室外側ノブ・スピンドル（Knob Spindle）下側の溝先端と，スピンドルの軸受の役をなしているプレートの中心穴切欠との双方に，施錠板の先端を差しこむことにより室外側ノブを固定する。施錠板の他の一端には釦がついていることはいうまでもないが，この釦には次の三種類がある。

プッシュ・ボタン（図6 a）—ボタンを軸方向に押しこむだけで施錠する。室内側ノブを回すとひっかかりがはずれてボタンはとび出し，室外側ノブは解錠される。

ターン・ボタン（図6 b）—ボタンを一旦軸方向に押して右に回し施錠する。（押しただけではボタンが施錠位置に留らない）室内側ノブを回してもボタンは出て来ない。

ユニバーサル・ボタン（図6 c）—プッシュとターンと両様に使用できる。

玄関用のプッシュ・ボタン式は寮の各個室扉用などにまれに使われるのみであり，ターン・ボタン式はデザインの面で好まれず僅かしか使われていない。一般にはユニバーサル・ボタン式が主に使われている。一つのボタンで両様に使えることから普及したものと思われるが，

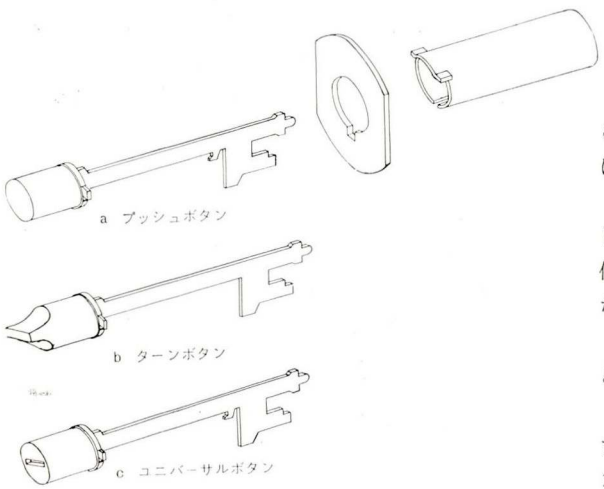


図6　ボタン各種（縮尺½）

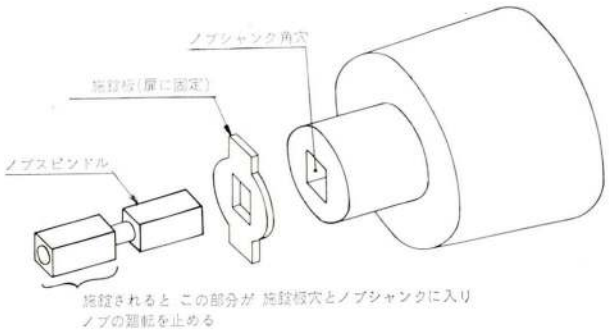


図7　米国サージェント社製ボアド・ロックの施錠機構

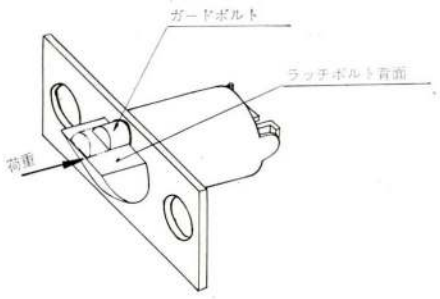


図8　ラッチ・アセムブリ

その利点が使用に際しては逆に欠点となる場合もある。たとえば入居者に使い方が正しく理解されていないため，何かのはずみでボタンが回った場合室内側ノブを回してもボタンが出て来ないので故障したと思って修理に呼ばれるなどよくあることである。その点ターン・ボタン式はわかり易いし，プッシュ・ボタンのように開扉するたびに解錠されることもないので，使用面からは喜こばれると思うのだが，前述のようにデイザン的に好まれず（一般にターン・ボタンはノブからつき出して見える），あまり使われていないのは惜しまれる。

以上の他に種々の構造のものを考案製造し，それぞれの使途に応じられるようになっている。2，3特殊なものの例を挙げてみよう。

内締り装置つき玄関錠—ユニバーサル・ボタン式であるが，ボタンをプッシュした状態で扉を閉めるとボタンがとび出し解錠される（内締り専用）構造になったもの。もちろんボタンをターンした状態では扉を閉めても，ノブを回してもボタンははずれない。

Dormitory（ドミトリ）錠—室内側はプッシュ・ボタンの内締り専用となっており，室外側からはキーで施解錠する構造のもの。

商店扉・倉庫錠—室内側・室外側ともにシリンダー付（両面シリンダー）で，両側ともキーにより施解錠するもの。

一方チューブラー・ロックの場合のノブ固定方法は2通りある。一般にはノブとローズ（丸座）座金の両方に施錠片を貫通し，ノブの回転を妨げる方法を採っている。ボアド・ロックのローズは錠の取付穴をかくすための飾り板であると同時に錠を扉に固着する重要な目的を持っているから，当然回転するノブに対して，堅固な固定状態となっているのを利用した施錠方法である。

他の方法としては米国サージェント社製チューブラー・ロックのように，本体に内蔵された施錠板とノブとを角軸もしくはスプライン（spline）軸により固定する構造のものもある。この構造を図7に絵画的に示す。

ハ．本締り機構：　前項に述べたボアド・ロックの施錠方法はノブの回転を止めるだけであるから，もし扉と枠の隙間からねじ回し様のものあるいは針金をU字形に曲げたものを利用してラッチ・ボルトを押しこんだら—こじ開け行為—扉は開いてしまうであろう。これを防ぐのが本締り機構でラッチ・ボルト背面に沿って出入するガード・ボルトを押しこむと，ラッチ・アセムブリー内部の本締り機構が作動してラッチ・ボルトは図8の矢印の方向の荷重がかかっても，一定の突出寸法以下にはひっこまなくなる—いわばラッチ・ボルトをデッド・ボルト化する—装置である。

この作動形式からボアド・ロックの本締り機構を米国などでは guarding mechanism（ガーディングメカニズム）と称している。この機構が正しく働くためにはガード・ボルトが押しこまれていることが絶対必要条件である。そしてそのためにはストライクをラッチに対して正しい位置に取付け，閉扉状態でガード・ボルトが必ずストライク面に支えられていなければならない。（図9）

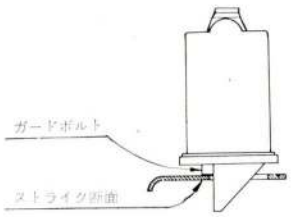


図9　ガード・ボルトとストライクとの関係

ストライク（受座）の取付位置と同時に扉と枠との間隙（チリ）を5mm以下に保つことも，この機構を完全に作用させるための重要な条件である。図10はデッド・ボルトの作用をしているラッチ・ボルトのデッド・ボルトとしての突出寸法とチリとの関係を示

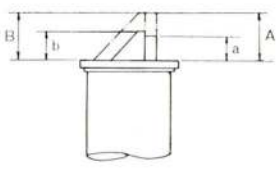


図10　本締り機構作動寸法

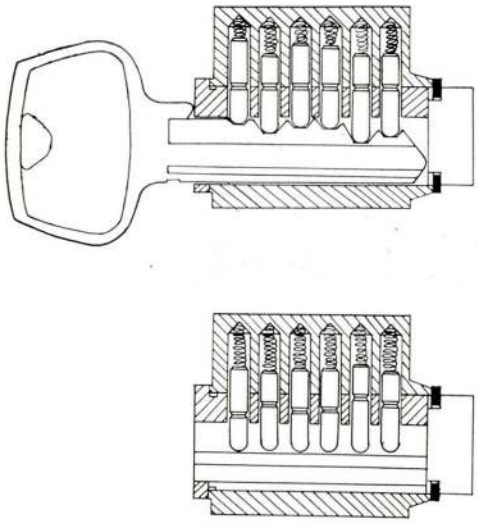


図11-a　ピン・タンブラー・シリンダー断面図（現寸図）

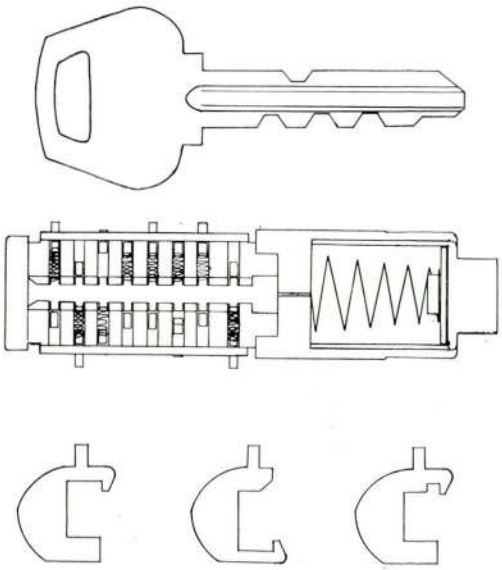


図11-b　ウエファー・タンブラー・シリンダー（現寸図）

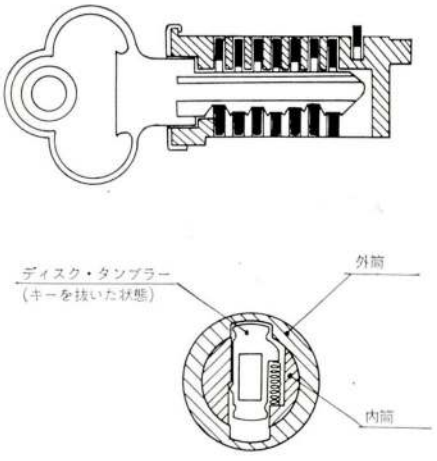


図11-c　ディスク・タンブラー・シリンダー断面図（現寸図）

す。図中寸法aは本締り機構が作用を開始する時のガード・ボルトの突出寸法を示す。一般にこの寸法は，もとの寸法Aから3～5mmひいた寸法である。したがってチリはこの寸法よりも狭くなければならない。また同図における寸法bはデッド・ボルトのはたらきをしている時のラッチ・ボルトの突出寸法である。一般に寸法B（もとの寸法）が10mmの製品で7～8mm，同じく寸法Bが12mmの製品で7.5～9.5mmである。

3. シリンダー

シリンダーには次の三種類がある。いずれも原理は同じで回転する内筒と固定された外筒との境界面に障害物をさしこんで内筒の回転を妨げるものである。

イ．ピン・タンブラー・シリンダー（図11・a）：シリンダー箱錠などで親しまれている丸ピンを使用したシリンダーである。ピンは一般に真鍮製3mm直径のものが使われている。ピン穴（cavity）の数により5本ピンあるいは6本ピンと称しているが，安全性は別に5本ピンの方が劣るとは思えない。

ロ．ウエファー・タンブラー・シリンダー（図11・b）：図に見られるようなウエファー・タンブラーを種々に組み合わせて鍵違いを作る。構造上安全性の面ではピン・タンブラー・シリンダーより劣っている。ウエファー・タンブラー・シリンダーでもマスター・キーができる建前にはなっているけれど，多少のことならば，建築予算のしわ寄せを錠に持って来ず，ピン・タンブラー・シリンダー装置の錠を使用することが望ましい。

ハ．ディスク・タンブラー・シリンダー（図11・c）：構造はどちらかと言えばピン・タンブラー・シリンダーに似ている。ディスク・タンブラーは図11・Cに見られるような形状の厚さ0.7mm程度の真鍮もしくは鋼板をプレスで打抜いたものである。中の窓の大きさを変えることによってタンブラーの種類を作り，それを組合わせて鍵違いを作る。鍵違い数はウエファー・タンブラー・シリンダーとあまり変らない。安全性の面でもピン・タンブラー・シリンダーよりは劣るが，ウエファー・タンブラー・シリンダーと比較するとどちらともいい難い。

4. まとめ

以上，かいつまんでボアド・ロックの構造を説明してみたが，総じていえることはこの種の錠は精巧にできている反面，構造部にプレス部品を使用しているものがほとんどであるため，剛性に乏しいものが多い。従来の箱錠と比較してそん色のないボアド・ロックは非常に少ない。その数少ない製品でさえ，ラッチ・ボルトがデッド・ボルトの役も兼ねているという構造は避けられない。このように，構造上弱点があるにもかかわらず，この数年急速にその需要が伸びてきた。この理由として次の2点が考えられる。

イ．取付けは直交する丸穴を2つくり抜き，フロントのための浅い彫りこみをするだけであるので，取付時間が箱錠に比較して著しく短縮できる。

ロ．キー・イン・ノブ（KEY-IN-KNOB）形式のシンプルなデザインが最近の感覚に受入れられた。

ハ．施錠するのに鍵を必要としない。

さて，これらの利点は利点として，錠本来の機能があくまでも侵入防止であることを考え，前述の弱点を十分に考慮に入れて使う必要がある。たとえばこのボアド・ロックは本来アメリカで開発され発達したものであるが，そのアメリカでは使用されている扉のほとんどが内開きである。一方わが国の場合，ビル内部の各室入口こそ内開きになっているが，小ビル，アパート，一般住宅などはほとんど外開きである。

このような場合は主錠の他にもう一つ補助錠として，ナイト・ラッチもしくは面付け本締り錠を取付けることが望ましい。内開き扉の国アメリカでも補助錠は使われている。この主錠の他に補助錠をつける方式が侵入者に支える心理的効果はかなり期待できるもののようである。

なおビル外回りの完全に外部と接する所でシャッターがない場合は，多少デザインが変ってもその扉にはできるだけ頑丈な箱錠を使用するか，本締り錠と把手のみにする方が望ましい。概してこのような個所の扉は鋼製扉がほとんどであるから，ますますボアド・ロックでなければならない理由は少くなる。

要すれば錠も適材適所に使われなければならないということであろうか。そして付言すれば適材を選んだら次は使い方と以後の管理に留意し，取付けがゆるんできたらねじ回しで締めつける程度の世話で，より長期間の使用に耐えるものと信じている。

・新春前進座観劇記・

主催　日本建築協会
　　大阪府建築士会

不況下の観劇会

不況であけた昭和41年正月11日，日本建築協会では大阪府建築士会と共催で，前進座の観劇会を催した。

当日の毎日ホールはほぼ満席。婦人が5分，中年紳士が3分，青年建築家？が3分というところ。だしものは「ずばり東京」と「五重塔」。ともに建築に関係ありということで前進座の正月興業が選ばれたとか。

ずばり東京

開高健が「週刊朝日」に連載したルポを劇化したこの現代ものは，オリンピックを目前の昭和38年，東京の佃大橋建設にからむ現代の縮図をうきぼりにする。

東北地方からの季節労働者を収容する飯場に，労務者藤原の息子と労務者佐藤の娘が訪ねてくる。藤原（杣英三郎）はいたが，佐藤（村田吉次郎）は先月末に頭を怪我し，記憶喪失で入院中であった。

病院をたずねた娘にだきつかれて記憶をとりもどした佐藤に，娘は弟が書いた詩を読んできかせる。

あめ　えっぺい降ればええ
ゆき　えっぺい降ればええ
ゆき　早く　けえればええ
おとう　帰ってくるからさびしくねえもん
　えっぺえくだものやらうめえもん
　などみけげ買ってくるから……
おとうをかえせ。

半失業者群を底辺とする建設屋備構造。そしてオリンピック関連工事での死亡者が303人。建設に関係ある私たちとしては，芝居ごとではすまされない大きな問題と感じさせた。

士会，協会から挨拶

ここで幕間を利用して，小河大阪府建築士会副会長と増井日本建築協会事業委員長から挨拶があって，「五重塔」の幕が開いた。

強烈な職人かたぎ

前進座は創立して36年，（卑俗なものと絶縁した）大衆演劇をめざして，古典をできるだけ系統的に上演しているが，幸田露伴の原作を得て津上忠が脚色したのが「五重塔」である。日本人の心のふるさとを求めて，格調の高い団伊玖磨の音楽で幕があがる。

江戸時代，寛政年間，谷中感応寺の五重塔の再建を，名うての棟梁「川越の源太」と「のっそり十兵衛」が競って願い出る。

十兵衛（河原崎長十郎）は，職人かたぎのとりこになってはいたものの，源太（中村翫右衛門）に拾われた「渡り職人」であり，確立されていた当時の徒弟制度からみれば，この仕事横取りは常識を破っていた。

しかし，感応寺住職（嵐芳三郎）のさとしで，蔭にまわった源太の応援で，十兵衛は五重塔を完成させる。

落慶法要の朝，いまは恩讐をこえて源太は十兵衛の快挙をたたえる。その2人に朗円上人が1枚の木札をしめす。『江戸の住人十兵衛これを造り，川越の源太これをなす」

木札は2人の手で塔の上部にかかげられる。けんらんたる伊藤熹朔の美術がにくい。

最後に花束贈呈

「ひえん或時素月を吐き，勾欄夕に紅日を呑む」の名せりふとともに幕はおりる。熱演に対する観客の拍手。拍手。

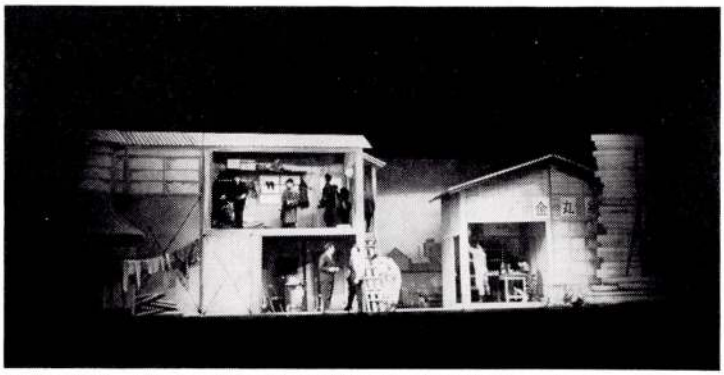
長十郎と翫右衛門に，両会を代表して，ふたりのレディから花束が贈られる。

午後9時半，協会・士会共催の新年観劇会はつつがなく終了した。

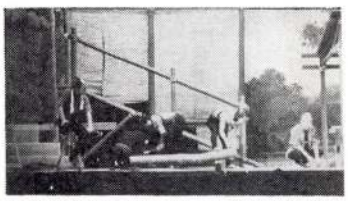
（観劇記：岩本尚三，写真：村尾一彦）



「五重塔」。落慶法要の朝，十兵衛にわびる感応寺の用人



「ずばり東京」。佃大橋工事現場の飯場に東北地方から季節労働者がやってくる。



十兵衛を棟梁と認めない職人と そうでない職人とのいがみあい



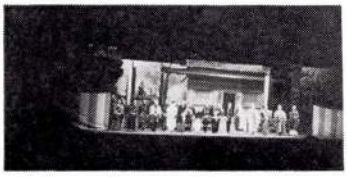
朗円上人に地震にも 暴風にも倒れない塔の新考案を説明する十兵衛



増井氏のあいさつ



小河氏のあいさつ



カーテンコール

読者の頁

投稿を歓迎します。ハガキでお寄せ下さい。けいさいの分には粗品進呈。

□寺田寅彦の鎖骨を読みて□

寺田寅彦の随筆に鎖骨と題するのがあるが，その中にこう書いている。子供が階段から落ちてけがをした右の眉骨を打ったとみえて，眼瞼がまんじゅうのようにふくれ上がった。それだけかと思っていたが，吐きけのあるのが気になった。医者がきて見ると，どうも鎖骨が折れているらしいというので驚いて整形外科のT博士に診てもらうとやはり鎖骨がみごとに折れている。しかしその方はたいしたことではない。……この鎖骨は安全弁のような役目をしてくれるのでその身代わりのおかげで肋骨その他のだいじなものが救われるのだということが，T博士から教えられたと書かれている。その後にこう綴ってある。

地震の時にこわれないためにいわゆる耐震家屋というものが，学者の研究の結果として設計されている。筋違方杖等，いろいろの施工によって家を堅固な上にも堅固にする。こうして家が丈夫になると大地震でこわれる代わりに家全体が土台の上で横すべりをする。それをさせないとやはり柱が折れたりする恐れがあるらしい。それで自分の素人考えではいっそうのこと，どこか「家屋の鎖骨」を設計施工しておいて，大地震がくれば必ずそこが折れるようにしておく。しかしそのかわり他のだいじな致命的な部分はそのおかげで助かるというようにすることはできないものかと思う。こういう考えは以前からもっていた。時々その道の学者たちに話してみたこともあるが誰もいっこうに相手になってくれない。

この随筆は昭和8年の1月に蔵前の工業大学新聞に書かれたものであるが，昭和8年ごろというとわが国では建築や土木の学会で Rahmen（構造物の架構）理論の解法の研究が盛んに行なわれていた時代であった。いずれも骨組が弾性であるに立脚した理論であった。建築学の方面では佐野，武藤両博士の剛構造論（地震のためには地震力に耐えるために建物を剛にして堅固にする方がよい）がよいと考えられていた。しかし寅彦の考え方は昭和30年ごろより構造物を塑性設計する場合に取り上げられるようになった。構造物に地震力が作用して崩壊する場合普通構造物の弱い箇所で応力が集中する箇所だけである。建物全体が一度に破壊するようなことはないので余力に耐えられる箇所までもはりやはしら，かべを不経済なものとしなくてはならない。経済的に設計するためにはこの鎖骨の考え方と同じように被害の少ない場所でかつ修繕のしやすい箇所に塑性ヒンジーを設けるとよいと考えられる。この理論では塑性ヒンジーとは地震力のために破壊される箇所をいう。このようなことを昭和8年ごろに寅彦の頭の中にあったらしく，今になって寅彦の非凡なる科学的な洞察力に感心せざるを得ない。（1966年2月19日）

（大阪工大高校教諭　脇本　啓一）

□建築産業の構造改革 論議の広場を設けよ□

建築産業機構は封建的であり，民主主義の現在でさえ，その殻を堅く閉じているかの感があります。他の産業はまったくストに明けくれている感があります。それに比して建築産業界は安泰なのであろうか。建築労働者もまた皆封建的人物だけの集まりであるのであろうか。しかし，私はそう考えたくないのであります。

中には知らずに，止むを得ずに，泣き泣きに，前時代のしきたりに順応しているのではなく，致し方なく，ジーッと堪えているかの感が少なくありません。嵐の前の静けさの感じさえありましょう。建築産業機構のありかた，時代にマッチした構造改革の論議の広場を一日も早く設置して，激突の前に防ぐ方策を考えることが大切であることを提案したい。

本協会は，「建築と社会」をもち，会員層も広い。この立場をとり得る会員に恵まれているものと思う。私はここで構造改革の私見を述べるものではない。ただ構造改革論議の広場，研究会でもよい。常時，話合いの場の開設を，これを建築協会にお願いしたいと思うものであります。元請の方も，下請の方も設備業者も，建材メーカーも，建材販売商も，建築労働組合の方も，一般建築労働者も，また一般建築業者，関係業者，官庁の建設，関係者，一般の建築設計者と巾の広い層の意見を聞いておく，研究してもらうことで，建築産業の構造改革は，一歩前進して行くものであることを信ずるものであります。

（大阪市浪速区元町1丁目762

鈴木　忠五郎）

□「建築材料カード」頒布□ ——日本建築家協会より——

日本建築家協会インフォメーションセンター（東京都中央区銀座西3—1建築会館）では，ホールソート・システムによる「建築材料カード」をつくり，第一次（300枚—本年8月），第二次（300枚—明年2月）に分けて，希望者に頒布する予定である。この「カード」は計600枚で，約3,000商品について，それぞれの材料の製法，特徴，形状寸法，性能のほか，設計施工上の問題点，製造会社名まで，一枚のカードで一覧できるようになっている。申込時期は5月31日。申込ならびに詳細問合せは同協会インフォメーションセンターまで。



クラスメート
11

左より（敬称略）

浜口幸成（浜口建築事務所長）

横尾義貫（名古屋大学教授・（併）京都大学教授）

増田友也（京都大学教授）

香取礼三（東畑建築事務所取締役）

岡本剛（芝浦工業大学教授・岡本建築設計事務所長）

池原真三郎（東京都庁建築指導部長）

中原茂（安宅エンヂニヤリングKK取締役建築部長）

（京都・進々堂にて）

昭和14年京大建築科卒。同級生の会を壁会と称している。14名卒業したが，２名を亡くした。残る12名の内に４名の大学の先生がいるのも一寸珍らしい。今日は京阪神在住６名の内４名と，はるばる東京より２名，伊勢より１名の計７名が集まった。先づ遠来より

池原は建築法規畑一本で進み，今では東京都の建築取締りの元締めであり，「建築基準法早わかり」の著者として知られる。**岡本**は東京で独立して構造事務所を開き自信を得たが，現在大学教授が本業で，六ケ敷い構造で頭をひねるのが得意。**浜口**は郷里松阪市で悠々自適。昔から多芸多趣で，今では伊勢神宮の神楽祭で毎年奉能の無形文化財的存在。**横尾**は学生時代より構造は得意だったが，最も早く学者コースに入り，今や名大と京大を股にかけて貫録を示す。**増田**はかつてのスポーツマンのファイトを失なわず，学者というより，むしろやりたいことをやり遂げる男。**香取**は学生のころ，製図のスピードの早いのが自慢であったが，戦後，設計事務所に落着いて増々その腕に磨きがかかる。**中原**は昨年建設省の役人をやめて，会社勤めに新しくスタートし，設計事務所的ビヂネスの修業中である。

本日都合つかず欠席したのが次の５名。**鳥田**家弘（神戸大学教授）は学者組の１人**近藤**義雄（清水建設KK大阪支店次長）は唯一の請負師。**竹尾**恒熙（三菱地所KK建築部副長），**村田**寛二（内藤建築事務所東京事務所長），**相良**忠（川崎製鉄建設資材研究室）の３人は東京で設計畑で活躍。

（中原記）

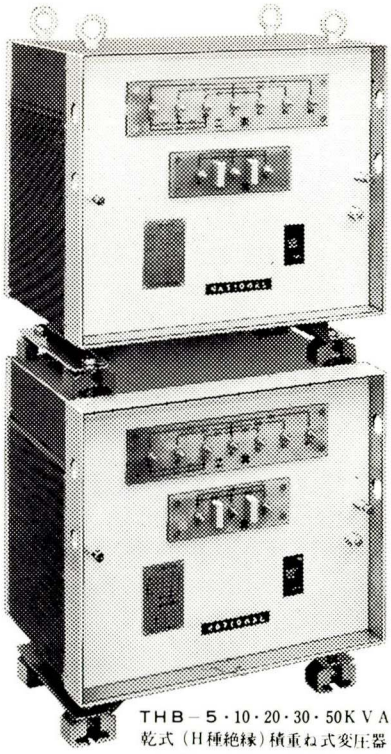
〈日本電設工業会会長賞受賞〉

400V級配電方式の合理化に……

ナショナル トランスブランチャ

電源分岐室用 乾式変圧器

〈実用新案・意匠・商標〉申請中



THB－5・10・20・30・50KVA
乾式（H種絶縁）積重ね式変圧器
1次電圧 440V　二次電圧 210V－105V
結線方式△－Y（二次側三相四線式）

最も合理的な配電方式として、最近の高層ビルや工場で採用されている400V級配電から、更にコンセント回路、照明用として200V・100Vに降圧するのに最適の変圧器です。

■インピーダンス電圧、位相角を合わせているため、異種容量(5KVAと10KVA及び20KVAと30KVA)の並行運転が可能、従がって数台の組合せで種々の負荷への接続が可能です。

■床面積を極力少くして、分岐室を有効にご使用頂くため、並行運転の際には5KVAと10KVA及び20KVAと30KVAの各変圧器は寸法を揃えていますので、積重ねが可能です。

■ノーヒューズ・ブレーカー、防震ゴムの取付けが可能です。

■用途に適した独自の設計は、第10回電設資材展で〈日本電設工業会々長賞〉を獲得、優秀な性能も実証されました。

■定格・仕様

絶縁階級		H種					B種				
定格		連続									
形式		TC-HB					TC-BB				
品番		THB-5	THB-10	THB-20	THB-30	THB-50	TBB-5	TBB-10	TBB-20	TBB-30	TBB-50
相数		三相									
周波数		50%又は60%									
容量		5KVA		10KVA		20KVA		30KVA		50KVA	
結線方式		一次 △ 二次 人(中性点引出形)									
電圧	一次	50% 415V 60% 460V　(但し、従来の製作例としては50% 420V 60% 440Vが多い。)									
	二次	線間 210V－(182V) 相間 (121V)－105V									
ノーヒューズブレーカー		取付可									
防震ゴム		取付可									
巻線許容最高温度		200℃					130℃				
温度上昇限度		140deg					75deg				

ナショナル 松下電器

■お問合せは……大阪守口局区内・松下電器 変圧器事業部

北海道特機営業所…TEL 札幌（24）9271
仙台特機営業所…TEL 仙台（25）8111
関東特機出張所…TEL 宇都宮（3）3235
東京特機営業所…TEL 東京（561）8461
横浜特機出張所…TEL 横浜（68）0743
静岡特機営業所…TEL 静岡（54）1241
北陸特機営業所…TEL 富山（21）8561
新潟特機出張所…TEL 新潟（45）0171
名古屋特機営業所…TEL 名古屋（951）6211
大阪特機営業所…TEL 大阪（362）5151
神戸特機出張所…TEL 神戸（39）8011
広島特機営業所…TEL 広島（41）5111
四国特機営業所…TEL 高松（2）1194
九州特機営業所…TEL 福岡（28）3331
北九州特機出張所…TEL 小倉（53）5121
南九州特機出張所…TEL 鹿児島（3）1277

使って安心 近代建築材

40年の歴史と最新技術の産物

特許● 耐酸・耐アルカリひふく鉄板

オリエンタルメタル

ガスにも
熱にも
酸・薬品にも
大丈夫です

法定不燃焼

●永久建材の超ひふく鉄板

スーパーオリエンタルメタル (SPM)

カラースーパーオリエンタルメタル (CSPM)

新時代にマッチした
各種のカラー製品があります

責任施工・型録送呈

オリエンタルメタル製造株式会社

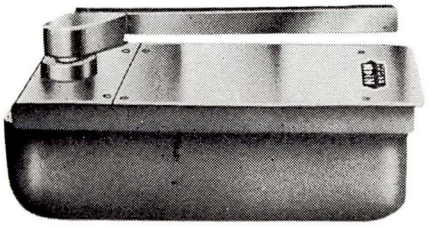
本社・大阪支店及尼崎工場
兵庫県尼崎市長洲字稲川新田44　電話 大阪（481）代表 8085～9

東京支店並工場　埼玉県蕨市大字塚越1620　電話 蕨（32）3115～7
支店・出張所　郡山・八幡・名古屋・川崎・岩国・宇部・延岡・敦賀・三原・徳島・徳山

ドアを閉めるのは ボクの役目です

●建築様式の著しい発達に伴いフロア　ヒンヂも、これに適応したものを要求されます。
創立40余年を誇る最古の経験と、最新の特殊専用機設備から次々と生れるニュースター・フロア　ヒンヂは、取扱いが簡単で、耐久力があり、建築設計業者の皆様から信頼ある理想的な製品として広範囲にご使用いただいています。

NEW★STAR





ニュースター製品

●フロア　ヒンジ　●ピボット ヒンジ
●ラバトリ ヒンジ
●ドア　チェック　●押板 メラミン樹脂

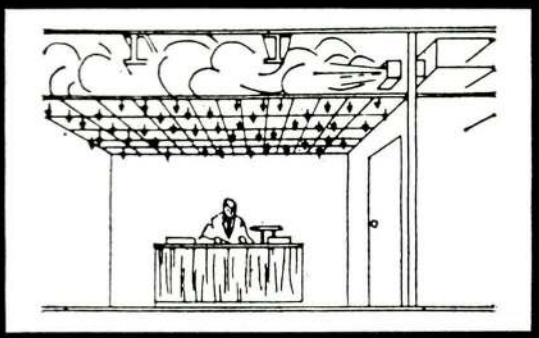
日本ドアーチエック製造株式會社

本社工場　大阪市生野区巽矢柄町222　電話(758)1251(代表)
東京支店　東京都千代田区神田小川町2—12 信愛ビル　電話(293)4831(代表)～5
札幌出張所　札幌市月寒中央通314—1　電話(86) 8052・8433
名古屋出張所　名古屋市東区高岳町1—11　電話(961)5771(代表)～3
広島出張所　広島県安佐郡佐東町緑井205　電話 八木　106
福岡出張所　福岡市天神4丁目4—24　電話(74) 2372・3312

ABC商会
の
建材

全く新しい通気方式
ベンチレーティング吸音板

- ダクト網と放散器のいらない画期的な吸音板
- 不燃防水性鉱物質繊維の経済的な吸音板



7倍に伸びる美装防水塗料

モーランコート

屋上防水／各種コンクリート槽の防水／隧道防水／壁面防水／排水ピットの防水／上下水道管の内張り

1. 弾力性に富んでいます
2. 色彩が豊富です
3. 防水性は完璧です
4. 耐候性にすぐれています
5. 建築を軽量化します
6. 輻射熱を反射します
7. 難燃性です
8. 広範囲に使用できます
9. 施工が簡単です
10. 補修が容易です

●建設材料の総合コンサルタント

(株)ABC商会

大阪市西区京町堀1　126　TEL(443)0731(代　表)
本社　東京都千代田区永田町2－77　TEL(580)1411(大代表)



近代建築の
要求に生まれた

大阪神ビルにご採用
デヤータイル二丁掛

伊奈のデヤータイル

伊奈製陶株式會社

本　　社	愛知県常滑市字扇面新田	電(5)2700(代)
東京事務所	東京都中央区西八丁堀2－8	電(551)6371(代)
大阪事務所	大阪市西区新町南通り1－23	電(532)5731(代)
名古屋事務所	名古屋駅前 大名古屋ビル内	電(56)3328(代)
九州事務所	福岡市天神3－1の16号	電(74)9080
札幌事務所	札幌市大通り西7－2	電(23)3806

日本建築協会月間の動き(2月分)

通常総会

25日　4時―4時半　於会館集会室
出席者　東畑会長ほか4正会員
議事（1）監事1名選挙の件
（2）本部所属評議員48名選挙の件
（3）補選評議員3名選挙の件
（4）役員重任承認の件

主記理事会

4日　2時半―3時半　於会館集会室
出席者　東畑，塚本正副会長ほか8理事
議事　日本万博コンストラクションガイド作成の件

主記，主計合同理事会

4日　3時半―5時半　於会館集会室
出席者　東畑，塚本正副会長ほか9理事
議事（1）昭和41年度収支予算案の検討
（2）協会細則一部改訂案の検討
（4）その他

理事会

10日　4時―5時半　於会館集会室
出席者　東畑，竹中，鷲尾正副会長ほか7理事
中原監事，山内兵庫支部長
議事（1）協会細則一部改訂の件
（2）定時評議員会開催の件
（3）大阪府知事表彰候補者推せんの件
（4）入退会者承認の件
（5）報告事項

事業委員会

委員会

8日　5時半―7時　於会館集会室
出席者　岡本副委員長ほか8委員
議事（1）3月，4月の事業企画について
（2）協会創立記念日の事業企画について
（3）次年度事業委員会関係事業予算案について
（4）次年度事業委員会委員について
（5）第4回海外建築事情視察団について

各種説明会小委員会

17日　正午―2時　於会館集会室
出席者　藤沢幹事ほか3委員
議事（1）第5回説明会「プレハブ」の企画について
（2）第6回説明会「防水工事と屋根工事」の企画について
（3）次年度の企画について

創立記念日事業企画小委員会

22日　正午―1時半　於会館集会室
出席者　金子委員ほか4委員
創立記念日の事業企画について打合せ

編集委員会

国立京都国際会館特集幹事会（6月号）

2日　2時―5時　於会館集会室
出席者　長谷川委員長，深谷幹事ほか3名
国立京都国際会館の企画について打合せ

技術の頁小委員会

8日　3時―4時半　於会館集会室
出席者　金谷委員ほか3名
技術の頁編集について協議

法規特集幹事会（第2回）

9日　3時―5時　於会館集会室
出席者　竹口幹事ほか3名
違反建築防止アンケート文案について協議

委員会（第10回）

11日　4時―6時40分　於会館集会室
出席者　長谷川委員長ほか8名
議事　1. 3月号＝空調設備特集経過報告
2. 4月号＝建具金物特集経過報告
3. 5月号＝法規特集経過報告
4. 6月号＝国立京都国際会館特集企画（幹事会案をもとにして）
5. 技術の頁企画報告
6. 作品作風の件
7. シリーズものについて
8. 委員交代について
9. 青年建築家特集幹事会の件

法規委員会

委員会（第10回）

23日　3時―5時　於会館集会室
出席者　佐野委員長ほか7名
議事　1. 士法関係経過報告
2. 法規特集号用原稿中間報告
a．建築関係法令一覧表
b．建築基準法のチェックポイント
c．違反建築防止アンケート
3. 委員交代について

出版委員会

設備技術者のための建築の知識執筆者打合会

8日　正午―2時30分　於会館集会室
出席者　伊藤委員長ほか10名
設備技術者のための建築の知識出版要綱その他打合せ

新鉄骨構造計算と実例編集幹事会

15日　正午―2時　於会館集会室
出席者　鷲尾委員長，木田，宮川幹事
新鉄骨構造計算と実例編集について協議

木造建築編集委員会

15日　5時半―7時半　於会館集会室

出席者　長沢委員長ほか4委員
議事（1）目的，内容，編集の再討議
（2）出版工程
（3）執筆者

新鉄骨構造計算と実例編集委員会

17日　3時―7時30分　於会館集会室
出席者　鷲尾委員長，木田，宮川幹事ほか10委員
議事（1）編集から出版までの工程について
（2）原稿の討議

左官工法指針出版記念会

18日　6時―8時　於網彦
出席者　谷口，山田執筆者，田中，池出版正副委員長，上田幹事
左官工法指針図書内容について意見交換を行ない，教育委員会企画の左官工事講習会の講師について協議懇談

建築基礎工法と実例原稿打合会

21日　5時半―9時　於会館集会室
出席者　森，吉仲，多々見，稲村各執筆者
建築基礎工法と実例第2章4節の原稿について打合せ

建築基礎工法と実例編集委員会

22日　6時―9時30分　於会館集会室
出席者　山肩委員長ほか7委員
「基礎工事上の諸制約」の原稿討議

「建築技術者のための電気設備」図書出版記念会

26日　5時―7時　於京都石村亭
出席者　羽馬・清水正副委員長，鈴木幹事，川内
鳴尾委員
国立京都国際会館見学後，電気設備工事図書の今後の宣伝方法，売上予想部数などにつき懇談

住宅委員会

委員会

9日　5時半―8時　於会館集会室
出席者　黒谷，野々村両副委員長ほか8委員
議事（1）第3回よろず相談住宅展について
（2）住宅委員会の組織について

教育委員会

委員会

10日　5時半―7時　於会館集会室
出席者　岩下，小西正副委員長ほか6委員
議事（1）左官工事講習会の地方（東日本各地）開催企画について
（2）現場実務講習会の広島での開催企画について
（3）次年度委員会へ引継事業について
（4）次年度委員会の構成について

日本万博コンストラクションガイド作成委員会

委員会

16日　3時―5時半　於会館集会室
出席者　東畑会長，浦辺委員長ほか16委員
万博協会側　山本建設部長ほか2名
万博コンストラクションガイド作成について協議

委員会

25日　5時―8時　於会館集会室
出席者　東畑会長，浦辺委員長ほか15委員
万博協会　長田
万博コンストラクションガイド作成について協議

見学会

白鶴酒造（株）3号工場見学会

設計，施工　株式会社　竹中工務店
26日　2時―4時半
参加者　56名

建築基準法並士法制定15周年記念講演会

16日　1時―4時
会　場　大阪科学技術センター8階大ホール
共　催　大阪府，大阪市，日本建築協会ほか5団体
聴講者　200名
講演（1）建設省事務次官　前田光嘉氏
（2）建築士法と建築基準法の問題点と動向
建設省建築指導課長　三宅俊治氏
（3）建築行政今昔
中沢建築事務所長　中沢誠一郎氏

前田事務次官を囲む午さん会

16日　正午―1時　於大阪科学技術センター
出席者　前田事務次官ほか建築6団体役員45名

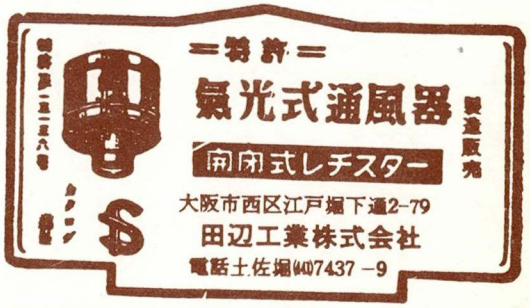
建築基準法並士法制定15周年記念講演会打合会

19日　正午―1時半　於日本建築学会近畿支部
出席者　日本建築協会ほか6団体
記念講演会精算事務打合せ

編集後記：建築金物のうち，とくに建具金物に焦点をあわして，金物関係者だけでなく，建築設計者，施工者にも，これだけはぜひ知っておいて有益になるという意図から企画してみたものだが，必ずしも，内容的にはその意図が十分に生かされなかったのではないかとおそれている。

①総論として，変遷と分類，現状と将来，デザイン，②建具金物のチェックポイント，③鍵物語の随想の3つの柱から考えた。企画にご協力いただいた幹事は，星野二郎，藤原宰，井原章太郎，西田朝夫，伊東哲郎，深谷浩一の各氏である。執筆者ならびに幹事にお礼申します。

次号は「法規特集」の予定。



信用ある技術と伝統の

アスファルト工事 専業大店

株式会社 久保商店

大阪市北区真砂町5番地　電話 大阪364代表 0206～9

屋根浪板
谷樋には **大島化学のひふくてっぱんを**

固定式通風器 連続式換気装置にも

耐酸スタンダードメタル

カラースタンダードメタル

PATENT Standard

大島応用化学工業株式会社

本社 河内市新庄114番地　電話 大阪(782) 4171～3・6734～8
支店 新居浜・東京・名古屋・四日市・広島・富山

田中式 スカイライト・ベンチレーター
スチールサッシュ・ドアー
スチールシャッター・オペレーター

TNK 田中工業株式会社大阪出張所

大阪出張所 大阪市北区芝田町28(第1山中ビル)　TEL 大阪(313)4671～2

本社 東京第一工場 東京都墨田区錦糸町1～25　TEL 東京(623)代表0106～0108・(622)0790
東京第二工場 東京都墨田区吾嬬町東4～122　TEL 東京(611)2118～9
小倉工場 福岡県小倉市赤坂上の宿37　TEL 小倉(52) 2833・2834
川崎工場 神奈川県川崎市東渡田3～43　TEL 川崎(②)7594～5
札幌出張所 北海道札幌市北大通東4丁目4　TEL 札幌(③) 6762・0515
盛岡代理店 岩手県盛岡市木伏49・東北建設(株)　TEL 盛岡(②) 7642
名古屋代理店 愛知県名古屋市西区桜木町308　TEL 名古屋(57) 7641
米子代理店 鳥取県米子市祇園町2～93・吉田工務店　TEL 米子(②) 4683

給排水・衛生
暖冷房・換気　設計施工

株式会社 大阪城口研究所

取締役社長　城口庸平

大阪市北区高垣町一・電話大阪㈣局7151(代表)
京都市東山区大和大路正面上ル電話京都56局4945(代表)
神戸市生田区下山手通六ノ一・電話神戸34局　5892

電気・暖冷房・水道・衛生設備
設計施工

大阪電気暖房株式会社

取締役社長　菅谷三郎

本店　大阪市西区江戸堀1－60　電話(441)8231 大代
支店　東京・名古屋・福岡
出張所　京都・神戸・岡山・高松・広島・熊本
札幌・仙台・新潟・富山・金沢・福井

水道・衛生・暖冷房・其他管工事
設計並旋工
(旧斎藤久孝事務所)

斎久工業株式会社大阪支店

大阪市北区常安町11番地
電話　大阪(443)5041～5番
東京本社　東京都千代田区大手町2の8番地(日本ビル)
電話 東京(270)7411番　(代表)

札幌営業所　札幌市南大通西4丁目1札幌道銀ビル　電話札幌㊀5756
金沢営業所　金沢市高岡町2番16号　電話金沢㉑2074
福井出張所　福井市城之橋下町一〇　電話福井②2436
高松出張所　高松市二番丁九　電話高松②5195
岡山出張所　岡山市大供松ノ木三八〇ノ一　電話岡山㉑5486

創業　暖冷房・換気・空気調和
大正二年　病院諸機械・給排水・衛生

株式会社 斎藤省三商店

東京店　東京駅前丸ビル6階676区
電話 東京(201)3761・3762・3763・3764
大阪店　大阪市西区土佐堀通　大同ビル616号
電話 大阪(443)3361～6
札幌店　札幌市北十条西18丁目36番地
電話 札幌(61)4371～3
名古屋店　名古屋市中区南大津通一丁目　千代田ビル522号
電話 中局(261)0641～3

冷暖房
給排水、衛生水道
電気
厨房

6Sサッシ
環境衛生施設
荷役運搬機械
化学鉱山機械

三機工業 株式会社 大阪支店

取締役社長　大前玉男
取締役支店長　樋口勝栄

大阪市東区北浜2丁目22番地　電話大阪(202)代表3071・3051
本店　東京都千代田区有楽町1丁目10番地
支店 出張所　名古屋、福岡、札幌、広島、仙台、富山、金沢、静岡、高松、
工場　鶴見、相模、六郷、高浜、中山、古賀

須賀工業株式会社

空気調和　衛生設備

大阪市西区土佐堀通1丁目14　電話 441—5171
支店 — 東京・大阪・名古屋・京都・神戸・福岡
営業所 — 広島

衛生・冷暖房設備

株式会社 西原衛生工業所大阪店

大阪市大淀区中津南通4丁目11　電話大阪㊽3531番

空気調和装置・塗装設備
設計施工

株式会社 建材社

大阪支店

大阪市北区中ノ島二丁目　(新朝日ビル5階)
電話　大阪㉛3721(代)
本社及東京支店　東京都中央区銀座西6丁目3(朝日ビル8階)
営業所　名古屋市中区菊原町2丁目(センタービル)
連絡所　広島・北陸・札幌

冷暖房・温湿度調整・水道
衛生・環境衛生施設
設計施工

山田工業株式会社

本社　大阪市西区京町堀1丁目62　電話 (443) 代表 8161～9
出張所　東京都北区上十条1丁目10　電話 (911) 3941
名古屋市中村区牧野町1の6　電話 (54) 0966
神戸市生田区北長狭通7丁目1の1　電話 (34) 1778・4386
広島市袋町6番4号　電話 (21) 7575・7588

空気調和・衛生設備
設計施工

株式会社 三晃商会

本社　大阪市北区富田町16 電話(364)代表7031
支店　東京都千代田区神田小川町2丁目1桧ビル電話(292)代表7751
福岡市大名1丁目8番12号電話(76)代表3795
出張所　名古屋市中区新栄町2丁目1 電話(941)5966
福井市西宝永町2丁目113 電話(2)1596
松江市東本町4丁目147電話(2)5098
広島市紙屋町1丁目2番22号電話(21)代表4535

暖・冷房・空気温湿度調整装置
設計施工

高砂熱学

本　社　東京都千代田区神田駿河台4丁目2番地
大阪支店　大阪市北区梅田8番地（新阪急ビル8階）
電話　大阪（312）4521（代表）

Carrier
空気調和装置、各種冷凍機
設計・製作・施工

東洋キヤリア工業株式会社
大阪支店

大阪市北区堂島浜通1－25（新大ビル）
電話大阪(344)8331
本社　東京都中央区日本橋本石町4－2(三井第二別館)
支店　東京・名古屋　出張所　九州
工場　埼玉県北足立郡・東京都足立区

暖冷房・水道衛生工事
設計施工

株式会社 栄興商会

取締役社長　中山敏正

本　店　大阪市福島区上福島北二丁目一番地
電話大阪㊾3391～5番
支　店　東京都新宿区荒木町一九番地
電話（351）2177～8番
神戸出張所　神戸市生田区下山手通八丁目三三　電話元町④3035番
仙台出張所　仙台市東四番丁四五　電話②5136番

暖房・冷房・水道・衛生
温湿度調整装置
設計施工

株式会社 朝日工業社

大阪市東淀川区加島町357　電話㊿2271～9（代）
東京支社　東京都港区芝浜松町2—7 電(434)6171(大代表)
支店　北海道・仙台・名古屋・広島・福岡

温湿度調整装置、暖房
冷房、水道、搬送機設備
設計並ニ施工

第一工業株式会社大阪支店

大阪市北区富田町30　電話大阪㊹ {(代表)0977 / 0978～9・0970
本社　東京都千代田区丸ノ内3—2(新東京ビル)
電話（211）8511・8561（代）
仙台支店　仙台市新伝馬町60
電話7332
名古屋出張所　名古屋市東区東門前町3—6
電話⑨2893

温湿度調整・暖冷房・換気給排水・衛生設備
設計並施工

日本管工業株式会社

代表取締役　市川繁雄

本　社　京都市中京区両替町通り姉小路上ル
電話㉒（代表）7975・（夜間専用）5532
大阪営業所　大阪市北区天満橋筋1-37(天満橋北詰)
電話（352）3501～3
四日市営業所　四日市市浜田西末広町電話㊸7431～3
津営業所　津市栄町2—111電話⑧3610

暖冷房・空気調和・環境衛生工事一切
設計施工

日本熱学工業株式会社

社長　牛田正郎

本　社　大阪市北区万才町50
大阪事業本部　電話　大代表（312）8671
東京事業本部　東京都新宿区三栄町18
電話　大代表（353）9151
名古屋事業本部　名古屋市中村区下広井町3－15
(中京電気ビル)電話(581)9376～8
各事業部　京滋、下関、新潟、金沢

給水　衛生　空気調和設備
設計施工

平山工業株式会社

取締役社長　平山京平

大阪市西区江戸堀2丁目2番地
電話　大阪(441)代1994　(443)代0331

冷房・暖房・温湿度調整装置
換気・給排水・衛生設備
設計施工

第一企業株式会社大阪支店

大阪市北区天満橋筋4—71
電話㊽2808・2809・2800・2134
本社　東京都文京区元町2丁目17番地
電話（811）（代表）6294
支店出張所　名古屋・福岡・札幌・仙台・高松・広島

温湿度調整装置・冷暖房・換気装置
ファン・ヒーター・クーラー
スチール・アルミ・サッシ・ドア・シャッター
設計・製作・施工

理研鋼機株式会社

大阪支店　大阪市東区高麗橋5－45（興銀ビル別館）
電大阪代（202）7745番
本社・工場　東京都北区神谷3の10の3
電東京代(901)3191番
本社・分室　東京都港区麻布笄町155（第5興和ビル）
電東京代(409)0151番
支店　名古屋・仙台　連絡所　福岡

電気工事設計施工
工藤電気株式会社
取締役社長 西村庄市
大阪市北区野崎町六九
電話・大阪(313)代表3456
東京支店 東京都中央区西八丁堀二丁目十二
電話(551)8330・8303
営業所 名古屋・神戸・岡山・広島 北九州

各種電気工事設計施工
浅海電気株式会社
取締役社長 浅海正雄
本社 大阪市北区老松町1丁目22
電話 大阪(362)8701
東京支社 東京都港区赤坂溜池町1
電話(481)8621～4・3573
営業所 名古屋・札幌・旭川・福岡

電気工事・計装工事
設計施工
栗原工業株式会社
取締役社長 栗原信英
大阪市北区旅籠町8番地
電話 大阪(363)1221番(代表)
支社 東京・名古屋
出張所 舞鶴・広島・八幡・福岡・富山

電気工事設計施工
中央電気工業株式会社
取締役社長 今村騰
本社 大阪市北区梅ケ枝町五六番地
電話 大阪代表㊙8131～7
支店 東京・名古屋・四日市・神戸・御
営業所 坊・新宮・松山・草津

空調衛生設備用各種自動制御盤
監視盤・グラフィック盤・指示計器盤
端子盤・高低圧受配電盤・分電盤
各種フロートスイッチ・其の他
各種自動装置用電気機器設計製作
森井電業株式会社
取締役社長 森井定勝
専務取締役 佐野春吉
本社 東京都港区芝三田綱町一番地
電話東京(451)代表9611
支店 大阪市北区常安町十六番地
電話 大阪(443)代表8381・夜間(441)0502
出張所 名古屋・広島・福岡・仙台
工場 東京・大阪・福岡・名古屋

各種電気工事設計施工
株式会社 **ヤマト電気商会**
取締役社長 山本永造
本社 大阪市北区西堀川町15番地
電話大阪(364)代3056
東京営業所 東京都港区新橋5－34－6 相馬ビル5階
電話 東京(434)3848・(431)8435
出張所 大阪南・北海道・名古屋・四日市・福山・福岡

電気・暖冷房・空調工事設計施工
三宝電機株式会社
取締役社長 嘉納伝三
本社 大阪市北区絹笠町五〇(堂ビル三階)
電話(312)1471(代)
支店 東京都中央区明石町15(辻孝ビル)
電話(542)5641
営業所 名古屋市北区城見通二丁目二〇番地
電話(99)5131～3
出張所 小松市・堺市・高槻市・姫路市

電気工事 ℰ 設計施工
朝陽電気株式会社
取締役社長 山本博三
本社 大阪市北区中之島三丁目三番地
朝日ビルディング(6階)
電話大阪大代表(231)9531番
営業所 大阪市西区土佐堀通り四丁目八番地
電話大阪代表(448)1361番
営業所 京都市中京区西ノ京中合町20ノ11・
電話京都代表(81)9296番

電気設備工事設計施工
東光電気工事株式会社
大阪支社
支社長 姉川正男
大阪市東区高麗橋五丁目二八番地
電話 大阪(202)0325～9番
本社 東京都千代田区西神田1丁目8番地
支社 札幌・仙台・丸ノ内・名古屋・福岡
出張所 旭川・白河・横浜・静岡・富山

電気工事・設計・施工
中本電気株式会社
取締役社長 中本正明
本社 大阪市城東区野江東之町三丁目一五
電話 大阪(931)代表7341～5
資材倉庫 大阪市城東区野江東之町三丁目一一 電話大阪(931)7004

電気工事設計施工
並架線金具製作販売
（日本工業規格表示工場）
八千代電設工業株式会社
取締役社長 梶本秀尾
大阪市東区森之宮東之町
電話大阪 ㊾ 6531（代）～8
支店 名古屋
営業所 東京
出張所 岡山・北九州

電気工事設計施工
株式会社 三興社
代表取締役 林 敏夫
本社 大阪市北区絹笠町50（堂ビル7階）
電話 ㊾ 3671（代）
支店 東京都中央区日本橋箱崎町3丁目2番地
電話 ㊻ 1478（代）
出張所 川崎・相模原・堺・福山

電気工事設計施工
富士電業株式会社
取締役社長 田中実
本社 大阪市西区北堀江上通1丁目65
電話大阪（541）0564～7・7148～9
営業所 東京・名古屋・広島・福岡

設計 製作
エレベータ・コンベヤー・リフト
エスカレータ・ホイスト・クレーン
日本エレベータ工業株式會社
本社 大阪市大淀区天神橋筋6（天六阪急ビル）
電話（351）4927代表 7071交換
東京営業所 東京都台東区上野3丁目10番10号
電話（832）5241代表

General Electric（G.E）社製
冷暖房機「ゾンナル」その他各種冷暖房機
温水ボイラー「ハイテンプ」
（西独WEBSTO社技術提携）
西日本総販売元
岩佐物産株式会社
本社 大阪市北区老松町3－56（西天満ビル） 電話（364）2238（代表）
東京 東京都中央区霊岸島1－10 電話（551）1079・1617
四国 八幡浜市大黒町3 電話 八幡浜 514・1914

青写真とマイクロフイルム
株式会社 内外写真
製図・トレース・複写写真
大阪市北区堂島北町16 TEL ㊾ 9055（代表）

PAINTING CONTRACTOR
塗装工事請負
株式会社 林塗装店
TEL. 大阪 ㉛ 1756－7・東京 ㉙ 1335

社寺数奇屋用瓦……大仏瓦
耐風雨緩勾配用瓦……大和瓦
美術建築内外装用タイル……大仏タイル
株式会社 大佛
本社 京都市東山区今熊野大仏池田町9の9 (56)3555 3725
大阪営業所 大阪市北区空心町1丁目28 (351)0703
名古屋営業所 名古屋市瑞穂区堀田通1丁目30 (88)2703
東京営業所 東京都渋谷区上原1丁目29の4 (467)1641

営業品目
●樹脂防水ゴーレヂン
●樹脂防水ゴーレックス
●化粧壁材ソリジットスタイン吹付
●樹脂砂壁エバーサンド吹付
合同特許建材工業株式会社
本社 営業所・大阪市東住吉区駒川町3－54 電(791)代7814～6
代理店・東京都品川区東大崎3の239 電東京（491）9698

陶管・練瓦・ヒューム管
ヴェンチレーター・マンホール


株式会社
三幸商會
大阪市北区与力町一ノ一〇
電話 大阪(358) 4031

鈴木式防火シヤタア

株式会社 鈴木シヤタア商会

大阪市北区茶屋町33　電話 (371) 4151～6

北陸営業所　金沢市長田町119　電話 ㉑ 2287

木毛セメント板



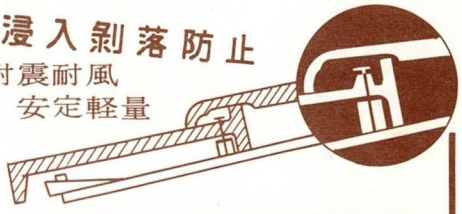
東邦商会

本社　大阪市東住吉区桑津町3丁目59
電話大阪(718) 1292～6
出張所　和歌山市新堀6丁目13
電話和歌山(2)0298・9435

大阪市浪速区元町一丁目西電話(641)五五五

ナニワ瓦株式会社

雨水浸入剥落防止
耐震耐風
安定軽量



ナニワ緩勾配瓦

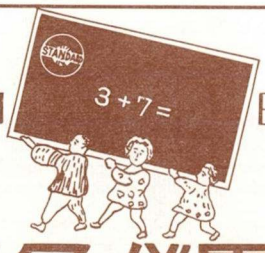
3寸緩勾配最適軽量水止付(空葺)瓦

耐酸ツボ各種
天窓瓦福林産地直売
建築陶器の百貨店



株式会社 吉田芳雄商店

大阪市北区南森町交叉点
電話大阪(361)3450・(364)2345



Standard Board&Slate

フタバ黒板

大阪市東住吉区桑津町三丁目101番地 電話大阪(717)4561～2

奉仕感謝の店

タイル 衛生陶器

㊊ 株式会社 川岸窯業商店

大阪市西区靱本町2丁目98　靱本町電停前
電話大阪・(532)0461～4番



ノトク の新建材

プリント合板 ビニオン
プリント合板 リズムウッド
ビニール合板 ビニライト
ポリエステル化粧板 ポリプライ
立体加工合板 ノトクランマー
工芸合板 アジロ合板
合成接着剤 ブルータイン
その他 新建材一式

浪速合板株式会社

大阪市浪速区幸町通3の20　TEL (561) 2201 (代)
東京出張所　東京都江東区深川平久町1の13　TEL (644) 8432

タイル

衛生陶器

エスロンタイル

サンウェーブ

流し台・調理台

株式会社 平田タイル

大阪市西区阿波座中通1

電話 (532) 1234代表

泉

石綿セメントの

最高水準を行く!!

アスベストバリヤ

Asbesto. Barriev

(硬質石綿板)

建物内外壁、間仕切、天井扉、電気室
発電所、配電室、製鋼、ガラス工場
の壁、製糖、製油製薬工場の床スカ
ート壁などに最適

泉石綿工業株式会社

大阪市北区同心町1の11

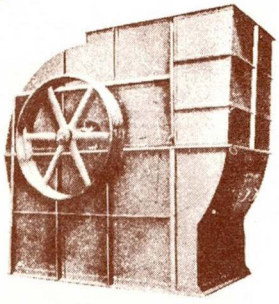
電話 ㊿3442・4078

(呈カタログ)

KANDAN

煖冷房温湿度調整

設計 施工



各種送排風機

設計 製作

関西煖房工業株式会社

本社	大阪市住吉区万代東6ノ3	電話 大阪(672)1281(大代表)
堺工場	堺市浜寺石津町中2ノ200	電話 堺 (3)7301(代表)
和泉工場	和泉市観音寺町220	電話 和泉 (41)4151(代表)
出張所	名古屋・広島・福岡・徳島	

防水には

プルーフテックス
プルーフコートの併用を

何れも合成ゴム、合成樹脂系のエマルジョンで簡単に施工が出来完全防水の目的が果せます。

詳細説明書送呈

耐酸化学工業株式会社 大阪市北区高垣町80 電(361)0178

T K K

アルミニウム

ステンレス　　カーテンウオール

ブロンズ

東京カーテンオール工業株式会社

（旧社名東京鋼板工業株式会社

本社及工場　東京都荒川区尾久町5ノ1000
電話（891）8131～8
大阪支店　大阪市北区富田町18番地島根ビル
電話（361）9154～7
名古屋支店　名古屋市東区久屋町5の9（住商ビル）　2578～9
福岡出張所　福岡市橋口町15番地の1（サンビル3階）㉔8825

内外

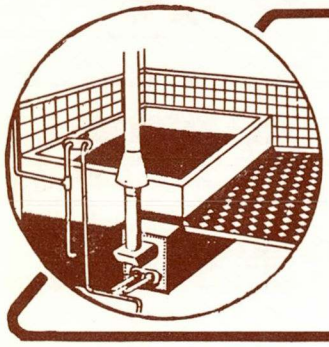
責任施工
アスファルト防水工事
セメント防水工事
アスファルトモルタル床舗装工事
耐酸アスファルト
モルタル工事

N.G.C.式

米国パブコ・コンパウンドアスファルト
米国バイヤライト・コンパウンドアスファルト
販売

内外工業株式会社

本社　大阪市阿陪野区旭町一ノ五一　電話（641）3434～6 夜間（631）0810
工場　大阪市東住吉区桑津町三ノ一六



田中のガス風呂

ミリオンポリバス浴槽

清

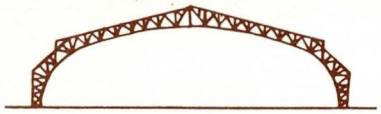
各種銅鉄風呂釜一式
箱風呂・ボイラー・
ガス風呂・温水鑵

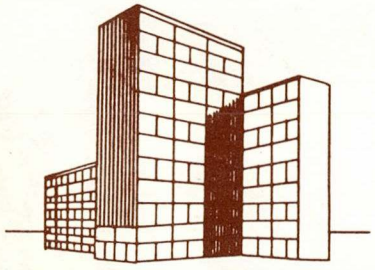
大阪ガス会社指定

田中風呂鑵作所

大阪市浪速区元町1丁目747　（641）5313・8128

綜合建築設計への道





設計部　1．各種鉄骨・鉄筋コンクリート造
建築の設計監理
2．ダイヤモンドトラス・ジグザグ
トラス・平行トラス等
各種大張間鉄骨造の設計監理

金物部　1．耐震耐風木材接合金具の製造販売
PAT・O式（織本式）ヂベル及クランプ
2．鉄筋の接手及末端定着金具PAT．バコ及バスト









株式会社 **織本建築事務所**　所長　織本道三郎
（旧織本建築設計々算事務所・織本特殊構造研究所・合体）
東京都中央区日本橋かきがら町3の2　電話（671）6443・7007・7062

網入光り波型ガラス（スレート小波／スレート大波）長サ965㍉㍉　1,818㍉㍉

ダイニチ・アーモライト　波板・平板

（硝子繊維強化ポリエステル板）各種波、寸法（長尺物有）

製造販売　大日本硝子工業株式会社

大阪支店　大阪市北区玉江町２ノ４（三菱倉庫ビル）　電話㊀1389・3389・3281
本　社　神奈川県相模原市小山字久保２２４　電㊁3101～4

建築基準法にフリーパスのガラス屋根

特許　内外式
電動ベンチレーター

屋上強制換気装置のパイオニヤ
ご信頼におこたえできる
行届いた設計施工

内外建材株式会社

大阪市西区土佐堀船町23（大阪商工ビル）TEL(441)3983・4396
工場　大阪市城東区天王田町１の141　TEL（962）1149

内外式スカイライト
工場・プラットホーム・
体育館・アーケードに最適

内外式 連続採光換気装置
コンチニアスベンチレーター
筒型各種ベンチレーター
設計　施工

冷蔵庫防熱工事
耐酸モルタル工事

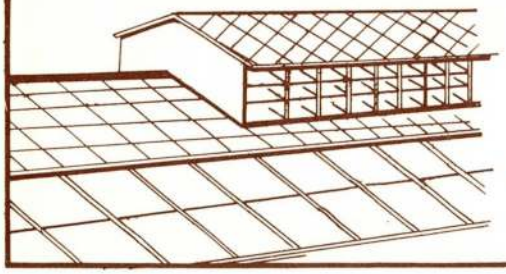
アスファルト専門工事

アスファルト防水工事
アスファルトタイル工事
各種床工事

大阪耐酸工業所

大阪市北区浮田町82番地　電話大阪(371)1333番

岩元式　スカイライト並固定筒型コンチニアスベンチレーター



サッシュ、ドアー、シャッター
伸縮扉、オペレーター、門扉鉄柵
其他金物一式製作施工

カタログ進呈

岩元工業株式会社
本社　大阪市東成区東今里町４の40
電話(981)0616～0618



東洋シヤッター

甲種、乙種防火シャッター製造施工

●品　種　　キングゴールド（特殊チタメート処理）・亜鉛メッキ樹脂塗料焼付仕上

■スプリングシヤッター　■重量スプリングシヤッター　■手動式電動式シヤッター　■特許自動シヤッター

建築業者登録番号（ヌ）第5807号　甲種・乙種防火戸

東洋シヤッター株式会社

本社・工場　大阪市西淀川区佃町4丁目33番地　電話（代表）471−8331

忠岡工場　大阪府泉北郡忠岡町字北出　電話　泉大津（2）5941

大阪営業所(352)-4571東京(771)-1117・名古屋(331)-6171・京都(35)-6591・神戸(22)-1489・福岡(29)-4103・滋賀(大津)(2)-8409其の他全国主要都市

スチール
アルミ
ステンレス

サッシ・ドアー
カーテンウオール
シヤッター

三高式オペレーター・ドアーハンガー



TRADE MARK
M.T.K.S

株式会社 三高製作所

本社工場　尼ヶ崎市神崎五反田280　電話　大阪（401）6158・6159
9463・7939（491）3200

内　装　資　材
専　門　店

建　材　の　室谷

室谷商事株式会社

本　社　神戸市生田区北長狭通４－１（英和ビル）
直通電話　神戸（33）0881～３
支　店　大阪市北区絹笠町50（堂ビル５階　502号室）
直通電話　大阪（312）2031～４
倉　庫　神戸市葺合区八幡通１－５（電話㉒2923）

全国で好評の……
新興の繊維壁！

〈新発売〉
和室・洋室にピッタリの　美しい調和です！
龍鳳・桃山壁・昭和壁



●清　流　●錦上壁K　●パビロン壁
●大和壁　●日本壁　●カセロンウォール
●新興壁　●新日本壁　●チエリーウォール
●ほたる　●蛍光壁　●スーパーウォール
●錦上壁　●いすゞかべ

●防錆剤エバコン　●耐湿剤オートン　●化学糊スーパーシンケン糊
（全国有名建材店にあります）

株式会社 新興建材工業所
大阪市西区四ツ橋　電話（541）5756～9

OKUYAMA-KAKOGYO · WATER · PROOF · OAM

陸屋根防水には

特許 絶縁工法を

カッパー防水帯

コーパータイト

特許 奥山式熱工法・冷工法綜合防水層

奥山化工業株式會社

東京都中央区銀座西8の3　電話（571）2703～4・2370・4064・0264
名古屋出張所　名古屋市南区若草町33　電話（811）3660

●御申越次第カタログ進呈

新しい時代の
燃えない建築資材

切らずにそのまま張り上げられる豊富なサイズのへり折り石膏ボード：

ニュータイガーボード

キレツがでない——あくがでない——施工が早い——塗りよい石膏プラスター：

YNプラスター

TIGER BRAND

吉野石膏株式会社 大阪支店

大阪市北区堂島浜通1－25（新大ビル）
TEL（341）2556～9番
本　社　東京都千代田区丸ノ内3－2（新東京ビル）
TEL（216）0951（大代表）
支店　福岡　営業所　札幌・仙台・名古屋・広島
関係会社　菱化吉野石膏・チッソ吉野石膏
宇部吉野石膏・住鉱吉野石膏

（カタログ進呈）

広告目次 (50音順) 建築と社会 昭和41年 Vol. 47 No. 4

ア kk朝日工業社……93
浅海電気kk……94
イ 伊奈製陶kk……88
泉石綿工業kk……97
岩佐物産kk……95
岩住サッシkk……104
岩元工業kk……99
ウ kk上野製作所……75
エ kkＡＢＣ商会……87
kk栄興商会……93
永和工業kk……5
オ オリエンタルメタル製造kk……86
小田正kk……38
小俣シャッター工業kk……71
大阪瓦斯kk……2
kk大阪城口研究所……92
大阪耐酸工業所……99
大阪電気暖房kk……92
大島応用化学工業kk……91
kk大林組……40
kk奥村重兵衛商店……9
奥山化工業kk……102
kk織本建築事務所……98
カ 柏原瀝青kk……2
kk川岸窯業商店……96
関西煖房工業kk……97
関西ペイントkk……12
関西三星タイル会……11
キ 近畿工業kk……12
協同金属工業kk……75
ク 工藤電気kk……94
kk久保商店……91
栗原工業kk……94
ケ kk建材社……92
コ kkゴール……37
合同特許建材工業kk……95
kk鴻池組……作品頁(16)
サ 斎久工業kk……92
kk斎藤省三商店……92
三栄建材工業kk……6・75
三機工業kk……92
kk三幸商会……95
kk三晃商会……92
kk三興社……95
三宝電機kk……94
シ シポレックス販売kk……39
敷島金物kk……11・75
敷島紡績kk……作品頁挟込
渋谷金属産業kk……75
昭和鋼機kk……19
kk新興建材工業所……101
ス 須賀工業kk……92
kk鈴木シヤタア商会……96
住友金属工業kk……表2
セ 関ケ原石材kk……19
タ タイホー工業kk……19
ダイケンサッシkk……104
田島応用化工kk……表4
田中工業kk……91
kk田中風呂製作所……98
田辺工業kk……90
第一企業kk……93
第一工業kk……93
大日本硝子工業kk……99
kk大仏……95
耐酸化学工業kk……97
高砂熱学工業kk……93
kk竹中工務店……41
kk武智工務所……9
チ 中央電気工業kk……94
朝陽電気kk……94
テ 帝金kk……75
ト 東京カーテンオール工業kk……98
東邦商会……96
東光電気工事kk……94
東洋キヤリア工業kk……93
東洋シャッターkk……100
東洋陶器kk……6
東洋リノリュームkk……1
ナ ナニワ瓦kk……96
内外建材kk……99
内外工業kk……98
kk内外写真……95
kk中博光商店……76
kk中村多喜弥商店……75
中本電気kk……94
浪速合板kk……96
ニ kkニッカナ……3
日本エレベータ工業kk……95
日本管工業kk……93
日本建鉄kk……表3
kk日本シヤッター製作所…表3
kk日本セメント防水剤製造所……表3
日本ドアーチエック製造kk……86
日本熱学工業kk……93
日本ペイントkk……8
kk西原衛生工業所……92
ハ kk林塗装店……95
kk日立製作所……表4
ヒ 美素工業kk……14
美素建物管理kk……14
kk平田タイル……97
平山工業kk……93
フ フタバ黒板……96
富国交易kk……4
富士電業kk……95
福島商事kk……76
マ 松下電器産業kk……85
kk松村組……作品頁(28)
kk丸喜金属本社……76
ミ kk三高製作所……100
水谷ペイントkk……70
ム 室谷商事kk……101
モ 森井電業kk……94
ヤ kkヤマト電気商会……94
八千代電設工業kk……95
山田工業kk……92
kk山本建材社……3
山本窯業化工kk……56
ユ kk油脂化工社……表3
kk湯川商店……76
ヨ kk吉田芳雄商店……96
吉野石膏kk……102
リ 理研鋼機kk……93

Iwazumi

岩住のサッシ・ドア

アルミ
ステンレス
スチール

カーテンウォール
スパンドレル

スチール工場　尼崎市守部字下河原拾五　電話代表(401)6751

岩住サッシ株式会社

アルミ工場　大阪市西淀川区千舟東二丁目三一　電話代表(471)5123

岩住アルミサッシ株式会社



大阪証券会館

モダンな
都市美を
創る……

ダイケンの

カーテンウォール

▶米国ヴァリーメタル社と技術提携◀

◆営業品目◆

- アルミ／ステンレス／スチール　サッシ／ドア
- 防潮パネル
- アルミレディーメードサッシ／ドア

ダイケンサッシ株式会社

本社・工場	堺市松屋町1－6	TEL (38) 1141
営業部	大阪市西区靱本町1－109(富士ビル)	(532) 1141
鳳工場	堺市平岡町48	TEL (7) 1565～6
東京営業所	東京都千代田区平河町1－1	TEL (261) 6641
名古屋営業所	名古屋市東区東新町4(イースタンビル)	(94)3911
福岡営業所	福岡市舞鶴2丁目1の24	TEL (74) 5406
金沢営業所	金沢市下新町13	TEL (31) 3427～8
長野代理店	長野市吉田東町1251	TEL (3) 2729

日本建鉄の

PS型レデイメードサッシ

アルミサッシドア

日本建鉄株式会社

本　社　東京都千代田区大手町2－8　TEL東京（201）0341(代)
大阪支店　大阪市北区梅田町47(新阪神ビル)　TEL大阪（361）6758(代)

日本建築協会優良證明

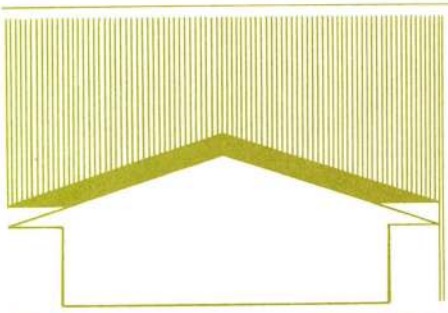
セメント増強防水剤

ウォータイトB号

CEMENT WATER-PROOF WOTAITO

株式会社 日本セメント防水剤製造所

本　社　兵庫県宝塚市高台上の池北28－1　電話　宝塚（6）2153
大阪事務所　大阪市東区船越町2－31（船越ビル）　電話（941）2626(直通)
出張所電話　東京（431）8648・名古屋㉜1331
仕様書贈呈
ウォータイト式防水工事代行店電話　大三工業高松②8697　安藤工事　仙台㉓0721・札幌⑤7171　福岡③5765　豊永建材　広島⑥6371



モルタル・コンクリート用

マノール

●防水工事責任施工

製品

●セメント混和剤のトップ……

防水剤
急結剤
A　号
接着剤
剥離剤

ご一報次第カタログ進呈します

株式会社 油脂化工社

本　社　東京都品川区大井1－15　電話(771)0195(代表)
大阪営業所　大阪市東淀川区西宮原2－48　電話(971)4765・0063

防火シヤッター

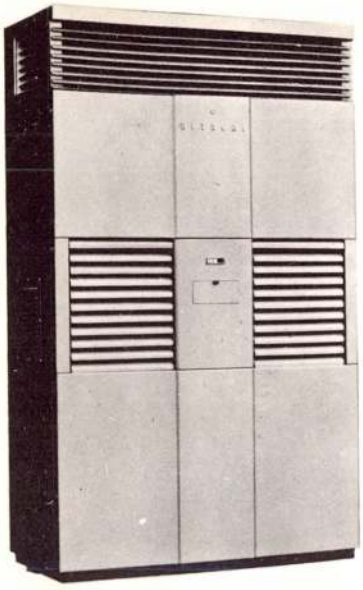
甲種
乙種

☆電動式
☆手動式
☆バランス
☆パイプ

株式會社 日本シヤッター製作所

本社工場　大阪市東淀川区田川通6丁目38番地
電話（大阪）(301) 代3656～9番
工場　東京　福岡　支店営業所　名古屋　高松　岡山　高知
代行販売店　全国主要都市ニアリ

昭和二十四年三月十九日　第三種郵便物認可　昭和四十一年四月二十日印刷　昭和四十一年四月廿五日発行（毎月廿五日発行）



日本の気候風土を研究しました

気象庁の長期予報では、この夏は酷暑…「日立エアーコンディショナー」が実力を発揮します。日立では日本の気象条件を徹底して調査研究し、そのすべてを製品に反映させました。

■主な用途
- ホテル・銀行・劇場などの涼しいサービスに。
- 一般事務所・病院などの能率向上に。
- 自動計算機室・精密計器室などの機器保全に。
- 製薬・製菓・製紙などの生産性と品質管理に。

日立エアーコンディショナー

日立製作所　大阪市北区(全日空ビル内)　電話・大阪(313)1401(代表)

■304.8㎜×304.8㎜　厚さ2㎜　■一面坪￥3500→4000　■カタログ進呈



美しい！はがれない！傷がつきにくい――Pタイルに関しての一致した意見です　玄人筋からは『柔軟性で木やコンクリートの床にも馴み易く仮敷もいらぬスピーディな施工性』といわれます。Pタイルはどんな場所でも明るい環境をつくる床材〔製法特許品〕です！

三星プラスタイルP

田島応用化工KK★

東　京／東京都千代田区岩本町3－11　TEL(866)代6101
大　阪／大阪市西区京町堀1ノ74　TEL(441)代5951
名古屋／名古屋市西区桜木町3丁目8番地　TEL(571)6361
広　島／広島市鉄砲町5番16号　TEL(21)2281
博　多／福岡市冷泉町5番7号　TEL(28)2807

ご入会のお申込は……
「建築と社会」発行所　社団法人日本建築協会　大阪市東区北浜3－37　電話大阪(231)9648・9649・9640
振替口座大阪39975番

売価　一部　金二〇〇円（送料共）